

【発行】						種別	タイトル	著者	ページ	備考
巻	号	通巻	年	月	日					
7	1	157	1909	1	1	広告			表紙裏	
7	1	157	1909	1	1	口絵	波露松影			絵画、フランク・ワルトン画伯筆
7	1	157	1909	1	1	広告			前付一	ページ赤紙。
7	1	157	1909	1	1	目次			前付二	ページ赤紙。
7	1	157	1909	1	1	種名			前付三	ページ赤紙。
7	1	157	1909	1	1	広告			前付四	ページ赤紙。
7	1	157	1909	1	1	本誌	報恩主義の道徳	社論	1	
7	1	157	1909	1	1	修養	真宗論語(其一)	文学博士 前田慧雲	5	
7	1	157	1909	1	1	修養	真心の聲	文学士 北村教蔵	8	
7	1	157	1909	1	1	修養	新年の修養		10	
7	1	157	1909	1	1	実談	花が笑ふの生涯	伯耆 大隈重信	13	
7	1	157	1909	1	1	実談	宗教員生活	吉澤和樹	16	
7	1	157	1909	1	1	社会	社会改良と宗教	伯耆 坂垣退助	17	
7	1	157	1909	1	1	社会	自治体の発達と宗教家	留岡幸助	19	
7	1	157	1909	1	1	博識	僧俗二論	文学博士 三宅雄二郎	21	
7	1	157	1909	1	1	博識	人性究査の要求	羽澤了諦	23	
7	1	157	1909	1	1	博識	我親真宗(第四回)	祐輔秋敏	27	
7	1	157	1909	1	1	博識	感化と人格	文学士 淡作安文	31	
7	1	157	1909	1	1	麻抄	根本主義と愛本主義	野島龍	34	(十善堂版)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	日々の心得	文学博士 法学博士 新渡戸 稲造	34	(仏陀の光)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	人道とは何ぞや	文学博士 村上専精	35	(人道)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	衣服の道徳	飯坂玉山	36	(通俗仏教新聞)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	宗教と衛生	前田不二三	36	(衛生新報)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	欧州宗教界の衰勢	海老名雅正	37	(新人)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	女性の力	加藤咄堂	37	(通俗仏教)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	宗教の二方面	新田竜眼	37	(新仏教)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	戒律と風俗	佐治夢庵	38	(六合雜誌)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	婦の義勇奉公	医学博士 丘淺次郎	38	(女範)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	仏壇や神棚の無い家庭の子を團圓するな	東京市助役 宮川鉄次郎	39	(新婦人)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	報徳教と神儒仏	法学士 帆足準三	39	(素葉の椿浜)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	戒律となれ種子となるな	中島徳蔵	39	(成民)
7	1	157	1909	1	1	麻抄	甘き涙と苦き涙	阿雪	40	(無尽灯)
7	1	157	1909	1	1	広告			中付の一	ページ青紙。中付一から中付六まで。
7	1	157	1909	1	1	講話	仏教の要諦 第一回	島地大等	41	
7	1	157	1909	1	1	講話	小僧	青木直良	40	
7	1	157	1909	1	1	評論	仏教大綱 上	文学士 奥道雄	40	
7	1	157	1909	1	1	家庭	家庭の心理 其一	高島平三郎	52	
7	1	157	1909	1	1	家庭	児童の宗教心	遠元翠溪	54	
7	1	157	1909	1	1	家庭	人浴に関する衛生	茶健也	57	
7	1	157	1909	1	1	雑録	本年の干支に就て	龍雨田七十二納	60	
7	1	157	1909	1	1	雑録	新年書感	子河岸接所	62	
7	1	157	1909	1	1	雑録	おとぎばなし 鈴のお祝ひ	牧原友丸	64	
7	1	157	1909	1	1	雑録	宗教の趣味	下総古河町 知久源蔵	65	
7	1	157	1909	1	1	雑録	戒律の風	佐々木寛	67	
7	1	157	1909	1	1	社会	投稿歓迎 原稿締切毎月十日		67	
7	1	157	1909	1	1	小説	小説 仏手柑	小牧義雄	68	
7	1	157	1909	1	1	懸案	滅し待つ間	大島室水	71	
7	1	157	1909	1	1	長詩	朝の人	睦の花守	73	
7	1	157	1909	1	1	長詩	欲望		73	
7	1	157	1909	1	1	長詩	篤子内親王	柏原生	74	
7	1	157	1909	1	1	長詩	百八吼	山本敦清	75	
7	1	157	1909	1	1	和歌	佳人	金商人	76	
7	1	157	1909	1	1	和歌	涙の跡	龍人	76	
7	1	157	1909	1	1	和歌	玉露	美寿久	76	
7	1	157	1909	1	1	和歌	雪中松	藤井無我	77	
7	1	157	1909	1	1	和歌	福寿草	となはや	77	
7	1	157	1909	1	1	俳句	新春雑吟	春潮／白鷗／大山清／鶴堂／吉更／色郎／閑窓	77	
7	1	157	1909	1	1	漢詩	町田柳塘来訪見惠詩次韻却贈 他	宮沼道人	78	
7	1	157	1909	1	1	漢詩	大教家 他	龍井仙岳	78	
7	1	157	1909	1	1	漢詩	動騷雪中吟 他	小泉椿斎	78	
7	1	157	1909	1	1	社会	寄書家諸君に望む		78	
7	1	157	1909	1	1	報道	詔書を平易にする建議		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	株式会堂の計画		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	尚風会の創立		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	韓国と神宮奉斎会		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	仏教同志団		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	地方自治と福祉		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	全国社会及準職位職数		79	
7	1	157	1909	1	1	報道	天理教会の奥安心		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	天理教師家族扶助		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	水中の古寺		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	西本願寺の搜検家		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	大谷尊師近状		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	ニッポラ会堂の近状		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	戒世蓮の新聞部		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	人指を切れる奇僧		80	
7	1	157	1909	1	1	報道	曹洞宗の快僧		81	
7	1	157	1909	1	1	報道	備後世羅郡の教況		81	
7	1	157	1909	1	1	報道	多数の古仏像		81	
7	1	157	1909	1	1	報道	落成の兩館別院		81	
7	1	157	1909	1	1	報道	故梅原重北氏の追吊会		81	
7	1	157	1909	1	1	報道	軍資金の競風塵		81	
7	1	157	1909	1	1	新刊紹介	大谷半親 加藤咄堂著		82	
7	1	157	1909	1	1	新刊紹介	人々と我々 近身常観著		82	
7	1	157	1909	1	1	新刊紹介	職工新聞 一週年紀念号		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	島地黙雷氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	前田慧雲氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	森田管長		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	片山國嘉氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	松原深諦氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	次郎政太郎氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	國光敬氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	島地大等氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	安藤鉄雄氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	八潮謙章氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	太田覚隠氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	加藤咄堂氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	小林照朗氏		82	
7	1	157	1909	1	1	個人消息	佐藤殿英氏		82	
7	1	157	1909	1	1	広告			後付一	ページ赤紙。後付一から七まで。
7	1	157	1909	1	1	社会	書籍販売部	大樹園書籍販売部	後付八	ページ赤紙。
7	1	157	1909	1	1	広告			裏表紙	表紙の裏と表広告。一部欠損。
7	2	158	1909	2	1	広告			表紙裏	
7	2	158	1909	2	1	目次			前付一	ページ赤紙。
7	2	158	1909	2	1	目次	本誌新年号要目		前付二	ページ赤紙。
7	2	158	1909	2	1	広告			前付三	前号の目次。ページ赤紙。
7	2	158	1909	2	1	本誌	四原の説	記者	前付四	ページ赤紙。
7	2	158	1909	2	1	本誌	地方の娯楽に就て	閑	1	
7	2	158	1909	2	1	修養	志は樹立すべし	文学博士 前田慧雲	4	
7	2	158	1909	2	1	修養	戒律と修身	文学士 常盤大定	5	
7	2	158	1909	2	1	修養	宗教の真面目	金田淳良	7	
7	2	158	1909	2	1	社会	自治体の中心と宗教	東京市助役 宮川鉄次郎	15	
7	2	158	1909	2	1	社会	社会事情の変遷と教育家の位置	曹洞宗総持寺派眞主 石川素 重	17	
7	2	158	1909	2	1	社会	戒申の詔書と共に拝講すべき御制		19	
7	2	158	1909	2	1	博識	宇宙の大書	羽澤了諦	20	
7	2	158	1909	2	1	博識	現象主義に対する意見	芥米園 千々岩誓道	23	
7	2	158	1909	2	1	博識	宗教道と特殊生活	田島駒	23	
7	2	158	1909	2	1	講話	宗教の真面目		29	
7	2	158	1909	2	1	講話	仏教の要諦 第二回	島地大等	30	
7	2	158	1909	2	1	講話	前号正誤表		34	
7	2	158	1909	2	1		〔諸の業を作すこと悪く…〕		34	(涅槃経)
7	2	158	1909	2	1		〔怨恨なき教を仏教となし…〕		34	(宝蔵経)
7	2	158	1909	2	1		〔自他を執せざる法、これを仏教と名づけ。…〕		34	(宝篋経)
7	2	158	1909	2	1	麻抄	信仰の喜と大悲の涙	文学博士 姉崎正治	35	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	道徳と禁戒	文学博士 井上賀次郎	35	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	心配は何ふしたら無くなるか	前田不二三	36	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	東西宗教の情眼	文学士 朝永三十郎	36	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	余は六十歳を以て坊主とならん	日本醤油株式会社々長 鈴木 藤三郎	37	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	仏は何処に居られるか	望月信享	38	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	和田家の家業	和田百太郎	38	
7	2	158	1909	2	1	麻抄	素業界通者の欠点	正金銀行総支配人 山川勇次	39	(素業の椿浜)

7	2	158	1908	2	1	麻抄	常に赤蓮の覚悟で暮せ	大谷嘉兵衛	40	(太平洋)
7	2	158	1908	2	1	麻抄	教ふる者と習ふ者	山田湖南	40	(通俗仏教)
7	2	158	1909	2	1	麻抄	新年楽天録	鎌教社説	41	(護教)。著者は目次による。
7	2	158	1909	2	1	麻抄	寺院生活と経済	多田鼎	42	(無尽灯)
7	2	158	1909	2	1	公座	日本の大徳人	風谷聖鑑	43	
7	2	158	1909	2	1	家庭	家庭の心理 其二	高島平三郎	47	
7	2	158	1909	2	1	家庭	経済の思想と労働の趣味	日本女子商業学校学監 喜悅孝子	50	
7	2	158	1909	2	1	家庭	睡眠と夢	林光遠	52	
7	2	158	1909	2	1	家庭	おとぎばなし お山の行者	高島浩園	55	
7	2	158	1909	2	1	雑纂	メヅカ提燈談 上	中島裁之	57	
7	2	158	1909	2	1	雑纂	活教訓 (島地熱重老師の座談)	末島琢道	59	
7	2	158	1909	2	1	雑纂	巴西新稿	松松女史	60	
7	2	158	1909	2	1	雑纂	近藤物語	池田京北	63	
7	2	158	1909	2	1	雑纂	富士学院の清談会の記	白水	64	
7	2	158	1909	2	1	雑纂	玉前会小集	松藤子	65	
7	2	158	1909	2	1	想菰	使命	むらさき	66	
7	2	158	1909	2	1	想菰	途中	秋芳生	69	
7	2	158	1909	2	1	漢詩	百万塔歌并引	素木僧暢	71	
7	2	158	1909	2	1	漢詩	巴西元旦 他	鈴木天遊	72	1908年は「己酉」であるが原文ママ。
7	2	158	1909	2	1	漢詩	次天遊鈴木紹伯元旦詩韻	小泉椿斎	72	
7	2	158	1909	2	1	漢詩	巴西新年 他	梅田千界	72	1908年は「己酉」であるが原文ママ。
7	2	158	1909	2	1	漢詩	薩摩 勤王雪中松	福井彦次郎	72	
7	2	158	1909	2	1	漢詩	雪中松松賦	明鏡 有馬祐政	72	
7	2	158	1909	2	1	漢詩	巴西新年	佐々木雷震	72	1908年は「己酉」であるが原文ママ。
7	2	158	1909	2	1	漢詩	巴西新年	井上四香	72	
7	2	158	1909	2	1	長詩	雨の日	桂の花守	72	
7	2	158	1909	2	1	長詩	急行列車	みどり	73	
7	2	158	1909	2	1	和歌	森の街	金藤人	74	
7	2	158	1909	2	1	和歌	涙落つ	隠人	74	
7	2	158	1909	2	1	和歌	堂の灯	大友月人	74	
7	2	158	1909	2	1	和歌	梅	藤井無我	75	
7	2	158	1909	2	1	和歌	雪中松	重田定一	75	
7	2	158	1909	2	1	和歌	同	僧暢	75	
7	2	158	1909	2	1	和歌	同	清澄	75	
7	2	158	1909	2	1	和歌	浦の春	友彦	75	
7	2	158	1909	2	1	俳句	冬春雑詠	梅花／不朽／春潮／白央／蘆笛／桂窓／薪堂／君子／小雀／静雄／閑人／松浜	75	
7	2	158	1909	2	1	俳句	俳句腰韻		75	
7	2	158	1909	2	1	想菰	漢詩 和歌 新体詩 投稿歓迎		75	
7	2	158	1909	2	1	雑報	伊太利の大地震		76	
7	2	158	1909	2	1	雑報	都立看護婦人慰勞会		76	
7	2	158	1909	2	1	雑報	誕生記念と祝会		76	
7	2	158	1909	2	1	雑報	日蓮宗中央会堂の建設		76	
7	2	158	1909	2	1	雑報	西本願寺の貧民救助		76	
7	2	158	1909	2	1	雑報	全国仏教徒同志会創立章程		77	
7	2	158	1909	2	1	雑報	淡路三原郡自衛会		77	
7	2	158	1909	2	1	雑報	自衛修養会の計画		77	
7	2	158	1909	2	1	雑報	無料宿泊所の拡張		77	
7	2	158	1909	2	1	雑報	東京市に於ける宗教		77	
7	2	158	1909	2	1	雑報	結社学院の成立		77	
7	2	158	1909	2	1	雑報	東京仏教青年団施設部章程		78	
7	2	158	1909	2	1	雑報	大谷派の府前会議		78	
7	2	158	1909	2	1	雑報	弘法大師全集の予約出版		78	
7	2	158	1909	2	1	雑報	明治女学校の廢校		78	
7	2	158	1909	2	1	雑報	清國女学生と目白僧園		78	
7	2	158	1909	2	1	雑報	勸学院の活動		78	
7	2	158	1909	2	1	雑報	大谷派の近況		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	大谷婦人法華会施米		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	貧民に餅の施与		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	甘露寺児院近況		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	福岡学園の設立		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	女教諭師の旅館訪問		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	煩悶慰安平和協会の近況		79	
7	2	158	1909	2	1	雑報	東京郵便局と年賀状		80	
7	2	158	1909	2	1	雑報	知恩院の春陽遊教		80	
7	2	158	1909	2	1	雑報	大日本の新年会		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	大谷派法主		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	藤島了福氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	石川素重氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	大谷尊由氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	大森禪戒氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	里見法爾氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	島地熱重氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	中野智氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	足利義山氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	龍江義信氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	春日徹岳氏		80	
7	2	158	1909	2	1	個人消息	盛唯信氏		80	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	宗教学概要 清水友次郎著		81	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	補遺 飯沼太子伝 境野真洋著		81	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	泉喜録 安藤州一著		81	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	式子奉行録 有馬祐政編		81	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	龍経新報 因縁聖哲 河崎鑑了 長等神立著		81	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	日本及日本人 第五百号		81	
7	2	158	1909	2	1	新刊紹介	家庭の光 第一巻第一号		81	
7	2	158	1909	2	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	82	
7	2	158	1909	2	1	広告			後付一	ページ赤紙。広告は後付一から後付六、巻末裏表紙まで。
7	3	159	1909	3	1	広告			表紙裏	京都大学所蔵の第七巻は製本上、目次以外の赤紙のページと裏表紙が切り取り状態。
7	3	159	1909	3	1	目次			目次	ページ赤紙。
7	3	159	1909	3	1	太極	憲法記念日所感	記者	1	
7	3	159	1909	3	1	本館	衆志の修養	同	3	
7	3	159	1909	3	1	修養	摂取の光明	文学博士前田慧雲	5	
7	3	159	1909	3	1	修養	精神修養の方法	文学博士村上重精	7	
7	3	159	1909	3	1	実感	余が学生時代	嶋地敬雷	11	
7	3	159	1909	3	1	実感	我等は愚昧の中に在り	青瀬芳英	14	
7	3	159	1909	3	1	社会	禁酒は仏教徒の義務	医学博士 片山国嘉	18	
7	3	159	1909	3	1	社会	社会と僧侶	古藤重龍	19	
7	3	159	1909	3	1	雑談	現代僧侶と信仰	文学士 横口龍峡	22	
7	3	159	1909	3	1	雑談	極楽浄土論	祐橋秋敏	25	
7	3	159	1909	3	1	雑談	宇宙の大霊	羽澤了勝	30	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	実業と宗教	河瀬秀治	34	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	子供には何を胎すべきか	文学士 深作安文	34	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	茶師の秘法と禪的教育	忽染谷休天	35	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	日本婦人と信仰	医学博士 山口秀高	38	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	臨教は技巧にあらず	鎌教社説	39	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	自達不息	加藤明堂	37	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	家相と専門	文学博士 井上円了	37	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	余の信する文藝の秘訣	明翁 洪沢栄一	38	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	親らしき地主と子らしき小作	我農生	39	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	腹を知るは僕の始め	中井玄道	39	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	真の養生法	医学博士 二本達二	39	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	天然に還さるのが病気の源	新治郎堂	40	
7	3	159	1909	3	1	麻抄	信用の置ける國民	安井哲子	40	
7	3	159	1909	3	1	雑談			40	
7	3	159	1909	3	1	雑談	仏教の要領第三回(一)達の事実	島地大等	41	
7	3	159	1909	3	1	史蹟	伝教大師	文学士 泉道雄	48	
7	3	159	1909	3	1	家庭	家庭の二要素	高嶋平三郎	52	
7	3	159	1909	3	1	家庭	児童宗教心の保護	遠元聖溪	55	
7	3	159	1909	3	1	家庭	洗濯の方法(上)	穂積ます子	57	
7	3	159	1909	3	1	家庭	精神的養護法		59	
7	3	159	1909	3	1	雑録	メヅカ提燈談(下)	中島裁之	60	
7	3	159	1909	3	1	雑録	玉前会(小集)	松藤子	62	
7	3	159	1909	3	1	雑録	マドリッドの魂(長)祭	在西班牙 松葉硯石	63	
7	3	159	1909	3	1	雑録	第十六回清談会の記	白水	67	
7	3	159	1909	3	1	想菰	小説新人	睡花	68	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	二月七日演詠詩社聯句 他	福井学園／郡岡樺斎／岡崎春石／三谷耕雲／平野凌庵／中里嶋峰	72	福井学園選
7	3	159	1909	3	1	漢詩	和約四首別永澤松崖	郡岡樺斎	72	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	赤口書懷草(空園先)	嶺谷春英	72	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	水仙花 演詠詩社聯題	香上眞行	72	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	同題	学園福井塾	72	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	野人送梅樹二首 他	酒井幹	72	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	悼齋庵清門居士	小泉椿斎	73	
7	3	159	1909	3	1	漢詩	六十自書 他	河東南海	73	

7	3	159	1909	3		俳句	春雨	不朽／太郎／白央／秋月／榴花／桂窓／菊南／夢峨／秋雄／二村／岬央／榴花／松清	73		岡本松濱選
7	3	159	1909	3		俳句	春季雑詠	太郎／榴花／不朽／春潮／桂窓／葦鷗／てる女／白央／榴花／秋雄／太郎／松清	73		
7	3	159	1909	3		長詩	肺癆	幻詩郎	74		
7	3	159	1909	3		和歌	鈍	麗人	75		
7	3	159	1909	3		和歌	市の人ごみ	大友月人	75		
7	3	159	1909	3		和歌	近詠	上野残紅	75		
7	3	159	1909	3		社告	投稿歓迎		75		
7	3	159	1909	3	1	報道	宗教家の善行表彰		76		
7	3	159	1909	3	1	報道	延暦寺の林家経當		76		
7	3	159	1909	3	1	報道	印度仏像さんとうず		76		
7	3	159	1909	3	1	報道	天理教の本堂		76		
7	3	159	1909	3	1	報道	伝通院の洋式建築		76		
7	3	159	1909	3	1	報道	同院議員の信仰談話会		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	全国の権節新村		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	米岡昨年の公用書附金		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	黒住教の強勢		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	印度仏蹟参拝会		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	外国人の仏式結婚		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	金環教の状況		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	前風呂の葬金式		77		
7	3	159	1909	3	1	報道	教諭師の敎位		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	天理教の三面記事伝道		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	可憐斎の護国塔		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	神戸報国会会の表彰		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	鎌倉の増田樹臨所		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	舞鶴鎮守の工場布教		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	教者の一食		78		
7	3	159	1909	3	1	報道	大仏饗遇上る		79		
7	3	159	1909	3	1	報道	母を負ふて説教所		79		
7	3	159	1909	3	1	報道	観音信仰の米人		79		
7	3	159	1909	3	1	報道	三寶会の設立		79		
7	3	159	1909	3	1	報道	西本願寺の文書伝道		80		
7	3	159	1909	3	1	報道	本月の六日会		80		
7	3	159	1909	3	1	報道	京都坂修善会		80		
7	3	159	1909	3	1	報道	柳太夫の出版		80		
7	3	159	1909	3	1	報道	三津濱少年日曜教金		80		
7	3	159	1909	3	1	報道	紫陽律師の思愛論に就て		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	嶋地黙重氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	大谷派法王		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	大谷尊重氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	井上内了氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	仏光寺法王		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	大谷武子氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	河津秀治氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	石塚龍孝氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	島地大等氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	村上龍英氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	松平治郎吉氏		80		
7	3	159	1909	3	1	個人消息	金澤智融氏		80		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	新時代の仏教 松原堂文書		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	信仰五部書 清々斎編		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	宗教問題 和田龍溪著		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	戊申詔書勅諭布教資料		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	もたのはな 山田敬編		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	冷然 筆書		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	経世雜誌 第一卷第二号		81		
7	3	159	1909	3	1	新刊紹介	大蔵 第一卷第一号		81		
7	4	160	1909	4	1		経世釈尊号		81		
7	4	160	1909	4	1	広告		表紙裏			表紙に「釈尊号」と題されている。
7	4	160	1909	4	1	口絵	釈尊之降誕				印度ロリヤーン、タンガイ地方にて発見せられたる彫刻（西暦第二世紀の作）
7	4	160	1909	4	1	広告		前付二			ページ赤紙。
7	4	160	1909	4	1	目次		前付二			ページ赤紙。次ページ欠落（前付六まで）。
7	4	160	1909	4	1	広告		前付七			ページ赤紙。前付三から前付六まで欠落か。前付八まで広告。
7	4	160	1909	4	1	本誌	大聖世尊の降誕記念	記者	1		
7	4	160	1909	4	1	修養	釈尊に對する余の感想	文学博士 前田慈雲	5		
7	4	160	1909	4	1	修養	至小の者に向へる至大の人	多田鼎	7		
7	4	160	1909	4	1	修養	教育家としての釈尊	文学士 泉道雄	11		
7	4	160	1909	4	1	修養	予が凡眼に映せる釈尊	文学士 和田鼎	15		
7	4	160	1909	4	1	修養	三徳の権化	マスター、オブ、アーツ 柴田一熊	17		
7	4	160	1909	4	1	修養	人格と教義	拓植秋敏	19		
7	4	160	1909	4	1	修養	円熟したる人格	貫淵芳英	22		
7	4	160	1909	4	1	修養	釈教性の二方面	文学士 常盤大定	23		
7	4	160	1909	4	1	修養	口絵の巻		24		
7	4	160	1909	4	1	増補	卓絶せる釈尊の人格	文学博士 井上哲次郎	25		
7	4	160	1909	4	1	増補	釈尊に対する予の感想	文学博士 法学博士 男爵 加藤弘之	26		
7	4	160	1909	4	1	増補	他力信仰より親たる釈尊	文学士 北村教敏	29		
7	4	160	1909	4	1	増補	仏陀伝の四方面	境野費洋	30		
7	4	160	1909	4	1	増補	釈尊の世は時代の要求	伯爵 大隈重信	32		
7	4	160	1909	4	1	増補	仏教象徴の新編撰	文学博士 齋藤順次郎	34		
7	4	160	1909	4	1	増補	宗教史上に於ける仏陀の位置	文学士 加藤玄智	36		
7	4	160	1909	4	1	増補	予が偉人觀	佐治素然	37		
7	4	160	1909	4	1	増補	浄土教と釈尊	神林周道	38		
7	4	160	1909	4	1	増補	ヒマラヤ山中の裸形仙人		39		
7	4	160	1909	4	1	講話	釈尊我觀	佐藤嘉英	40		
7	4	160	1909	4	1	史蹟	釈尊降誕の時代地理及び家系	文学博士 村上專精	45		村上博士は前月来病氣の爲め書見俗務の絶てを廣て専ら詩美を事とせられ、談話等も一切控え居らるゝを以て、博士の快諾を得て爰に著書中の一節を掲載したるものなり、読者諒焉。（記者しるす）
7	4	160	1909	4	1	史蹟	釈迦文仏の誕生	龜谷聖肇	51		
7	4	160	1909	4	1	史蹟	釈尊降誕の奇理	斎藤唯信	53		
7	4	160	1909	4	1	史蹟	釈尊の問仙	文学士 推尾升匡	54		原文ママ。「推尾升匡」の誤植か。
7	4	160	1909	4	1	史蹟	釈教日々の行事	文学士 堀謙徳	57		
7	4	160	1909	4	1	雑纂	釈尊降誕会に就て	釈宗清	60		
7	4	160	1909	4	1	雑纂	花御堂と甘露	文学士 谷本富	61		
7	4	160	1909	4	1	雑纂	仏生会所感	釈清谷快天	62		
7	4	160	1909	4	1	雑纂	現なる眞釈尊	加藤叫堂	62		
7	4	160	1909	4	1	雑纂	仏徳讃嘆（訳文）	文学士 姉崎正治	63		姉崎は1902年に文学博士の学位を取得しているので「文学士」は誤記。
7	4	160	1909	4	1	雑纂	小供の時の花御堂の話	張馬琢道	64		
7	4	160	1909	4	1	雑纂	香蘭堀山登詣の最後日	島地大等	66		釈尊号の資料をと、如水兄よりの清嘯詩し難く、「印度聖蹟巡礼の日誌」中より左の一節を抄量して責を塞ぐと云爾。
7	4	160	1909	4	1	雑纂	仏の降魔		67		
7	4	160	1909	4	1	長詩	龍曲 釋尊詩	黒瀬厚波	68		
7	4	160	1909	4	1	長詩	『甘露』の歌き	群の花守	71		
7	4	160	1909	4	1	長詩	よろこび	夏輪登志子	72		
7	4	160	1909	4	1	漢詩	〔仏生日。清溪客集賦此。素諸公和。…他二十数編〕	龜谷天尊／東久世竹亭／野口翠齋／岩溪蒙川／塚原夢舟／福井学園／谷本桜谷／谷機橋／結城審堂／志賀電湖／大江歌音／久保湘南／前田金清／秋月大政／上夢香／三谷耕雲／西岡直軒／斎藤文敬／福井学園	73		福井学園撰
7	4	160	1909	4	1	和歌	かゝる日	金師人	75		
7	4	160	1909	4	1	和歌	即月の頃	駐花	75		
7	4	160	1909	4	1	和歌	別るゝ雲	上野残紅	75		
7	4	160	1909	4	1	俳句	權仏	不朽／榴花／素雄／自成／懷無／岬央／月巢	76		岡本松濱選
7	4	160	1909	4	1	俳句	桜	榴花／白央／不朽／三嘯子／蘆笛／夢峨／自成／月巢／水間／懷集	76		岡本松濱選
7	4	160	1909	4	1	俳句	春季雑吟	太郎／榴花／不朽／萩浦／白央／菊南／蘆笛／懷集／太郎／松浜	77		岡本松濱選
7	4	160	1909	4	1	俳句	俳句題詠		77		

7	4	160	1909	4	1	社告	寄書家諸君に望む		77	
7	4	160	1909	4	1	報道	印度聖地の大仏塔		78	
7	4	160	1909	4	1	報道	金網釈迦像		78	
7	4	160	1909	4	1	報道	大日本仏教育年会の降臨会		78	
7	4	160	1909	4	1	報道	真常阿闍梨員法話会		78	
7	4	160	1909	4	1	報道	羽升各の協同事業		78	
7	4	160	1909	4	1	報道	本所無料宿泊所の近況		78	
7	4	160	1909	4	1	報道	徳数学校の建設計画		79	
7	4	160	1909	4	1	報道	飛雲閣の大修理		79	
7	4	160	1909	4	1	報道	郵便伝道の公認		79	
7	4	160	1909	4	1	報道	仏教徒同志会団体		79	
7	4	160	1909	4	1	報道	戦役記念護国心葬会		79	
7	4	160	1909	4	1	報道	五子登泉展覧会		79	
7	4	160	1909	4	1	報道	瑞上寺の修繕工事		79	原文ママ。(文中では準備工事)
7	4	160	1909	4	1	報道	大坂仏教親睦会		80	
7	4	160	1909	4	1	報道	同体巡拝会の組織		80	
7	4	160	1909	4	1	報道	伝通院再建工事		80	
7	4	160	1909	4	1	報道	同体参詣の奨励		80	
7	4	160	1909	4	1	報道	清正公三百年祭		80	
7	4	160	1909	4	1	報道	本化大学の創立		80	
7	4	160	1909	4	1	報道	米国に於ける基督教青年会		81	
7	4	160	1909	4	1	報道	神社境内植樹奨励		81	
7	4	160	1909	4	1	報道	五宗寺々修繕		81	
7	4	160	1909	4	1	報道	救世軍の慰問		81	
7	4	160	1909	4	1	報道	千人の死人を救る願		81	
7	4	160	1909	4	1	報道	大阪市郵便局の布教		81	
7	4	160	1909	4	1	報道	東京仏教学院の設立		82	
7	4	160	1909	4	1	報道	露娘の特志		82	
7	4	160	1909	4	1	報道	平和協会慈善講演会		82	
7	4	160	1909	4	1	報道	福田金育学院の拡張		82	
7	4	160	1909	4	1	報道	眞直死亡救済市会		82	
7	4	160	1909	4	1	報道	八幡の仏教育年会		82	
7	4	160	1909	4	1	報道	中央商業学校卒業式		82	
7	4	160	1909	4	1	新刊紹介	八荒綱要講義 境野哲彦		83	
7	4	160	1909	4	1	新刊紹介	戊申詔書評義 佐藤慶英著		83	
7	4	160	1909	4	1	新刊紹介	清新神話 忽滑谷快天著		83	
7	4	160	1909	4	1	新刊紹介	経書 第一号		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	本多日牛氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	村上尊精氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	田中孝道氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	沢柳政太郎氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	釈永清氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	大森禪成氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	斎藤賢道氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	朝倉曉瑞氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	長沢剛彦氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	東閣善教氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	藤沢牙鉢氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	鈴木大雄氏		83	
7	4	160	1909	4	1	個人消息	渡辺勝雄氏		83	
7	4	160	1909	4	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	84	
7	4	160	1909	4	1	広告		後付一	ページ青紙。後付八まで。	
7	4	160	1909	4	1	広告		後付九	ページ赤紙。後付十まで。	
7	4	160	1909	4	1	広告		裏表紙	裏表紙の裏表広告。	
7	5	161	1909	5	1	広告		表紙裏	ページ赤紙。	
7	5	161	1909	5	1	広告		前付一	ページ赤紙。	
7	5	161	1909	5	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
7	5	161	1909	5	1	目次	釈尊降誕記念号要目	前付三	ページ赤紙。	
7	5	161	1909	5	1	広告		前付四	ページ赤紙。	
7	5	161	1909	5	1	本誌	宗拝降誕会への發行	記者	1	
7	5	161	1909	5	1	本誌	雲照律師逝く	同	2	
7	5	161	1909	5	1	本誌	朱鷺水の表彰に就て	同	3	
7	5	161	1909	5	1	修養	成功の秘訣	文字博士 前田慧雲	5	
7	5	161	1909	5	1	修養	誠意を以て正道を進め		7	(貴衆両院議員法話会演説大要文書記者)
7	5	161	1909	5	1	修養	即座ニ寺の意義	兼木直良	11	
7	5	161	1909	5	1		二つの折衝		14	(護教)
7	5	161	1909	5	1	実感	故雲照律師の活教訓 上	寿山良海	15	
7	5	161	1909	5	1	実感	[去月十三日、釈雲照律師…]	(記者しるす)	18	去月十三日、釈雲照律師遺稿として寂せらるゝや、帰依の有無に拘はらず、朝野挙つて悼惜せざるはなかりき。記者直に其高弟寿山良海師を目白僧團に訪ふて叩くに律師が生前の実感実行の修養談を以てし、其語られしを記して茲に読者諸君と共に修養の資に供せんとすと云爾。(記者しるす)
7	5	161	1909	5	1	社会	有効なる韓国伝道法	倉庫穂蔵	18	
7	5	161	1909	5	1	社会	救世軍と社会事業		20	
7	5	161	1909	5	1	社会	米國昨年の公用金寄附		22	
7	5	161	1909	5	1	社会	米國の酒類免許禁止法案		22	
7	5	161	1909	5	1	議論	現代思想界と信仰 下	文字士 樋口竜峯	23	
7	5	161	1909	5	1	議論	我親真宗(六回)	祐福秋敏	25	
7	5	161	1909	5	1	議論	正義の手直観	集谷聖賢	30	
7	5	161	1909	5	1	歴抄	新聖の伝説	文字博士 井上賀次郎	33	(重華の光)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	蘭氏の船乗録	蘭書の録 井口金吾	33	(カーキータムス)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	豪傑と密教	文字博士 前田慧雲	34	(布教)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	生活の形式	精神界社説	35	(精神界社説)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	弱者を扶くるは社会道徳の根本也	法学博士 農学博士 新渡戸稲造	35	(実業の世界)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	立身の三大要訣	東京商業会議所会頭 中野武吉	36	(商業界)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	人間の貴賤と金銭	文学博士 中島力造	36	(新民)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	成慶源と猪熊源	龍聖王山	37	(通俗仏教新聞)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	蘭家の基礎は道徳の上に在り	正教新聞	37	(正教新聞社説)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	祭神の意義	文字博士 遠藤隆吉	38	(太陽)
7	5	161	1909	5	1	歴抄	他界よりの通信	加藤直士	39	
7	5	161	1909	5	1	歴抄	平凡の教訓	文字博士 姉崎正治	40	(基督教世界)
7	5	161	1909	5	1	講話	四十二章終提要	文字士 北村教蔵	41	
7	5	161	1909	5	1	講話	心内の地獄		44	(智度論)
7	5	161	1909	5	1	文壇	伝説大師 下	文字士 泉道雄	45	
7	5	161	1909	5	1	文壇	仏教の要諦(二)	大寺嘉武	49	
7	5	161	1909	5	1	文壇	流漢の文法 下	穂積ます子	53	
7	5	161	1909	5	1	家庭	おとぎばなし 鬼仮面	高島浩園	55	
7	5	161	1909	5	1	雑録	美人論	知久峽雨	58	
7	5	161	1909	5	1	雑録	第十八回 清談会の記	如水生	61	
7	5	161	1909	5	1	雑録	秀存法話	森山蓮馨	62	
7	5	161	1909	5	1	雑録	第十一回 玉耶会小集	煥騰子	64	
7	5	161	1909	5	1	雑録	第十二回 玉耶会小集	煥騰子	65	
7	5	161	1909	5	1	雑録	本願寺詣での記	紅北	65	
7	5	161	1909	5	1	海外珍話	シカゴ寺院の沈黙室		67	
7	5	161	1909	5	1	海外珍話	電話で説教		67	
7	5	161	1909	5	1	海外珍話	四十八歳の曾祖母		67	
7	5	161	1909	5	1	海外珍話	六十まで生きた三ツ子		67	
7	5	161	1909	5	1	海外珍話	世界最高値の書籍		67	
7	5	161	1909	5	1	海外珍話	世界最大の墓		67	
7	5	161	1909	5	1	短歌	菰柳家	指月駐花	68	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	四月四日瀧詠詩社聯句 他	福井学園／村岡確斎／高橋竹溪／岡崎香石／秋月天放／平野遼庵	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	山陽道中作二首 他	倉瀬道人	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	懐故郷花 他	清井幹	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	渚仙会 他	佐々木伴山	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	早記雪梅 他	小泉椿斎	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	春寒	山崎海印	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	詠梅	河東帝海	72	
7	5	161	1909	5	1	漢詩	詠松	上野瑞紅	73	
7	5	161	1909	5	1	俳句	蝶	榴花／不朽／三嘯子／静峰／水閣／月巢／香水／玉坡	74	岡本松浜選
7	5	161	1909	5	1	俳句	春季雜吟	榴花／太郎／姉洗子／不朽／紫宸天／麦花／香魚溪／月峯／春溪／月巢／懷集／白央／秀水／射川／寂風／隣仙／松浜	74	岡本松浜選
7	5	161	1909	5	1	雑句	前号正誤		75	
7	5	161	1909	5	1	雑句	雑句題頭		75	
7	5	161	1909	5	1	社告	各欄原稿十日締切		75	
7	5	161	1909	5	1	反省	反省	臨人	75	
7	5	161	1909	5	1	和歌	微吟	魏紅	75	
7	5	161	1909	5	1	報道	芝浦増上寺の炎上と再建計画		76	
7	5	161	1909	5	1	報道	釈雲照律師の遺化		76	

7	5	161	1908	5	1	報道	大師諱号拝受式		76		
7	5	161	1908	5	1	報道	西本願寺の法会		76		
7	5	161	1909	5	1	報道	西派法主の消息		76		
7	5	161	1909	5	1	報道	東本願寺大門の立柱		77		
7	5	161	1909	5	1	報道	倫敦基督教流行		77		
7	5	161	1909	5	1	報道	印度仏教徒の要求		77		
7	5	161	1908	5	1	報道	印度より仏像運来		77		
7	5	161	1909	5	1	報道	基督教の中毒		77		
7	5	161	1908	5	1	報道	南禅寺入仏式		78		
7	5	161	1908	5	1	報道	根範富豪家の調査		78		
7	5	161	1908	5	1	報道	五千人一時に改宗		78		
7	5	161	1908	5	1	報道	京字八犬伝		78		
7	5	161	1908	5	1	報道	米大経緯聖蹟に接吻す		78		
7	5	161	1909	5	1	報道	外間博士の神仏道研究		78		
7	5	161	1909	5	1	報道	奇僧談		78		
7	5	161	1909	5	1	報道	三井慈善病院		78		
7	5	161	1909	5	1	報道	家族の感化		79		
7	5	161	1908	5	1	報道	仏教教育懇話会		79		
7	5	161	1908	5	1	報道	無料宿泊所と下附金		79		
7	5	161	1908	5	1	報道	清沢師七回忌と清々洞		79		
7	5	161	1908	5	1	報道	貧民の一厘貯金		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	西本願寺法主		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	仏光寺法主		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	利井明朗氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	三宅雄次郎氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	吉谷覺壽氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	里見了念氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	中林浩輪氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	泉道雄氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	安藤立定氏		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	大木梅岡		79		
7	5	161	1908	5	1	個人消息	岩崎虎之助氏		79		
7	5	161	1908	5	1	新刊紹介	修養論 加藤咄堂著		80		
7	5	161	1908	5	1	新刊紹介	退耕録 沢柳政太郎著		80		
7	5	161	1908	5	1	新刊紹介	修養漫話 前田慧雲述		80		
7	5	161	1908	5	1	新刊紹介	正統的宇宙觀 集谷聖譽著		80		
7	5	161	1908	5	1	新刊紹介	仏教主義 戊申詔書附巻 大内言辯述		80		
7	5	161	1908	5	1	新刊紹介	まこと 第一号		80		
7	5	161	1909	5	1	広告		後付一	ページ青紙。後付一から後付七まで広告。		
7	5	161	1909	5	1	広告	書籍販売部	後付八	ページ青紙。		
7	5	161	1909	5	1	広告		巻末	裏表紙の裏表広告。		
7	6	162	1908	6	1	広告		表紙裏			
7	6	162	1908	6	1	広告		前付一	ページ青紙。		
7	6	162	1908	6	1	目次		前付二	ページ青紙。		
7	6	162	1908	6	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ青紙。		
7	6	162	1908	6	1	広告		前付四	ページ青紙。前付四から前付八まで広告。		
7	6	162	1908	6	1	本誌	現代の墨風潮	記者	1		
7	6	162	1908	6	1	本誌	兄己の習慣	記者	3		
7	6	162	1908	6	1	修養	仏教の発展図景	文学博士 前田慧雲	6		
7	6	162	1908	6	1	修養	敬徳せざる修養	高島清園	8		
7	6	162	1908	6	1	修養	宗教と勇氣	舟橋水龍	12		
7	6	162	1908	6	1	修養	油断は大敵		13		
7	6	162	1908	6	1	談話	故豊照律師の法教訓 下	寿山良海	14		
7	6	162	1908	6	1	談話	神に対する余の感想	大石正己	17		
7	6	162	1908	6	1	談話	白隠禪師病中の公案		21		
7	6	162	1908	6	1	社会	青年と煩悶	海老名雅正	22		
7	6	162	1908	6	1	社会	仏生活と労働	東京市長 尾崎行雄	26		
7	6	162	1908	6	1	博識	我輩の島国ニ上	羽江了勝	28		
7	6	162	1908	6	1	博識	我親真宗(第七回)	松橋秋敏	31		本月は往生成仏論の余論を書く筈であつたが、俗務の襲来と微恙に侵されて頭脳が痛んで甚だ悪いいため、止めにした。本誌も定めて埋路頗る不明確であります。宝閣道兄からの御手紙に依りて、ホンの貴を塞いだまきであります。幸ひに該し玉はれん事を願ひ置く。
7	6	162	1908	6	1	博識	宗教的人格は如何にして養成すべきか	宗教大学長 黒田真洞	35		
7	6	162	1908	6	1	博識	日月	行橋上人	37		
7	6	162	1908	6	1	博識	宗教の生命は理想と勢力との結合に在り	文学博士 松本亦太郎	38		(丁酉倫理講演集)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	法律と道徳	増野蒼洋	38		(布教)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	処世の根本法則	安田善次郎	39		(実業の日本)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	棄ざる教育の弊	丸山通一	39		(六合雜誌)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	神通力の妙用	桑谷定造	40		(商業界)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	不品行に対する四段の感想	柳文庵主	41		(成民)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	成功談を止めて幸福を説け	三井銀行理事 波多野承五郎	42		(実業倶楽部)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	人格養成の方法	文学士 鈴木暢幸	42		(宗教界)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	宗教的宗教の必要	宗教世界	43		(基督教世界)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	觀と人	金堂大業	43		(精神界)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	幸福に基す方法	大住晴風	44		(布教)
7	6	162	1908	6	1	摩抄	成敗の面談		44		
7	6	162	1908	6	1	講話	四十二章経摘要(第九回)	文学士 北村教蔵	45		
7	6	162	1908	6	1	講話	聖句小解	蒙木直良	48		
7	6	162	1908	6	1	講話	盲敬は身の破滅		50		
7	6	162	1908	6	1	家庭	円満なる家庭の要素	三輪田真佐子	51		
7	6	162	1908	6	1	家庭	近世本の藥物利用	種福ます子	53		
7	6	162	1908	6	1	家庭	今の若い細君は虚数の掃除が出来ない	(江原素六)	55		
7	6	162	1908	6	1	家庭	一口壺	紅北生	56		
7	6	162	1908	6	1	雑録	北京の奇風俗	文学博士 服部宇之吉	58		
7	6	162	1908	6	1	雑録	閑寂独語	知久峽雨	60		
7	6	162	1908	6	1	雑録	第三十回 玉耶会小集	雪水子	63		
7	6	162	1908	6	1	雑録	予が米人親	鈴木大拙	63		
7	6	162	1908	6	1	雑録	第十九回 清談会の記		65		
7	6	162	1908	6	1	短歌	小唄 長影	旅人	66		
7	6	162	1908	6	1	短歌	死の床	上野舞紅	69		
7	6	162	1908	6	1	漢詩	五月初二日、演詩社聯句 他	福井学園／高橋鶴洲／村岡様 斎／平野遼庵／高橋竹迷／川 崎竹山／斎藤北山／岡崎春石 ／中里峻峰／小林峯雨	70		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	寶臨山曉寄翁七十賀侯 他	村岡様斎	70		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	詠三洲前並退稿後 他	秋月天放	70		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	原 他	前田金海	70		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	暮花月夜夜 課題做張若虚体 他	熊島昭祐	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	妙華園清集、席上吟詠、博園主河瀬先生一察 他	熊谷天章	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	次大尊大猫斎問 他	島地黙玄	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	次韻 他	不暮	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	送歌馬上人遠西京	佐々木昌山	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	僧院觀牡丹	河東南海	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	漢詩	送斎藤先生之健倉	福井学園	71		福井学園選
7	6	162	1908	6	1	和歌	若葉	齋藤人	72		
7	6	162	1908	6	1	和歌	秋月帖	旅人	72		
7	6	162	1908	6	1	和歌	厭道	残紅	72		
7	6	162	1908	6	1	和歌	炎の中	香波	73		
7	6	162	1908	6	1	和歌	亡き母	ひかる	73		
7	6	162	1908	6	1	俳句	若葉	懷集／三磨子／春溪／麦花／ 太郎／姑洗子／香魚溪／尺水 ／春湧／白汪／豊月子／なか 栗／秀水／不朽／月果／水間 ／秋月	73		岡本松浜選
7	6	162	1908	6	1	俳句	春季雑詠	尺水／陸仏／なか栗／淫月	73		岡本松浜選
7	6	162	1908	6	1	俳句	夏季雑詠	不朽／春溪／紫扇天／太師／ 秀水／五得／豊月子／淫月／ 秋月／五得／月果	74		岡本松浜選
7	6	162	1908	6	1	俳句	前号正誤		74		
7	6	162	1908	6	1	俳句	俳句謹謝		74		
7	6	162	1908	6	1	俳句	寄書家諸兄に望む		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	寺院の火災の注意		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	一生主福島の閉關		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	浄土宗の記念教金設置規程		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	名教学校の設立		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	仏教教育懇話会		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	築地別院僧俗懇話会		75		
7	6	162	1908	6	1	報道	仏門家庭の好機前		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	伯爵夫人の傑作		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	「義経太刀上全集」編纂		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	経典教義論		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	救世軍と寄附論議		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	英國宣教師とアイヌ啓蒙		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	露將軍の教堂寄附		76		
7	6	162	1908	6	1	報道	鈴木大拙氏歡迎会		76		

7	6	162	1909	6	1	報道	細民實の慈僧		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	関東旧跡巡拝会		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	関西仏教育年会の隆盛会		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	神道同志会講演会		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	青年会館定礎式		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	鹿児島市の仏教熱		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	福岡大学の釈尊降誕会		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	子守学校の視察		77	
7	6	162	1909	6	1	報道	東郷大将の顔面書體		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	仏教及び聖経		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	中央商業学校記念会		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	ホノルへ中学の近況		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	見草大師降誕会祝賀演説会		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	元永氏へ感謝状		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	早稲田大学の春季仏教大会		78	
7	6	162	1909	6	1	報道	千金孝仏教育年会		79	
7	6	162	1909	6	1	報道	円隆親の宗祖降誕会		79	
7	6	162	1909	6	1	報道	布教家の福音		79	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	招信上人 勸王護法録		79	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	惠空語録 曉島敬編		79	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	道徳之根底 大内貫暲著		79	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	和漢名土夢釋集 忽滑谷快天 小鹿弘海 共編		79	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	宗教と倫理 野々村直太郎著		79	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	真宗号 三王臨時増刊		80	
7	6	162	1909	6	1	新刊紹介	伝先 第一号		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	森田悟由氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	西源法主		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	大派前法主		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	遊行上人		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	岡田宗重氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	本派裏方		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	忽滑谷快天氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	里見了金氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	本多日生氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	足利義山氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	織田得能氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	服部範瑞氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	鈴木大拙氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	橘正薫氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	藤枝重範氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	金谷清倫氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	菅瀬芳英氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	泉達雄氏		80	
7	6	162	1909	6	1	個人消息	谷川義勇氏		80	
7	6	162	1909	6	1	広告		後付一	ページ赤紙。前付一から後付七まで広告。	
7	6	162	1909	6	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	後付八	
7	6	162	1909	6	1	広告		裏表紙	裏表紙の裏表広告。	
7	7	163	1909	7	1	広告		表紙裏		
7	7	163	1909	7	1	広告		前付一	ページ赤紙。	
7	7	163	1909	7	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
7	7	163	1909	7	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。	
7	7	163	1909	7	1	広告		前付四	ページ赤紙。	
7	7	163	1909	7	1	本領	簡易生活と信仰	記者	1	
7	7	163	1909	7	1	本領	宗教家の品位	同	3	
7	7	163	1909	7	1	修養	「勿為」の教訓	文学博士 前田慧雲	5	
7	7	163	1909	7	1	修養	精進の意義	新田源村	7	
7	7	163	1909	7	1	修養	師弟の道	宮瀬芳英	10	(銀行集会所講演大要)
7	7	163	1909	7	1	家感	予が案考せる信仰の経路	文学士 近角常親	13	(清泉寺修養会講演大要文責記者)
7	7	163	1909	7	1	家感	予が信仰の生涯に入りし動機	文学博士 丹波敬三	18	(十善堂館)
7	7	163	1909	7	1	社会	仏教徒と社会事業	親本法華寺宗管長 本多日生	19	
7	7	163	1909	7	1	社会	欧州漫遊雑感	貴族院書記官長 木田峰三郎	21	
7	7	163	1909	7	1	議論	平民主義の権化	文学博士 高橋順次郎	23	
7	7	163	1909	7	1	議論	現実の自己 下	羽澤了謙	27	
7	7	163	1909	7	1	博識	尊敬なる学者の位置	亀谷聖譽	31	
7	7	163	1909	7	1	議論	厄介者と大奥人	(島田三郎)	33	
7	7	163	1909	7	1	麻抄	煩悶の慰安法	伯爵 大隈重信	34	(安般の友)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	不平退治の妙法	忽滑谷快夫	34	(六合雑誌)。忽滑谷快夫の語記が。
7	7	163	1909	7	1	麻抄	相境已外の価値	精神界社説	36	(精神界)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	二十面の鏡	星野天知	36	(道)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	靈魂不滅の素証	ステッド	36	(大阪時事)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	如何なる時に神仏を見るか	宮部雄雄	38	(新人)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	樹木花卉に対する欧米人の公憤心	文学博士 本多静六	38	(衛生新報)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	克己の要は厭性を抑えて靈性に導くにあり	愛国婦人	39	(愛国婦人)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	敵を思ひ慕なき地に在り	ときのこゑ	39	(ときのこゑ)
7	7	163	1909	7	1	麻抄	大地震に対する心得	理学博士 今村明恒	40	(明治の家庭)
7	7	163	1909	7	1	講話	四十二章経提要	北村教蔵	41	
7	7	163	1909	7	1	講話	自惚を戒む	(小童)	44	
7	7	163	1909	7	1	史蹟	村田敬順老師 上	栗島琢道	45	
7	7	163	1909	7	1	史蹟	八事山の空軍老人	浜口恵璋	47	
7	7	163	1909	7	1	史蹟	文明園の迷信		49	
7	7	163	1909	7	1	家庭	信仰中心の家庭教育	道重信教	50	
7	7	163	1909	7	1	家庭	児童の信念	道元聖漢	52	
7	7	163	1909	7	1	家庭	「妹が背に眠る夏のうつつき…」	(大隈言道)	55	
7	7	163	1909	7	1	家庭	産物利用 其二	種積ます子	55	
7	7	163	1909	7	1	家庭	(聞き捨て…)	(大隈言道)	58	
7	7	163	1909	7	1	雑纂	浄土教典の伝説	文学士 堀謙徳	59	
7	7	163	1909	7	1	雑纂	第二十回 清談会の記	加藤	62	
7	7	163	1909	7	1	雑纂	大愚禪	文学士 石川成章	63	
7	7	163	1909	7	1	雑纂	第十四回 玉耶金小集	傍聴子	66	
7	7	163	1909	7	1	雑纂	自然の花と人の中の花	東条辰巳	67	
7	7	163	1909	7	1	詞藻	小説 蕨	知久峯雨	68	
7	7	163	1909	7	1	長詩	繁子内親王	柏田生	71	
7	7	163	1909	7	1	漢詩	六月初六日詠詩社聯句 他	福井学園／村岡惲斎／斎藤北山／平野遼庵／上夢香／孫實心／三谷耕齋／秋月天放一僧	72	福井学園選
7	7	163	1909	7	1	漢詩	寄朝軒谷先輩養翁於牛門山里 他	天草 亀谷聖譽／朝軒 谷詮一僧	72	福井学園選
7	7	163	1909	7	1	漢詩	遊春庭八香小詩	藤島肥岳	72	福井学園選
7	7	163	1909	7	1	漢詩	水堂閑註 他	梅田千景	73	福井学園選
7	7	163	1909	7	1	漢詩	答人	斎村 酒井幹	73	福井学園選
7	7	163	1909	7	1	和歌	我が心	小泉椿斎	73	福井学園選
7	7	163	1909	7	1	和歌	五月雨	上野残紅	73	
7	7	163	1909	7	1	和歌	紫陽花	なかま	74	
7	7	163	1909	7	1	俳句	納涼	ひかる	74	
							三嘯子／不朽／隣仏／溪月／無我／豊月子／月果／水閑／秋月／懷集／菊南		74	岡本松浜選
7	7	163	1909	7	1	俳句	夏季雑詠	榴花／香魚溪／不朽／隣仏／月果／野梅／白男／暮雨／三嘯子／子吟／豊月子／春溪／太郎／刀麿子／姑洗子／五得／菱花／圭々／月峰／尺水／田村／紫霞天／秋月／菊南／なかま／溪月／琴月水／懷集／榴花／隣仏／暮雨／白男／尺水	74	岡本松浜選
7	7	163	1909	7	1	俳句	前号正誤		75	
7	7	163	1909	7	1	俳句	俳句課題		75	
7	7	163	1909	7	1	報道	全国神職大会決議事項		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	真言宗の濟世病院		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	神職養成所の開始		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	山東省に大学設置		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	米国の布教拡張		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	延暦寺の焼林		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	東本願寺の什物競売		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	印度仏像の盗来		76	
7	7	163	1909	7	1	報道	致誠堂の人道講話		77	
7	7	163	1909	7	1	報道	奇特なる僧侶		77	
7	7	163	1909	7	1	報道	改良すべき子守唄		77	
7	7	163	1909	7	1	報道	篤行の坊守		77	
7	7	163	1909	7	1	報道	高輪幼稚園		77	
7	7	163	1909	7	1	報道	西派の信徒優遇		78	
7	7	163	1909	7	1	報道	予備少尉の熱心		78	
7	7	163	1909	7	1	報道	西本願寺の監制改正		78	
7	7	163	1909	7	1	報道	東本願寺役員の更迭		78	
7	7	163	1909	7	1	報道	東京瓦斯会社の職工伝道		78	
7	7	163	1909	7	1	報道	故清沢師七遺忌記念講演会		78	

7	7	163	1909	7	1	報道	西派布教の拡張計画		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	大連の仏教		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	家畜埋理会社の創設		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	第十七回仏教夏季講習会		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	関西仏教青年会の講習		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	修道院の開院		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	福岡仏教青年会		79	
7	7	163	1909	7	1	報道	露國貴族の愛児は日本児童		79	
7	7	163	1909	7	1	新刊紹介	通俗 子供の病氣と其手当 浅田繁太郎著		80	
7	7	163	1909	7	1	新刊紹介	櫻井 女大学 付女今川		80	
7	7	163	1909	7	1	新刊紹介	台湾教報 第一号		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	大谷源法主		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	島地敬重氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	前田慧雲氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	沢日渡氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	南条文雄氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	多田重淳氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	山藤天鏡氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	大草恵美氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	守本文静氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	内田宏道氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	花山大安氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	清生鳳眼氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	丸井圭次郎氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	押野大素氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	神野金之助氏		80	
7	7	163	1909	7	1	個人消息	藤野哲雄氏		80	
7	7	163	1909	7	1	広告			後付一	ページ赤紙。後付一から後付二まで。
						広告			後付三	ページ青紙。後付三から後付五まで。
7	7	163	1909	7	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	後付六	ページ青紙。
7	7	163	1909	7	1	広告			裏表紙	裏表紙の表と裏広告。
7	8	164	1909	8	1	広告			表紙裏	
7	8	164	1909	8	1	広告			前付一	ページ赤紙。
7	8	164	1909	8	1	目次			前付二	ページ赤紙。
7	8	164	1909	8	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ赤紙。
7	8	164	1909	8	1	目次			前付四	ページ赤紙。前付四から前付六まで広告。
7	8	164	1909	8	1	本誌	夏季の宗教界	記者	1	
7	8	164	1909	8	1	本誌	宗教と娯楽	同	4	
7	8	164	1909	8	1	修養	智恵の融和	文学博士 前田慧雲	5	
7	8	164	1909	8	1	修養	日韓事件より得たる教訓	文学士 泉道雄	7	(日韓事件公判終法前講演)
7	8	164	1909	8	1	修養	吾人の理想	文学士 關田宗憲	11	
7	8	164	1909	8	1	修養	遠隔しき文明的苦勞	(高木男爵)	13	
7	8	164	1909	8	1	宗教	予が信仰上	斎藤唯信	14	
7	8	164	1909	8	1	社会	模範市の衛生事業と其特殊感化院	内閣参事官 法学博士 井上	18	
7	8	164	1909	8	1	社会	欧州の慈善事業	法学博士 水野鍾太郎	22	
7	8	164	1909	8	1	博識	仏凡一体	文学士 羽澤了諦	24	
7	8	164	1909	8	1	博識	人道の本源 上	顯法華宗管長 本多日生	29	
7	8	164	1909	8	1	博識	演説積古の七徳	(大町桂月)	33	
7	8	164	1909	8	1	摩抄	信仰の面目は不可思議に在り	文学士 野々村直太郎	34	(六条学報)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	宗教的生活の要素	川村坦屹	34	(續法)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	「愚になるに非ず 愚かに「かへる」也	曾我深重	35	(精神界)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	生信の七縁	中井玄道	35	(仏之教)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	何物か最も幸福なる	松田密信	36	(慰安の友)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	肉欲と精神欲	中島觀瑠	37	(弘道)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	金と人格	鎌田栄吉	38	(廣弘明教義学報)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	成功論の成功則	明石	38	(基督教週報)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	自我表現の長短	文学士 吉田熊次	39	(東華の光)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	自信力は成功の母	男爵 後藤新平	39	(時代公論)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	空中重縁立の得失	千里行者	40	(新公論)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	夏季旅行の心得	糸友近	41	(中学世界)
7	8	164	1909	8	1	摩抄	四歳の翁	福音新報	41	(福音新報)。新報は隔記か。
7	8	164	1909	8	1	摩抄	一事が万事	江原素六	41	(基督教週報)
7	8	164	1909	8	1	講話	仏教の要領 第四回	島地大等	42	
7	8	164	1909	8	1	講話	緊縮期によめる阿弥陀仏名号の歌	前大納言 為兼卿作	45	
7	8	164	1909	8	1	史蹟	村田敬順老師 中	末馬琢道	46	
7	8	164	1909	8	1	史蹟	尼僧鑑	吉本つね子	49	
7	8	164	1909	8	1	史蹟	「吾へを附きにとほるらむ心地して…」	(蓮月)	51	
7	8	164	1909	8	1	家庭	嫁と姑	高島平三郎	52	
7	8	164	1909	8	1	家庭	児童信念の内容	遠元翠溪	54	
7	8	164	1909	8	1	家庭	仏教の家庭観(三)	佐藤巖英	56	
7	8	164	1909	8	1	家庭	おとぎばなし 蛸牛と蛸蟻	高島浩園	59	
7	8	164	1909	8	1	海外叢書	日光叢書機		61	
7	8	164	1909	8	1	海外叢書	月世界の温度		61	
7	8	164	1909	8	1	海外叢書	波斯人の迷信		61	
7	8	164	1909	8	1	海外叢書	婦子ののみ恋		61	
7	8	164	1909	8	1	海外叢書	一千一百歳		61	
7	8	164	1909	8	1	海外叢書	印度行者の苦行		61	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	大鳥譚 一	理学博士 石川成章	62	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	簡易生活	紅北告水	64	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	静観録 一	紫田紫陵	66	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	感謝の生活	高畑邦雄	69	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	「さく花に涙を垂れば…」	(高道)	70	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	数廿一回 清藤金の記	横瀬子	70	
7	8	164	1909	8	1	雑纂	第十五回 平野金小集	同	70	
7	8	164	1909	8	1	漢詩	七月初四日、滄詠詩社聯句 他	福井学園／三谷耕雲／村岡様斎／上夢香／秋月天放学／高橋鶴洲／孫翼心／中里峻峰／平野家康	71	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	偶成疊均	松澤 陸朝露	71	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	次吟	鎌倉 村岡良朝	71	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	空庭谷阿師南本三兄在永平寺 他	村松 高橋坦	71	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	江流時社小童席上分字得風 他	井上四幸	71	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	勝起看山 他	河東南海	71	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	夏日買菊席上分韻	香村 酒井幹	72	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	偶成	弘中日洲	72	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	漢詩	夏日即事 他	小泉椿斎	72	福井学園選
7	8	164	1909	8	1	長詩	隙間	睡の花守	72	
7	8	164	1909	8	1	短歌	潮瀧	なかま	73	
7	8	164	1909	8	1	短歌	不図返しぬ	土野殊紅	73	
7	8	164	1909	8	1	俳句	夏行	雪月子／牟九／虚受／三嘯子／月巢／榴花／水閣／松浜	73	岡本松浜選
7	8	164	1909	8	1	俳句	夏季雜吟	榴花／暮雨／牟九／三嘯子／喜舟／溪月／鳥岡／虚受／咲一郎／秋興／東窓／月巢／水閣／雪月子／十八春／菊南	74	岡本松浜選
7	8	164	1909	8	1	俳句	前号正誤		74	
7	8	164	1909	8	1	俳句	俳句題詠		74	
7	8	164	1909	8	1	報道	仏教発見		75	
7	8	164	1909	8	1	報道	倫敦の仏教団体		75	
7	8	164	1909	8	1	報道	大連の宗教界		75	
7	8	164	1909	8	1	報道	西本願寺の探險隊		75	
7	8	164	1909	8	1	報道	再建さるべき伝満院		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	古社寺の穿査		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	神社守護礼の調査		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	神職志願助談		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	宗教教師の仏教宣傳		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	松山の金社伝道		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	教師の失敗		76	
7	8	164	1909	8	1	報道	当選貴主の周詳		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	西本願寺の発展計画		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	殺さんとする物をすくふ会		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	準備中の福岡学園		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	陸軍少将の生前葬儀		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	名古屋の夏季講習会		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	僧侶の風土調査		77	
7	8	164	1909	8	1	報道	一十五年祭の夜学校		78	
7	8	164	1909	8	1	報道	仏教教育談話会		78	
7	8	164	1909	8	1	報道	奇特なる仏事		78	
7	8	164	1909	8	1	報道	活動的僧侶		78	
7	8	164	1909	8	1	報道	紡績会社の入仏式		78	
7	8	164	1909	8	1	報道	僧家負債の活動		78	
7	8	164	1909	8	1	報道	哲学大結集の刊行		79	
7	8	164	1909	8	1	報道	大連教養会の夏季講習		79	
7	8	164	1909	8	1	報道	故橋原氏の追悼会		79	
7	8	164	1909	8	1	報道	珍美花葉集の譲与		79	
7	8	164	1909	8	1	個人消息	大谷尊由氏		79	
7	8	164	1909	8	1	個人消息	村上專精氏		79	

7	8	164	1908	8	1	個人消息	前田慧雲氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	高橋順次郎氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	沢村臨広氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	利井鮮明氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	斎藤唯信氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	加崎正治氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	羽澤了徳氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	横尾弁匡氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	宝間善教氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	清水素山氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	曾瀬芳英氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	栗木直良氏		79	
7	8	164	1908	8	1	個人消息	栗田一龍氏		79	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	湯沢先生の信仰 神島敏著		80	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	雄牛 岡田寛法著		80	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	正信傳講義 雪山直珠述		80	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	空閑本体説 三宅温兵衛三郎氏合著		80	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	通俗 普勸坐禪儀士同講談 横尾賢宗著		80	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	我本領 野本恭八郎著		80	
7	8	164	1908	8	1	新刊紹介	みひの 第二号		80	
7	8	164	1908	8	1	広告		後付一	ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。	
7	8	164	1908	8	1	社告	書籍販売部	後付四	ページ赤紙。	
7	8	164	1908	8	1	広告		表紙裏	裏表紙の表と裏広告。	
7	9	165	1909	9	1	広告		表紙裏	京都大学所蔵の第七巻は製本上、目次以外の赤紙のページと裏表紙が切り取り状態。	
7	9	165	1909	9	1	目次		後付二	ページ赤紙。	
7	9	165	1909	9	1	目次	本誌前号要目	前付二	ページ赤紙。	
7	9	165	1909	9	1	本領	兜室の救恤に就て	記者	1	
7	9	165	1909	9	1	本領	高倉俣の思事	記者	2	
7	9	165	1909	9	1	修養	情界の開眼	文学博士 前田慧雲	5	
7	9	165	1909	9	1	修養	無我の生活	文学士 泉道雄	7	
7	9	165	1909	9	1	修養	無言の教育	文学士 野上俊夫	12	
7	9	165	1909	9	1	実録	予が信仰の経過(下)	斎藤唯信	15	予が信仰の経過
7	9	165	1908	8	1	社会	環型の都市	内務書記官法学士 中川望	18	
7	9	165	1908	8	1	社会	僧侶の経営せる感化救済事業	一記者	22	環型の都市
7	9	165	1908	8	1	社会	胸中の木魚		24	
7	9	165	1908	8	1	博識	宗教の研究と信仰	文学士 藤等忍	25	
7	9	165	1908	8	1	博識	人道の本源(下)	顯本法華宗管長 本多日生	28	人道の本源
7	9	165	1908	8	1	博識	横井時雄氏の凍職事件と「他界主義」の没落	石巻良夫	30	横井氏の凍職事件と他界主義の没落
7	9	165	1908	8	1	博識	世間と出世間	文学士 堀謙徳	33	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	縁言と宗教	文学博士 井上賀次郎	35	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	刹那的解脱	飯坂幸山	35	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	苦は楽の種	川崎造船所副社長 川崎芳太郎	36	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	余が入信の歷程	井上角五郎	36	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	救済の意義	金子大榮	37	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	取捨苦勞	婦女新聞	38	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	擇友の法	文学士 藤本一	38	
7	9	165	1908	8	1	摩抄	二十世紀の軍仙人	東京エコー	39	
7	9	165	1908	8	1	講話	信仰的信衆の解脱	島地大等	41	
7	9	165	1908	8	1	史壇	村田忍順名師中の二	永車塚道	45	
7	9	165	1908	8	1	史壇	僧侶叢	古木つね子	48	
7	9	165	1908	8	1	家庭	結婚に関する注意	医学博士 大澤謙二	50	
7	9	165	1908	8	1	家庭	嫁と姑 下	高島平三郎	52	
7	9	165	1908	8	1	家庭	廢物利用 其三	榊積ます子	54	
7	9	165	1908	8	1	雜覽	静観録 二	紫田紫陵	57	
7	9	165	1908	8	1	雜覽	立山紀行	六浦豊民	59	
7	9	165	1908	8	1	雜覽	蓮華事説	梨いた人	62	
7	9	165	1908	8	1	雜覽	大坂の火災	近元華漢	65	
7	9	165	1908	8	1	雜覽	本誌八月号を読む	紅北	68	八月号を読む
7	9	165	1908	8	1	雜覽	(小説)財布	物月睦花	67	
7	9	165	1908	8	1	漢詩	立秋日得游樂上途中聯句 他	福井学圃遺	71	福井学圃遺
7	9	165	1908	8	1	漢詩	入湘	天放 秋月新	71	
7	9	165	1908	8	1	漢詩	和陶詩飲酒	權斎 村岡良弼	71	
7	9	165	1908	8	1	漢詩	牽牛花三首	風外 水野昌	71	
7	9	165	1908	8	1	漢詩	所見 立秋前三日	字圃 福井純	71	
7	9	165	1908	8	1	和歌	北山詩薈歌 井引	依々木無極	71	
7	9	165	1908	8	1	和歌	おん萩頭に		72	
7	9	165	1908	8	1	和歌	秘密	上野純紅	72	
7	9	165	1908	8	1	和歌	凶占か秋	風信子	72	
7	9	165	1908	8	1	和歌	懺悔	吉澤香波	73	
7	9	165	1908	8	1	俳句	蟲	岡本松 演選／榴花／水間／ 虚受／隣仏／芋丸／三囃子／ 懷集／正念／婁月子／無我／ 菊雨／榴花	73	
7	9	165	1908	8	1	俳句	夏季雜詠	菊雨／深月／松華／隣仏／芋丸／ 虚受／白男生／三囃子／ 婁月子／懷集	74	
7	9	165	1908	8	1	俳句	秋季雜詠	榴花／正念／隣仏／懷集／ 深月／婁月子／正念	74	
7	9	165	1908	8	1	俳句	俳句課題		74	
7	9	165	1908	8	1	俳句	投稿歡迎		74	
7	9	165	1908	8	1	報道	神社合併の趨勢		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	五鉢寺焼取の凶品		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	江戸仏壇参拜会の計画		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	金社と資金繰り		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	感化救済講習会と聴講者		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	自殺者一萬人		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	倶楽部式の寺院		75	
7	9	165	1908	8	1	報道	天理教の社会教化		76	
7	9	165	1908	8	1	報道	露都の新仏寺		76	
7	9	165	1908	8	1	報道	最難治癒の昨今		76	
7	9	165	1908	8	1	報道	大坂大火と東寺仏教徒		76	
7	9	165	1908	8	1	報道	津村別院の教信		76	
7	9	165	1908	8	1	報道	東本願寺と火災		76	
7	9	165	1908	8	1	報道	震災と東西本願寺		77	
7	9	165	1908	8	1	報道	東本願寺の救護		77	
7	9	165	1908	8	1	報道	僧侶の表彰		77	
7	9	165	1908	8	1	報道	篤行家戸部初三氏		77	
7	9	165	1908	8	1	報道	宗教の一新建立		77	
7	9	165	1908	8	1	報道	明治の中期論		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	為徳金の慈善旅行		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	東北孤児帰国す		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	済世病院開院式		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	蓮枝の古物売却		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	別院の掃除団体		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	仏壇の鳴動		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	鉄道巡回布教		78	
7	9	165	1908	8	1	報道	永平寺の夏期講習会		79	
7	9	165	1908	8	1	報道	郵便局講師会談		79	
7	9	165	1908	8	1	報道	南越有志清談会		79	
7	9	165	1908	8	1	報道	布味中学校の図書募集		79	
7	9	165	1908	8	1	報道	高輪仏学校の開講		79	
7	9	165	1908	8	1	報道	仏教奉信会		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	石川善章氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	森田悟由氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	森田昌海氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	星間廣清氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	大谷派法主		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	小笠原長生氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	近角常観氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	清生慧隠氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	加藤玄智氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	寶龍善教氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	廣助善氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	清山安立氏		79	
7	9	165	1908	8	1	個人消息	松原幸文氏		79	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	釈尊物語	本田無外著	80	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	通俗仏教講演百題	鈴木法理述	80	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	諸園記念大日本経蔵第一輯目録		80	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	現代名家最新仏教説教範		80	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	学校新聞 第三号		80	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	時代文芸 第一巻第九号		80	
7	9	165	1908	8	1	新刊紹介	清人 第四号		80	
7	10	166	1908	10	1	広告		表紙裏		
7	10	166	1908	10	1	広告		前付一	ページ赤紙。	
7	10	166	1908	10	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
7	10	166	1908	10	1	目次		前付三	ページ赤紙。	

7	10	166	1909	10	1	広告			前付四	ページ赤紙。前付四から前付六まで広告。
7	10	166	1909	10	1	本領	濟世事業と仏教徒	記者	1	
7	10	166	1909	10	1	本領	暫沢を成む	記者	4	
7	10	166	1909	10	1	修養	北海道巡錫所感	文学博士 前田慧雲	5	
7	10	166	1909	10	1	修養	信界美談 其一	高島浩園	7	
7	10	166	1909	10	1	修養	知進と守退	舟橋水哉	11	
7	10	166	1909	10	1	修養	まことの虎		13	
7	10	166	1909	10	1	修養	普潮婦人の信仰 上	文学士 泉道雄	14	
7	10	166	1909	10	1	実感	感謝日録 其一	故 青瀬たゞ子	16	
7	10	166	1909	10	1	社会	理想都市 中	内務書記官 法学士 中川望	19	
7	10	166	1909	10	1	社会	地方改良事業小観	一記者	23	
7	10	166	1909	10	1	議論	現代の儒教的折衷的思潮に就て	島地大等	26	(病床談話文書記者)
7	10	166	1909	10	1	議論	異地異性論	新田竜眼	29	
7	10	166	1909	10	1	議論	土族なる名称に異議あらしめよ		33	(無名通信)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	主君が訪ねて来た妻婆	文学博士 高橋順次郎	34	(三玉寶誌)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	何故に如來を信するか	大浦重良	35	(まこと)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	修養法の第一義は自己の欠点を知るに在り	松田密信	35	(慰安の友)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	富と徳との調和	文学博士 井上哲次郎	36	(三玉)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	金銭と道徳	河合梁定	37	(宗教界)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	如世と狐季	長谷川泰	37	(明治評論)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	公益心と私利心	入道社論	38	(入道)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	予が神聖的現象の妄談	伯原 林蔵	38	(道)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	主君が訪ねて来た妻婆	名出保太郎	39	(大阪毎日新聞)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	天教より得たる教化	松井和幸	40	(道)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	児童より得たる教訓	中谷無涯	40	(宗教界)
7	10	166	1909	10	1	麻抄	脚氣の家庭的予防法	医学博士 男爵 高木兼寛	41	(衛生新報)
7	10	166	1909	10	1	講話	四十二章程提要	文学士 北村教敏	42	
7	10	166	1909	10	1	講話	〔たのしく思ひふかめて…〕	(芳樹)	45	
7	10	166	1909	10	1	実証	村田敬順老師(中の三)	栗馬琢道	46	
7	10	166	1909	10	1	訂正			48	
7	10	166	1909	10	1	家庭	小娘の泣癪と基邊正法	東洋幼稚園長 岸辺福雄	49	
7	10	166	1909	10	1	家庭	動物愛護と児童教育 上	入江清吉	53	
7	10	166	1909	10	1	家庭	社会環境と婦人	佐島権子	56	
7	10	166	1909	10	1	雑纂	静観録 三	筑田紫陵	58	
7	10	166	1909	10	1	雑纂	月の旅	睦の花守	61	
7	10	166	1909	10	1	雑纂	平安面観劇(上)	梅原顯人	62	
7	10	166	1909	10	1	雑纂	〔旧京都を来て見れば…〕		66	(平家物語)
7	10	166	1909	10	1	翻譯	小娘 復法	紫雲章	67	
7	10	166	1909	10	1	翻譯	いになげ英語		70	
7	10	166	1909	10	1	漢詩	九月初五日詠社聯句 他	福井学園／岡崎春石／三谷耕 孝／平野寒鹿／村岡棟斎／斎 藤北山／中里峻峰	71	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	胆斎先生見訪我草堂談論數刻乃賦三律博一笑 他	在清園 井上四香	71	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	和原蘭呈井上四香詩	佐藤胆斎	71	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	贈白水學士	小野桜山	71	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	秋涼雜詠十首		71	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	波菊庭八音次千界梅田法兄玉韻録四首	梨村 大原大進	72	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	八月十六夕方… 他	空園 福井繁	72	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	漢詩	致賀松原通武田耕斎墓 他	鹿島胆岳	73	福井学園選
7	10	166	1909	10	1	和歌	砂漠の花	上野舞紅	73	
7	10	166	1909	10	1	和歌	心の鳥	食語人	73	
7	10	166	1909	10	1	和歌	生死	吉沢香波	73	
7	10	166	1909	10	1	和歌	呪	風信子	73	
7	10	166	1909	10	1	俳句	夜寒	虚受／隣仏／溪月／三嘯子／ 月巢／孚九／櫻花／正念／虚 受	74	岡本松浜選
7	10	166	1909	10	1	俳句	秋季雜詠	暮雨／三嘯子／孚九／櫻花／ 隣仏／正念／月巢／白男／溪 月／秋月／静峰	74	岡本松浜選
7	10	166	1909	10	1	俳句	前号正誤		74	
7	10	166	1909	10	1	俳句	俳句課題		74	
7	10	166	1909	10	1	報道	講習会と各管長		75	
7	10	166	1909	10	1	報道	参拝者五十万人		75	
7	10	166	1909	10	1	報道	水手等行隊		75	
7	10	166	1909	10	1	報道	既派法の海外保養		75	
7	10	166	1909	10	1	報道	太郎島で		75	
7	10	166	1909	10	1	報道	教徒同志団体創立彙報		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	濟世病院の現況		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	東京植物園の感化十歳事業		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	家畜埋葬所設置		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	常念仏の復興		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	院政研究の流行		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	仏像と藝術		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	姉妹事業の建議		76	
7	10	166	1909	10	1	報道	岩倉商店の解脫堂		77	
7	10	166	1909	10	1	報道	宗教の大勢		77	
7	10	166	1909	10	1	報道	大仏殿の取材		77	
7	10	166	1909	10	1	報道	フ氏の遺骨到着		77	
7	10	166	1909	10	1	報道	普潮婦人の逝去		77	
7	10	166	1909	10	1	報道	生けるが如き七十年前の死人		77	
7	10	166	1909	10	1	報道	異様なる狂言		78	
7	10	166	1909	10	1	報道	みどりの夜半堂		78	
7	10	166	1909	10	1	報道	童子姫の増信		78	
7	10	166	1909	10	1	報道	禅僧の仏式結婚		78	
7	10	166	1909	10	1	報道	西本願寺の教士制度		78	
7	10	166	1909	10	1	報道	四十九日断食したる米國婦人		79	
7	10	166	1909	10	1	報道	感すべき素封家		79	
7	10	166	1909	10	1	報道	奇特の門徒		79	
7	10	166	1909	10	1	報道	増上寺大改築建設		79	
7	10	166	1909	10	1	報道	臨臨仏教講習会		79	
7	10	166	1909	10	1	報道	監獄女教習練習所開設		79	
7	10	166	1909	10	1	報道	教学商議會		79	
7	10	166	1909	10	1	新刊紹介	異宗百話 西元萬幸著		80	
7	10	166	1909	10	1	新刊紹介	裡と催眠術 岡田福壽著		80	
7	10	166	1909	10	1	新刊紹介	唯識論大綱 櫻川乾堂著		80	
7	10	166	1909	10	1	新刊紹介	香港日報 第一号		80	
7	10	166	1909	10	1	新刊紹介	学生新聞 第一号		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	泉島孝子氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	本多文雄氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	清生重順氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	南条文雄氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	島地大等氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	大内晋助氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	小黒日慈氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	赤松運城氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	松岡博道氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	高田源次氏		80	
7	10	166	1909	10	1	個人消息	大谷草由氏		80	
7	10	166	1909	10	1	広告			後付一	ページ赤紙。後付一から後付五まで広告。
7	10	166	1909	10	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍購買部	後付六	ページ赤紙。
7	10	166	1909	10	1	広告			裏表紙	裏表紙の裏と裏広告。
7	11	167	1909	11	1	広告			表紙裏	
7	11	167	1909	11	1	広告			前付一	ページ赤紙。
7	11	167	1909	11	1	目次			前付二	ページ赤紙。
7	11	167	1909	11	1	目次			前付三	ページ赤紙。
7	11	167	1909	11	1	目次			前付四	ページ赤紙。前付四から前付八まで広告。
7	11	167	1909	11	1	本領	詠れる疑問救済法	記者	1	
7	11	167	1909	11	1	修養	生死の道	文学博士 前田慧雲	4	
7	11	167	1909	11	1	修養	如來大悲の御便方(妻を失ひたる余の感想)	青瀬芳英	7	
7	11	167	1909	11	1	修養	信界美談 其二	高島浩園	10	
7	11	167	1909	11	1	実感	普潮婦人の信仰 下	文学士 泉道雄	12	
7	11	167	1909	11	1	実感	感謝日録 其二	故 青瀬たゞ子	16	
7	11	167	1909	11	1	社会	我國自治体の現況 上	自治協会幹事 長沢剛彦	19	
7	11	167	1909	11	1	社会	理想都市 下	内務書記官 法学士 中川望	23	
7	11	167	1909	11	1	議論	我報真宗(第八回)	祐福秋敏	27	
7	11	167	1909	11	1	議論	公共の福利	中島龍瑠	31	
7	11	167	1909	11	1	議論	疾病の預防	井上譽義	33	
7	11	167	1909	11	1	報告	〔本年度の本誌も今一号にておしまひと相成候。…〕		36	
7	11	167	1909	11	1	麻抄	國民教育機關の設備	法学博士 浮田和民	37	(教育學界)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	現実問題に眼を注げ	加藤咄堂	37	(新仏教)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	各宗教の接近	國民新聞	38	(國民新聞)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	ふる勿れらしくせよ	岩崎藤堅	38	(まこと)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	唯感謝あるのみ	法蔵	39	(法蔵)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	夢の前に狂獸も脚の如し	入江清吉	39	(修身)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	観録は自己催眠録なり	早井金三	40	(道)
7	11	167	1909	11	1	麻抄	我執我見を去れ	河野広中	41	(慰安の友)

7	11	167	1908	11	1	麻抄	常識道徳とは他人に迷惑を掛けぬことなり	安部磯雄	42	(太平洋)
7	11	167	1908	11	1	麻抄	娘と姑の相談	弘道	42	(弘道)
7	11	167	1909	11	1	講話	四十二章経提要	文学士 北村教敏	43	
7	11	167	1909	11	1	講話	【いづ度か法の時雨にあひながら…】	(行蔵上人)	46	
7	11	167	1909	11	1	史蹟	村田殿親の墓(下ノ)	柴島琢道	47	
7	11	167	1909	11	1	史蹟	三十年前の大隈伯		47	
7	11	167	1908	11	1	史蹟	新聞を讀む能はず		49	
7	11	167	1909	11	1	史蹟	版木の天井		49	
7	11	167	1908	11	1	家庭	飲酒の害と家庭	伊藤一隆	50	
7	11	167	1908	11	1	家庭	〔飲酒は養生を尙ますゝの故に…〕		52	(成実論)
7	11	167	1908	11	1	家庭	児童の現時的信念	遠元翠溪	52	
7	11	167	1908	11	1	家庭	動物愛護と児童教育 下	家畜病院長 入江達吉	55	
7	11	167	1908	11	1	家庭	〔君が代の…〕	(公輔)	57	
7	11	167	1909	11	1	雑纂	平安京面鏡(中)	植原勝人	58	
7	11	167	1908	11	1	雑纂	貞男書	古木つね子	62	
7	11	167	1909	11	1	雑纂	静観録 四	笈野紫陵	62	
7	11	167	1909	11	1	雑纂	荒川堤	馳山人	65	
7	11	167	1908	11	1	認識	唄の師匠	指月睦花	67	
7	11	167	1908	11	1	認識	顯大雅堂山水幅	竹山 川崎善	70	漢詩
7	11	167	1909	11	1	漢詩	十月初三日涵咏社聯句 他	福井学園／三谷耕雲／高瀬鶴洲／岡崎春石／平野達彦／村岡棟斎／秋月天放	71	福井学園選
7	11	167	1909	11	1	漢詩	北海道歌 二十七首節十七	前田香淵	71	福井学園選
7	11	167	1909	11	1	漢詩	大覺龍紫府温泉 他	朝野 谷蓮	72	福井学園選
7	11	167	1909	11	1	和歌	羊の背	金藤人	72	
7	11	167	1908	11	1	和歌	秋の賦	上野残紅	73	
7	11	167	1908	11	1	和歌	いく春秋	吉沢香波	73	
7	11	167	1908	11	1	和歌	有か無か	花和澄子	73	
7	11	167	1908	11	1	和歌	臘	鳥宿子	73	
7	11	167	1908	11	1	俳句	春	三嘯子／三嘯子	73	
7	11	167	1909	11	1	俳句	嵯峨帝離宮旧趾	三嘯子／水間／白男／字九／雪月子／虚受／菊南／溪月	73	岡本松浜選
7	11	167	1909	11	1	俳句	秋季離詠	榴花／暮雨／字九／溪月／水間／三嘯子／白男／虚受／菊南／吉更	74	岡本松浜選
7	11	167	1908	11	1	俳句	俳句課題		74	岡本松浜選
7	11	167	1908	11	1	報道	伊藤公の墓去		75	
7	11	167	1908	11	1	報道	新精神心得と宗教派		75	
7	11	167	1908	11	1	報道	神職養成方針		75	
7	11	167	1908	11	1	報道	神宮僧侶の行実		75	
7	11	167	1909	11	1	報道	蒙古仏教の新発見		75	
7	11	167	1909	11	1	報道	神仏協同の社会事業		75	
7	11	167	1909	11	1	報道	仏教徒同志団体創立委員会		75	
7	11	167	1909	11	1	報道	総持寺立式		76	
7	11	167	1908	11	1	報道	洋館別院の新築		76	
7	11	167	1908	11	1	報道	新潟県仏教図書館開館式		76	
7	11	167	1908	11	1	報道	大谷宗室邸修繕		76	
7	11	167	1908	11	1	報道	文化本学の伝道		76	
7	11	167	1908	11	1	報道	二十日館の大学伝道		76	
7	11	167	1908	11	1	報道	東陽堂と真田学士		77	
7	11	167	1908	11	1	報道	キルモン宗近状		77	
7	11	167	1908	11	1	報道	基督教の三國同盟		77	
7	11	167	1908	11	1	報道	天主教と教育事業		77	
7	11	167	1908	11	1	報道	露園将校の仏教研究		77	
7	11	167	1908	11	1	報道	風の涼風		77	
7	11	167	1908	11	1	報道	新刊無方丈		78	
7	11	167	1908	11	1	報道	海底の森林		78	
7	11	167	1908	11	1	報道	西念寺コドモ図書館		78	
7	11	167	1908	11	1	報道	子爵夫人の日蓮信仰		78	
7	11	167	1908	11	1	報道	ゴ夫人の神道研究		79	
7	11	167	1908	11	1	報道	毛髪刺繍の太閤尊像		79	
7	11	167	1908	11	1	報道	前線布教団の農事講習		79	
7	11	167	1908	11	1	報道	大谷寺車道開山		79	原文ママ。
7	11	167	1908	11	1	報道	龍谷会秋季大会		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	大内青嶺氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	石川素堂氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	島地黙雷氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	大谷派新法主		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	中原管長		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	一二三清氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	鈴木大拙氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	津井重晴氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	堀謙徳氏		79	
7	11	167	1908	11	1	個人消息	本郷区駒込西片町十番地にノ四十九号に転居	前田慈雲	79	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	仏教辞典 活字潤編		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	修養の規範 林董鳳訳		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	月雪花 芳賀矢一著		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	素人宗教観 石橋臥波著		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	我安心 今井昇道著		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	一日一読 河崎銀了著		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	人本と幸福 福田慈雲講		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	田舎仏教 一編		80	
7	11	167	1908	11	1	新刊紹介	東洋倫理 修養宝鑑 岩橋達成 豊島要三 編		80	
7	11	167	1908	11	1	広告				後付一 ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。
7	11	167	1908	11	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部		後付四 ページ赤紙。
7	11	167	1908	11	1	広告				裏表紙 裏表紙の表と裏広告。
7	12	168	1909	12	1	広告				表紙裏
7	12	168	1909	12	1	広告				前付一 ページ赤紙。
7	12	168	1909	12	1	目次				前付二 ページ赤紙。
7	12	168	1909	12	1	目次	本誌前号要目			前付三 ページ赤紙。
7	12	168	1909	12	1	広告				前付四 ページ赤紙。前付四から前付六まで広告。
7	12	168	1908	12	1	本誌	大徳教家に就て	記者	1	
7	12	168	1908	12	1	本誌	仏教の宗法に就て	記者	4	
7	12	168	1908	12	1	修養	先哲の遺訓	文学博士 前田慈雲	4	
7	12	168	1908	12	1	修養	余仏と修養	文学士 泉道雄	8	
7	12	168	1908	12	1	修養	〔南無と云へば阿彌陀来にけり…〕		12	(古歌)
7	12	168	1908	12	1	修養	信界美談 其三	高島浩園	12	
7	12	168	1908	12	1	修養	黙と聞と説		14	(無尽灯)
7	12	168	1908	12	1	実感	安心立命に依て重農の弊ゆるを得たる吾が実験	山下寂水	15	
7	12	168	1908	12	1	実感	感謝日録 其三	故 香瀬たゞ子	17	
7	12	168	1908	12	1	社会	我國自治体の現状 下	自治協会幹事 長沢則彦	21	
7	12	168	1908	12	1	社会	地方改良の経営資料	一記者	26	原本の表記は(二十)であるが、前後のページから考えて誤記である。
7	12	168	1908	12	1	議論	有業婦人の増加と犯罪現象	石巻良夫	30	
7	12	168	1908	12	1	議論	教育ある娘		33	
7	12	168	1908	12	1	議論	宗教界の混沌	新田竜眼	34	
7	12	168	1908	12	1	議論	排へ祈願の様相	(遠藤博士)	37	
7	12	168	1908	12	1	麻抄	危険なる自己本位の事業	法学博士 土子金四郎	38	(時代公論)
7	12	168	1908	12	1	麻抄	修養の必要なる所似	文学博士 村上尊精	38	(和風談)
7	12	168	1908	12	1	麻抄	宗教は人生の設計書	龍井芽信	39	(仏の教)
7	12	168	1908	12	1	麻抄	迷の根本	加藤咄堂	40	(護法)
7	12	168	1908	12	1	麻抄	心的幸福を得る道	医学博士 森友道	40	(衛生新報)
7	12	168	1908	12	1	麻抄	家庭の感化と宗教	森村市左衛門	41	(慰安の友)
7	12	168	1908	12	1	麻抄	三種の人	下井香淵	42	(まこと)
7	12	168	1908	12	1	講話	四十二章経提要	文学士 北村教敏	43	
7	12	168	1908	12	1	講話	〔貧不足業、…〕		46	
7	12	168	1908	12	1	史蹟	村田殿親の墓(下ノ下)	柴島琢道	47	
7	12	168	1908	12	1	史蹟	チロル聖杯の傳を詳す		48	(新公論)
7	12	168	1908	12	1	家庭	深呼吸と衛生	陸軍一等軍医 英健也	50	
7	12	168	1908	12	1	家庭	家庭和美の源泉	佐々木章正	53	
7	12	168	1908	12	1	家庭	〔ことゝの業の…〕	(蓮月)	56	
7	12	168	1908	12	1	家庭	女学生訓	櫻橋鈞子	56	
7	12	168	1908	12	1	家庭	餅の料理(柳)		58	(明治の家庭)
7	12	168	1908	12	1	雑纂	静観録 其五	笈田紫陵	59	
7	12	168	1908	12	1	雑纂	故伊藤公と牡丹の称号	風谷文尊	62	
7	12	168	1908	12	1	雑纂	前記	佐治泰然	63	
7	12	168	1908	12	1	雑纂	蟻の話	高橋ウエルヘム	64	
7	12	168	1908	12	1	認識	小説 初雪	無何有郷人	66	
7	12	168	1908	12	1	漢詩	十一月初七日涵咏社聯句 他	福井学園／村岡棟斎／秋月必山／平野達彦／三谷耕雲／高橋竹溪／菱洲／天放	71	福井学園選
7	12	168	1908	12	1	漢詩	送学園先生遊甲斐、用耕雲同兒韵。 他	陸斎 村	71	福井学園選
7	12	168	1908	12	1	漢詩	余先、陪竹亭伯、探邊飛山水、去遊加州山代温泉、客舍無聊、偶聞一冊子、中載新井日庵吉川日庵島地黙雷三上人唱和詩、贈二妹、次其韵版二十首録九	天草 竜谷聖醫	71	福井学園選
7	12	168	1908	12	1	漢詩	秋夜 他	椿斎 小泉春樹	71	福井学園選

7	12	168	1908	12	1	漢詩	古重陽二首 他	香村 酒井幹	72	福井学園選
7	12	168	1908	12	1	漢詩	偶成 他	夏間 麦木僧蠟	72	福井学園選
7	12	168	1909	12	1	和歌	鈴椿	金語人	72	
7	12	168	1909	12	1	和歌	愉快	吉沢香波	72	
7	12	168	1909	12	1	和歌	喜びぬ	上野残紅	73	
7	12	168	1909	12	1	和歌	秋暮てぬ雪	花和清奏	73	
7	12	168	1908	12	1	和歌	灯籠	風信子	73	
7	12	168	1909	12	1	俳句	十夜	吉更／牟九／棉花／三嘯子／ 豊月子／虚受／唐龍／水間／ 鉄斧	73	岡本松浜選
7	12	168	1909	12	1	俳句	秋季雑詠	暮雨／溪月／牟九／棉花／青 冬／虚受／白男／三嘯子	73	岡本松浜選
7	12	168	1909	12	1	俳句	冬季雑詠	三嘯子／棉花／牟九／豊月子 ／水間／白男／虚受／棉花	74	岡本松浜選
7	12	168	1908	12	1	俳句	新年正語		74	
7	12	168	1908	12	1	俳句	俳句題詠		74	
7	12	168	1908	12	1	報道	大派法主の拿沢留鑑		75	
7	12	168	1908	12	1	報道	贈位先哲祝典大会		75	
7	12	168	1908	12	1	報道	永平寺の造林経営		75	
7	12	168	1908	12	1	報道	無料宿泊所開所式		75	
7	12	168	1908	12	1	報道	江州の仏教革新会		76	
7	12	168	1908	12	1	報道	大連幼稚園落成式		76	
7	12	168	1908	12	1	報道	仏教同志会創立者総会と葬会式		76	
7	12	168	1908	12	1	報道	内務省と光澤法主		76	
7	12	168	1908	12	1	報道	木辺派法主の近状		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	南越真宗布教団創立式		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	蓮耀の座禪法		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	竜谷金教訓		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	浄土宗新内閣成る		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	産業奨励と金言社		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	近世仏教復興話会		77	
7	12	168	1908	12	1	報道	家畜埋葬院		78	
7	12	168	1908	12	1	報道	梅千和尚の遺化		78	
7	12	168	1908	12	1	報道	日蓮寺の僧堂		78	
7	12	168	1908	12	1	報道	大阪興派信徒の奮発		78	
7	12	168	1908	12	1	報道	京都文科宗教研究の近状		78	
7	12	168	1908	12	1	報道	教育の妙好人		79	
7	12	168	1908	12	1	報道	仏教運動と金言社		79	
7	12	168	1908	12	1	報道	仏教青年団の新設備		79	
7	12	168	1908	12	1	報道	高輪中学の新設備		79	
7	12	168	1908	12	1	報道	壬寅仏教同志会秋季大会		79	
7	12	168	1908	12	1	報告	「読者諸兄姉の御考議の下に、……」		79	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	国民と宗教 高橋順次郎著		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	仏伝漫筆 多田崇著		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	神力信仰論 今井昆造著		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	仏教講演集 関西仏教青年会編		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	生涯半信 安部自傳 安部悦見共著		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	出家 大内貴博訳		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	仏教と国運発展 佐藤巖英訳／仏教と自治改善 同上／仏教 と農事改良 同上		80	
7	12	168	1908	12	1	新刊紹介	京都と仏教 第一巻第一号		80	
7	12	168	1908	12	1	広告				後付一 ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。
7	12	168	1908	12	1	対告	書籍販売部	大樹図書館販売部		後付四 ページ赤紙。
7	12	168	1908	12	1	広告				裏表紙 裏表紙の表と裏広告。
8	1	169	1910	1	1	広告				表紙裏
8	1	169	1910	1	1	口絵	ジヨセフ・アルクワーンソン画伯筆			
8	1	169	1910	1	1	広告			前付一	ページ赤紙。
8	1	169	1910	1	1	目次			前付二	ページ赤紙。
8	1	169	1910	1	1				前付二～前付 六	前付二から前付六までページ欠落。
8	1	169	1910	1	1	広告			前付七	ページ赤紙。前付七から前付八まで広告。
8	1	169	1910	1	1	社論	矛盾せる社会の風潮		1	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	修養	善縁に近くべし	文学博士 前田慧雲	4	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	修養	南無不可思議光如来	文学士 羽溪了諦	6	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	修養	成功の意義		11	(慰安之友)。1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱 している。
8	1	169	1910	1	1	実感	予は如何にして仏教に帰依したるか	衆議院議員 井上角五郎	12	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	社会	特殊部落の感化と自治	自治協会幹事 長沢則彦	15	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	社会	カーネギー氏とグラスコー市 上	内務参事官法学士 井上友一	19	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	社会	神社仏閣を見れば其土地の気風が分る	(安田善次郎氏談)	22	1ページから22ページまで製本ミスで順番が混乱している。
8	1	169	1910	1	1	増補	理想仏の意義	文学博士 高橋順次郎	23	
8	1	169	1910	1	1	増補	布教発展の方法	高等商業学校長 沢村政太郎	27	
8	1	169	1910	1	1	増補	読書に於ける専心の工夫	加藤昭堂	29	
8	1	169	1910	1	1	増補	教育上の三問題	(小松原文相)	32	
8	1	169	1910	1	1	増補	士気を振興せよ	三浦 谷千城	33	
8	1	169	1910	1	1	増補	文芸と読書	松岡玄文	34	
8	1	169	1910	1	1	麻抄	予の無常観	中谷無涯	36	(宗教界)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	徳義兼達の心得	松田密信	36	(慰安之友)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	予の処世の根義	内務次官法学博士 一木喜徳 郎	37	(道)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	人は自己を標準とす	楠秀丸	38	(精神界)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	自然の力	松橋秀信	38	(三宅義誌)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	良き新村を作る七の方法	法学博士 井上友一	39	(太平洋)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	予と読書	加藤昭堂	39	(三宅)
8	1	169	1910	1	1	麻抄	知識主義を壊す	法学士 渡辺千冬	40	
8	1	169	1910	1	1	麻抄	持金主義の弊		40	(婦女新聞)
8	1	169	1910	1	1	講話	四十二章経提要	文学士 北村教敏	41	
8	1	169	1910	1	1	講話	楽くなくとも親友が無くならぬ	(三浦中將)	44	
8	1	169	1910	1	1	史話	俊乗房重源の話	賀屋順敬	45	
8	1	169	1910	1	1	史話	妙好話	高島浩樹	47	
8	1	169	1910	1	1	広告			中付一	ページ青紙。中付一から中付六まで広告。
8	1	169	1910	1	1	家庭	家庭生活の改善	佐治泰然	48	
8	1	169	1910	1	1	家庭	娯楽の修養	文学士 三輪田元道	53	
8	1	169	1910	1	1	家庭	文明国児童の不幸	通元翠溪	56	
8	1	169	1910	1	1	家庭	牛乳搾取の標準		58	(婦女新聞)
8	1	169	1910	1	1	雑録	干支に因める新年偶筆	島地黙雷	59	
8	1	169	1910	1	1	雑録	野山犬譚	広岡玄雄	61	
8	1	169	1910	1	1	雑録	元旦に就て	理学士 石川成章	63	
8	1	169	1910	1	1	雑録	犬の話	池田景北	65	ページ番号の数字のうち「五」がひっくり返っている。
8	1	169	1910	1	1	雑録	ふたむかし	常水	67	
8	1	169	1910	1	1	題詞	題	寂の人	69	
8	1	169	1910	1	1	漢詩	十二月初五日酒吟社聯句 他	福井学園／村岡稼斎／高橋鶴 洲／三谷耕繁／福田菱洲／中 里峻峰／大津鶴山	74	「十二月初五日酒吟社聯句」の誤植か。福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	漢詩	恭詠新年雪	耕書 三谷仲	74	福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	漢詩	贈山内彌神翁。以肝胆一古剡爲句。翁好談仙書。句中所以及 也。	稼斎 村岡良弼	74	福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	漢詩	新年雪 他	稼斎 小泉鹿芥	74	福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	漢詩	詠得新年雪 他	河東南漁	74	福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	漢詩	招赴任酒州有聲	梅田千景	75	福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	漢詩	十二月日記事	三浦 谷千城	75	福井学園選。
8	1	169	1910	1	1	長詩	光の中に	梅月桂花	75	
8	1	169	1910	1	1	長詩	割引電車		75	
8	1	169	1910	1	1	長詩	歌叫び	山本統清	76	
8	1	169	1910	1	1	短歌	年の車	金語人	77	
8	1	169	1910	1	1	短歌	孤憤	上野残紅	77	
8	1	169	1910	1	1	短歌	緑日	ひかる	77	
8	1	169	1910	1	1	短歌	旅感	吉沢香波	77	
8	1	169	1910	1	1	短歌	秋意	風信子	77	
8	1	169	1910	1	1	俳句	お降	三嘯子／白男／水間／吉更／ 溪月／隣仏／虚受／豊月子／ 牟九	78	岡本松浜選
8	1	169	1910	1	1	俳句	新年雑詠	三嘯子／水間／隣仏／溪月／ 青雲／菊南／虚受／白男	78	岡本松浜選
8	1	169	1910	1	1	俳句	冬季雑詠	隣仏／溪月／白男／水間／豊 月子／牟九／萩浦／虚受／豊 月子	78	岡本松浜選

8	1	169	1910	1	1	俳句	前号正題		78	
8	1	169	1910	1	1	俳句	俳句題詞		78	
8	1	169	1910	1	1	報道	大派法主の精誠		79	
8	1	169	1910	1	1	報道	実寺本堂の掲示		79	
8	1	169	1910	1	1	報道	玄臨蓮の遺稿		79	
8	1	169	1910	1	1	報道	大後財団の文藝集		79	
8	1	169	1910	1	1	報道	神社中心の村治		79	
8	1	169	1910	1	1	報道	統監とハリス博士		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	本派の仏教会堂		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	青年伝道会の会堂建設		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	派祖の仏体決定		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	英国聖書会刊出版画		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	読すゝき聖書家		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	日曜学校成績		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	英国人の宗教研究		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	英婦人の宗教研究		80	
8	1	169	1910	1	1	報道	九条男の演説		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	仏教同志会評議員会		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	東京市の軍事布教		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	活版と基督教伝道師		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	行路病者の布教		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	大谷学生会の会館舎		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	真言宗学生會報告		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	井上博士の妖怪堂		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	丹精凝らせし忠魂旗		81	
8	1	169	1910	1	1	報道	御報謝の行商		82	
8	1	169	1910	1	1	報道	琴平宮対松尾寺の訴訟		82	
8	1	169	1910	1	1	報道	高輪中学の墓土祭		82	
8	1	169	1910	1	1	報道	歳末と救世軍		82	
8	1	169	1910	1	1	報道	東大伝道部の貧民賑恤		82	
8	1	169	1910	1	1	報道	各種寄贈		82	
8	1	169	1910	1	1	報道	西本願寺倉庫の整理		83	
8	1	169	1910	1	1	報道	小学校教育の自覚		83	
8	1	169	1910	1	1	報道	真宗中学の紛擾		83	
8	1	169	1910	1	1	報道	読経好きの下女		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	京利義山氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	谷本富氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	佐治愛然氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	大谷喜由氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	井上円了氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	佐々木狂介氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	大草恵美氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	山本實通氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	大野若門氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	梅田謙敬氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	駒澤玄氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	羽津了純氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	美木直良氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	泉道雄氏		83	
8	1	169	1910	1	1	個人消息	島地大等氏		83	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	鼎赤親當 須藤光輝著		84	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	和漢名詩鈔 結城善常編		84	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	宗教大全 大塚俊成著		84	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	家庭夜話 たのしみまゐる 福田琴月著		84	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	日本宗教の将来		84	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	運動と仏教 新井五郎著		84	
8	1	169	1910	1	1	新刊紹介	よろこびのあと 普淵聖子日記		84	
8	1	169	1910	1	1	広告		後付一	ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。	
8	1	169	1910	1	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	後付四	ページ赤紙。「後付八」とあるが、後付一から三に欠落が見られないので「後付四」の誤記と思われる。
8	2	170	1910	2	1	広告			裏表紙	裏表紙の表と裏広告。
8	2	170	1910	2	1	広告			表紙裏	
8	2	170	1910	2	1	広告			前付一	ページ赤紙。
8	2	170	1910	2	1	目次			前付二	ページ赤紙。
8	2	170	1910	2	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ赤紙。
8	2	170	1910	2	1	広告			前付四	ページ赤紙。前付四から前付六まで広告。
8	2	170	1910	2	1	社論	小乗主義と大乘主義	記者	1	
8	2	170	1910	2	1	修養	仏陀の三身	文学博士 前田慧雲	4	(銀行集会所講演大要文責記者)
8	2	170	1910	2	1	修養	積善の余慶	大内晋雄	7	
8	2	170	1910	2	1	修養	現実と理想	文学士 泉道雄	9	
8	2	170	1910	2	1	修養	〔近道名鑑…〕		12	
8	2	170	1910	2	1	修養	宗教的自覚	普淵芳英	13	
8	2	170	1910	2	1	修養	実の懺悔	編集委員 某女	16	
8	2	170	1910	2	1	社会	カーネギー氏とグラスコー市 下	内務参事官法学博士 井上友	17	
8	2	170	1910	2	1	社会	慈善事業の経営	一記者	20	
8	2	170	1910	2	1	社会	等々力の山妻		23	(農業雑誌)
8	2	170	1910	2	1	社会	理想的富の分配		23	(実業の世界)
8	2	170	1910	2	1	雑論	情義に基ける儀礼	島地大等	24	
8	2	170	1910	2	1	雑論	我親真実 第九回	祐徳信秀	28	
8	2	170	1910	2	1	雑論	日本宗教の将来	張友名理正	32	
8	2	170	1910	2	1	麻抄	麻抄とは何ぞや	文学博士 村上專緒	33	(弘道)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	当所に全力を尽せ	松田密信	35	(慰安之友)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	信仰は現実生活の生命	稲葉円成	37	(まこと)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	無解決の解決	赤沼智善	37	(精神界)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	精神上の楽を求め	文学博士 前田慧雲	38	(愛国婦人)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	慈善の徳を積み	浅野芳山	39	(修養)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	伝道の新局面	蓮生蘭芳	39	(六次新報)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	宗教主義	石立肇園	40	(六合雜誌)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	道ひ切れて捨てよ	白雲教仙	41	(道)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	在家の修養	秋野孝道	40	(和蘭誌)
8	2	170	1910	2	1	麻抄	職務ゴッソ	飯坂玉山	42	(通俗仏教)
8	2	170	1910	2	1	講話	四十二章経提要	文学士 北村教教	43	
8	2	170	1910	2	1	講話	改過難		46	
8	2	170	1910	2	1	史蹟	永福僧正と範海僧正	高島浩園	47	
8	2	170	1910	2	1	史蹟	天祥神師の絶歌		50	
8	2	170	1910	2	1	家庭	家庭に信仰を補ふよ	貴族院議員 原保俊雄	51	
8	2	170	1910	2	1	家庭	戒律をよめる体操	陸軍二等軍医正 玄健也	53	
8	2	170	1910	2	1	家庭	お加助の仕方	東洋幼稚園長 岸辺福雄	55	
8	2	170	1910	2	1	雑録	敬虔の説	理学士 石川成章	58	
8	2	170	1910	2	1	雑録	摩訶物語	隨人	60	
8	2	170	1910	2	1	雑録	真宗先哲の文学	前田慧雲	63	
8	2	170	1910	2	1	雑録	人間と動物との心の比較	理学士 兵浅次郎	64	
8	2	170	1910	2	1	雑録	諸語研究会所聞	天喜生	65	
8	2	170	1910	2	1	雑録	〔如蜂集筆…〕		67	(法句経)
8	2	170	1910	2	1	詞藻	是か非か	六通舎拙堂	68	
8	2	170	1910	2	1	漢詩	一月念二日酒詠社聯句 他	福井学園／孫賢心／三谷耕雲 ／村岡棟斎／小林雨峰／秋月 天放／中里峻峰／土屋静堂／ 平野孝康	72	福井学園選
8	2	170	1910	2	1	漢詩	顯字園詩家、次天放翁詩 他		72	
8	2	170	1910	2	1	漢詩	竹芝龍小教	鎌倉 村岡樹	72	
8	2	170	1910	2	1	漢詩	寒暄御題新年雪	前田 島地敷雪	72	
8	2	170	1910	2	1	漢詩	吹竹 他	前田倉潤	73	
8	2	170	1910	2	1	漢詩	〔一月念二日…〕 他	宇田 福升繁	73	
8	2	170	1910	2	1	和歌	小さな泡	こしろ	73	
8	2	170	1910	2	1	和歌	遠き世界	香波	74	
8	2	170	1910	2	1	和歌	冷却の心	なか葉	74	
8	2	170	1910	2	1	和歌	露店	風信子	74	
8	2	170	1910	2	1	俳句	水鳥	静峰／暮雨／喜舟／白水郎／ 緑／豊月子／冬木／鵬二／紅 曉／吉更／芋丸／雲如來／盧 雲	74	関本松浜選
8	2	170	1910	2	1	俳句	新年雑詠	静峯／豊月子／芋丸／三嘯子 ／盧雲／溪月／雲如來／吉更 ／暮雨／溪月／三嘯子／吉更 ／盧雲／芋丸／雲如來	75	関本松浜選
8	2	170	1910	2	1	俳句	冬季雑詠		75	関本松浜選
8	2	170	1910	2	1	俳句	前号正題		75	
8	2	170	1910	2	1	俳句	俳句題詞		75	
8	2	170	1910	2	1	報道	新譯探検の青年		76	
8	2	170	1910	2	1	報道	奇特の老伝道師		76	
8	2	170	1910	2	1	報道	仏教迫害の惨影		76	
8	2	170	1910	2	1	報道	御陵墓の現状		76	
8	2	170	1910	2	1	報道	神社局の示達		76	
8	2	170	1910	2	1	報道	西本願寺童賢会		77	
8	2	170	1910	2	1	報道	独力祖恵に頼う		77	
8	2	170	1910	2	1	報道	神社慶合の様貌		77	

8	2	170	1910	2	1	報道	悟由禪師七十七歳記念		77		
8	2	170	1910	2	1	報道	神仏宗流行音		77		
8	2	170	1910	2	1	報道	大門再建近状		77		
8	2	170	1910	2	1	報道	総持寺再建豪勢		78		
8	2	170	1910	2	1	報道	興正寺の阿弥陀堂		78		
8	2	170	1910	2	1	報道	八日市の妙好人		78		
8	2	170	1910	2	1	報道	官常的の遊郭伝道		78		
8	2	170	1910	2	1	報道	我國禁酒事業現況		78		
8	2	170	1910	2	1	報道	痢病院教師を募る		79		
8	2	170	1910	2	1	報道	村上博士と人道講話会		79		
8	2	170	1910	2	1	報道	基組救済所		79		
8	2	170	1910	2	1	報道	八百年前の法華経		79		
8	2	170	1910	2	1	報道	教会に聖煙を許す		79		
8	2	170	1910	2	1	報道	神学校不振の原因		79		
8	2	170	1910	2	1	報道	授産部新説		80		
8	2	170	1910	2	1	報道	専念寺の古式		80		
8	2	170	1910	2	1	報道	布教経典編纂上の変更		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	島地繁重氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	石川素重氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	大谷派法主		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	占部親順師逝く		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	佐竹親海氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	大田常親氏		80	「太田」の誤植か。	
8	2	170	1910	2	1	個人消息	加藤咄堂氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	某安垣重氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	清生慧眼氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	伊藤証信氏		80		
8	2	170	1910	2	1	個人消息	楠原重宣氏		80		
8	2	170	1910	2	1	広告		後付一	ページ青紙。巻末裏表紙まで広告。		
8	3	171	1910	3	1	広告		表紙裏			
8	3	171	1910	3	1	広告		前付一	ページ青紙。		
8	3	171	1910	3	1	目次		前付二	ページ青紙。		
8	3	171	1910	3	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ青紙。		
8	3	171	1910	3	1	広告		前付四	ページ青紙。前付四から前付六まで広告。		
8	3	171	1910	3	1	社論	朝鮮と宗教	記者	1		
8	3	171	1910	3	1	社論	倫常の煩悩	記者	3		
8	3	171	1910	3	1	雑纂	仏教の真信仰	文学博士 前田慧雲	4	(島地家報原讀々清大要)	
8	3	171	1910	3	1	雑纂	無条件の信仰	文学士 羽澤了勝	7	(蓮如上人御一代問書)	
8	3	171	1910	3	1	感想	あゝ清山清司君	文学士 室岡善教	12		
8	3	171	1910	3	1	社会	上沼村の模範村長	自治協会幹事 長沢則彦	22		
8	3	171	1910	3	1	社会	戸倉村は如何にして模範村となししか	生江孝之	26		
8	3	171	1910	3	1	社会	太陽暦に依れる農家の年中行事を作れ		28	(科学界)	
8	3	171	1910	3	1	雑論	現代思想界の乱調	文学博士 井上哲次郎	29		
8	3	171	1910	3	1	雑論	道徳の発展と社会の設備	文学士 吉田賢竜	32	(講演大要文書記者)	
8	3	171	1910	3	1	雑論	真宗研究の曙光	新田章眼	35		
8	3	171	1910	3	1	雑論	仏教の三昧状態	文学博士 福来友吉	37	(東京エコー)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	修業と暗示	飯沼谷快次	38	(修業)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	宗教と人	飯沼周六	39	(六合雜誌)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	無信仰は我國の弱點	地方局長 床次竹次郎	40	原文ママ。(斯民)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	真勇は信仰より生ず	松田密信	40	(閑安の友)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	根柢なき国民	倉原明善	41	(道)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	軍人が僧侶になる動機	海軍中佐 稲葉宗太郎	42	(宗教界)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	行跡上人の隠れん坊	山田敬南	43	(三家)	
8	3	171	1910	3	1	麻抄	南湖のひる魂	菅谷秋水	43	(神)	
8	3	171	1910	3	1	雜誌	四十二歳親妻	文学士 北村敦敏	44		
8	3	171	1910	3	1	家庭	家庭と忍耐	楠原重宣	51		
8	3	171	1910	3	1	家庭	子供の體病と玩具	女子大学附屬豊明幼稚園主任 甲賀藤子	53		
8	3	171	1910	3	1	家庭	育男雜説		56	(明治の家庭)	
8	3	171	1910	3	1	雜録	努力	大塚秋陽	57		
8	3	171	1910	3	1	雜録	祖父の詩稿	高島浩園	60		
8	3	171	1910	3	1	雜録	認法師子吼	黒瀬知門	62		
8	3	171	1910	3	1	雜録	第廿七回 清談会の記	飯水	65		
8	3	171	1910	3	1	雜録	第廿一回 至聖会小集	飯水	66		
8	3	171	1910	3	1	翻譯	動機	水島尺草	67		
8	3	171	1910	3	1	漢詩	二月初六日湖咏詩社聯句 他	福井学園／平野遼庵／村岡様斎／秋月天放／寺田晩節／根岸無等／上夢香	71	福井学園選	
8	3	171	1910	3	1	漢詩	学園詠宗賢一絶、車然賦之却呈、	湖山 小野原	71	福井学園選	
8	3	171	1910	3	1	漢詩	次西川衛尉五十首自述頌	天放 秋月新	71	福井学園選	
8	3	171	1910	3	1	漢詩	臥人 田前師	峻峰 中里日勝	71	福井学園選	
8	3	171	1910	3	1	漢詩	(学園福井先生、…)	詩堂 土屋栄	71	福井学園選	
8	3	171	1910	3	1	漢詩	湖山衛尉五十寿言次其自述頌	学園 福井松	72	福井学園選	
8	3	171	1910	3	1	俳句	茶寒	孚九／豊月子／華村／みのを／三囃子／句童／至青／夢明／双葉／椿郎	72	岡本松浜選	
8	3	171	1910	3	1	俳句	冬季雜詠	暮雨／豊月子／喜舟／白男／句堂／みのを	72	岡本松浜選	
8	3	171	1910	3	1	俳句	春季雜詠	溪月／水間／孚九／三囃子／鯉樺／菰浦／みのを／至青	73	岡本松浜選	
8	3	171	1910	3	1	俳句	前号正誤		73		
8	3	171	1910	3	1	俳句體題			73		
8	3	171	1910	3	1	和歌	風暗	残紅	73		
8	3	171	1910	3	1	和歌	憔悴	香波	74		
8	3	171	1910	3	1	和歌	日記	ひかる	74		
8	3	171	1910	3	1	和歌	シヤボン玉	美壽久	74		
8	3	171	1910	3	1	和歌	旅の僧	秋浦	74		
8	3	171	1910	3	1	和歌	録味	風信子	74		
8	3	171	1910	3	1	報道	森田の宗教思想界		75		
8	3	171	1910	3	1	報道	在韓基督教の活動		75		
8	3	171	1910	3	1	報道	韓国成仏寺		75		
8	3	171	1910	3	1	報道	興教大師の遺蹟再興保存計画		75		
8	3	171	1910	3	1	報道	ゴルドン夫人と智恵淳師		75		
8	3	171	1910	3	1	報道	相国寺普賢当道		76		
8	3	171	1910	3	1	報道	寛政会の団体参詣		76		
8	3	171	1910	3	1	報道	大派勸助松沢		76		
8	3	171	1910	3	1	報道	成田山の五事業		76		
8	3	171	1910	3	1	報道	知恩院入仏式		77		
8	3	171	1910	3	1	報道	日永本山の再建		77		
8	3	171	1910	3	1	報道	村民幸て住職の徳化に泣く		77		
8	3	171	1910	3	1	報道	真宗字彙の編纂		77		
8	3	171	1910	3	1	報道	日蓮完全書出版会		77		
8	3	171	1910	3	1	報道	清国仏教家の遺表		77		
8	3	171	1910	3	1	報道	妙心寺派無住地整理		78		
8	3	171	1910	3	1	報道	前院議員法話会		78		
8	3	171	1910	3	1	報道	自殺防止事業		78		
8	3	171	1910	3	1	報道	全国郵便局講話		78		
8	3	171	1910	3	1	報道	台湾善地の布教		78		
8	3	171	1910	3	1	報道	明治館の開始		78		
8	3	171	1910	3	1	報道	仏教大学の改革		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	文中女学校の破壊		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	稲有の大理石殿		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	増上寺法堂寺旧境下屋運動		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	田島氏の来賓		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	大田常親師と本誌		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	故清山正司氏追弔会		79		
8	3	171	1910	3	1	報道	前号記事の訂正		79		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	仏教大年表 望月信亨著		80	原文ママ。「望月信亨」の誤植か。	
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	教興抄十回講話 安藤州一著		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	大乘起信論講話 加藤咄堂著		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	通俗菜根譚 下中芳岳和訳		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	新家録 織戸正清編		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	人道講話 第一号		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	黄微青年 第一巻第一号		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	聖海 第一号		80		
8	3	171	1910	3	1	新刊紹介	六条学報 紀念号		80		
8	3	171	1910	3	1	広告		後付一	ページ赤紙。後付一から後付け三まで広告。		
8	3	171	1910	3	1	社告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	後付四	ページ赤紙。	
8	3	171	1910	3	1	広告		裏表紙	裏表紙の表と裏広告。		
8	4	172	1910	4	1	広告		表紙裏			
8	4	172	1910	4	1	広告		前付一	ページ青紙。		
8	4	172	1910	4	1	目次		前付二	ページ青紙。		
8	4	172	1910	4	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ青紙。		
8	4	172	1910	4	1	広告		前付四	ページ青紙。		

8	4	172	1910	4	1	広告			前付五	ページ赤紙。前付五から前付六まで。
8	4	172	1910	4	1	社論	現代の思想界と犯罪	記者	1	
8	4	172	1910	4	1	修養	時感二則	文学博士 前田慧蔵	4	
8	4	172	1910	4	1	修養	天地万物我と一体	島地黙雷	7	
8	4	172	1910	4	1	修養	〔若人壽百歳…〕		11	(法句録)
8	4	172	1910	4	1	実談	清山正司君の信仰	文学士 宝樹善教	12	
8	4	172	1910	4	1	社会	農村の教育問題 上	文学博士 横井時敏	23	
8	4	172	1910	4	1	社会	経済的養育院	一記者	28	
8	4	172	1910	4	1	社会	米価変動表(但し一石に付き)		28	(農商務省調査)
8	4	172	1910	4	1	博識	実行原理としての信念	文学士 渡作安文	29	(講演大要文責告水)
8	4	172	1910	4	1	博識	〔若人壽百歳…〕		33	(法句録)
8	4	172	1910	4	1	博識	秘宗教の研究に就て	富田古堂	33	
8	4	172	1910	4	1	博識	〔若人壽百歳…〕		37	(法句録)
8	4	172	1910	4	1	博識	修養の原理	法学博士 文学博士 男爵 加藤弘之	37	
8	4	172	1910	4	1	歴抄	宗教と教育との関係	高等商業学校々長 沢柳政太郎	39	(教育時論)
8	4	172	1910	4	1	歴抄	動物の感通力	村松松年	39	(道)
8	4	172	1910	4	1	歴抄	賢の八徳	羽澤谷桂天	40	(修養)
8	4	172	1910	4	1	歴抄	仕事の善さるは人を信せぬ故なり	地方局長 床次竹次郎	41	(原文ママ。(新公論))
8	4	172	1910	4	1	歴抄	狂蔵世界	金子大栄	42	(精神界)
8	4	172	1910	4	1	歴抄	食物の咀嚼と健康	三宅義経	43	(三宅義経)
8	4	172	1910	4	1	歴抄	精神病者と宗教	増倉精神病院長 土屋栄吉	43	(中外日報)
8	4	172	1910	4	1	講話	仏教ニ宗教の要諦	島地大等	44	
8	4	172	1910	4	1	講話	地獄皇帝の座右訓		48	
8	4	172	1910	4	1	家庭	家庭維持の四要素	佐治実然	49	
8	4	172	1910	4	1	家庭	女子の教育に対する希望	有島幸子	52	(講話筆記文責告水)
8	4	172	1910	4	1	家庭	家庭と信仰	小嶋弘道	55	
8	4	172	1910	4	1	家庭	一家夫婦十三輯半		56	(風俗前報)
8	4	172	1910	4	1	雑録	摺戸閑談	長谷川泰	57	
8	4	172	1910	4	1	雑録	信義雑誌	知水牛	59	
8	4	172	1910	4	1	雑録	鹿野苑林の一夢(『説法師子明二』)	黒田知内	61	
8	4	172	1910	4	1	雑録	花廿二回 玉耶金小集	佐藤子	63	
8	4	172	1910	4	1	雑録	龍虎漫録 一	荒田基隆	65	
8	4	172	1910	4	1	論議	漂泊	大坪秋陽	68	
8	4	172	1910	4	1	論議	催眠説教	(クリスチャン、アドボケート)	71	(クリスチャン、アドボケート)
8	4	172	1910	4	1	漢詩	咏史	天放 秋月新	72	指井学園漢
8	4	172	1910	4	1	漢詩	二月十七日雨中訪村岡實齋酒間分得二字賦此博笑	耕齋 三谷仲	72	指井学園漢
8	4	172	1910	4	1	漢詩	〔小野正弘書…〕	龍洲 高橋健雄	72	指井学園漢
8	4	172	1910	4	1	漢詩	初春雜得 他	雄斎 小泉應斉	72	指井学園漢
8	4	172	1910	4	1	漢詩	己巳年元旦第二絶 他	清井幹	73	指井学園漢
8	4	172	1910	4	1	漢詩	己巳三月五日知雨後以文会、分得生字	空閑 横井繁	73	指井学園漢
8	4	172	1910	4	1	長詩	淡紅色の愛情	梅月桂花	73	
8	4	172	1910	4	1	長詩	馳	内海泡沫	74	
8	4	172	1910	4	1	俳句	草餅	夢明／孚九／三嘯子／錦楼／至青	75	関本松浜漢
8	4	172	1910	4	1	俳句	春季雑詠	月歩子／暮雨／榴花／孚九／水閑／至青／漢月／三嘯子／夢明／みのを／菊菊／錦楼	75	関本松浜漢
8	4	172	1910	4	1	俳句	前号正詠		75	
8	4	172	1910	4	1	俳句	俳句題題		75	
8	4	172	1910	4	1	和歌	油香	金藤人	76	
8	4	172	1910	4	1	和歌	夜汽車	残紅	76	
8	4	172	1910	4	1	和歌	川底の石	なかば	76	
8	4	172	1910	4	1	和歌	雑詠	風信子	76	
8	4	172	1910	4	1	報道	印度と万國仏教会		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	韓国宗教学校取締		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	大仏法の教身行脚		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	上宮本子の祭典		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	水戸浪士の祭典		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	開立病院の荒涼別		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	青年会祝賀降誕会		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	仏書の点字出版		77	
8	4	172	1910	4	1	報道	移民奨励と荒涼		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	農民教化の宗教使		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	基督教徒の宗教使		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	女山寺の大山林		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	開校館の蓮仏会		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	大規模の財団法人		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	警署消防練習所講話		78	
8	4	172	1910	4	1	報道	改修中の原駁		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	医学博士の別院建設		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	高野持明院の全焼		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	回信員講話会		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	筑地本願寺法要		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	大谷派の讀見法話会		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	可憐者の護國境		79	
8	4	172	1910	4	1	報道	女工と道徳の歌		80	
8	4	172	1910	4	1	報道	紙屑拾得家部		80	
8	4	172	1910	4	1	報道	移民奨励を強く		80	
8	4	172	1910	4	1	報道	催眠術と気合術		80	
8	4	172	1910	4	1	報道	皇学院通説の一寄進		80	
8	4	172	1910	4	1	報道	法衣店の松左衛門		80	
8	4	172	1910	4	1	報道	唐兵隊の法話		81	
8	4	172	1910	4	1	報道	下女伝道		81	
8	4	172	1910	4	1	報道	青年伝道会の天皇伝道		81	
8	4	172	1910	4	1	報道	千代田高等女学校		81	
8	4	172	1910	4	1	報道	改高輪門康師		81	
8	4	172	1910	4	1	報道	隠れたる女丈夫		81	
8	4	172	1910	4	1	新刊紹介	朝鮮雑誌 相賀 金子博愛著		82	
8	4	172	1910	4	1	新刊紹介	宗教者十哲論 足立果園著		82	
8	4	172	1910	4	1	新刊紹介	仏教通観 廣田素史述		82	
8	4	172	1910	4	1	新刊紹介	標註 女五常訓と五倫の教		82	
8	4	172	1910	4	1	新刊紹介	郊外散策 六阿弥陀論 大仏物語編		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	大内青巖氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	小栗憲一氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	多田寛住氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	渡辺海旭氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	瀬川才氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	タムラウ氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	羽澤了徳氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	河口慧海氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	太田覚眠氏		82	
8	4	172	1910	4	1	個人消息	佐藤殿英氏		82	
8	4	172	1910	4	1	広告			後付一	ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。
8	4	172	1910	4	1	社告	書籍販売部	大樹圖書経販売部	後付四	ページ赤紙。
8	4	172	1910	4	1	広告			後付四	裏表紙の表と裏広告。
8	5	173	1910	5	1	広告			裏表紙	
8	5	173	1910	5	1	広告			表紙裏	ページ赤紙。
8	5	173	1910	5	1	目次			前付二	ページ赤紙。
8	5	173	1910	5	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ赤紙。
8	5	173	1910	5	1	広告			前付四	ページ赤紙。
8	5	173	1910	5	1	社論	親愛聖人と倫理	記者	1	
8	5	173	1910	5	1	修養	智者は水を楽しむに者は山を楽しむ	文学博士 前田慧	4	(銀行集会所講演大要文責告水) 前田慧蔵の最後の一字「雲」が抜けている。
8	5	173	1910	5	1	修養	幸福なる運命	文学博士 村上專精	7	
8	5	173	1910	5	1	修養	三年かいつて『法華経』を書く	(読見花録)	10	
8	5	173	1910	5	1	実談	予は如何にして念仏行者となりしか	衆議院議員 中村聖太郎	11	
8	5	173	1910	5	1	社会	農村の宗教と教育問題 下	島地黙雷	14	(まこと)
8	5	173	1910	5	1	社会	日本の宗教と教育問題	文学博士 横井時敏	15	
8	5	173	1910	5	1	社会	社会の改善には信仰の鼓吹を要す	日本女子大学学監 麻生正蔵	20	
8	5	173	1910	5	1	博識	修養と信仰	豊山大学長 横田西登	23	
8	5	173	1910	5	1	博識	学問の仕方に関して 上	平井金三	25	
8	5	173	1910	5	1	博識	政教問題	新田章眼	29	
8	5	173	1910	5	1	博識	欧州の宗教家と我々宗教家への希望	文学博士 谷本富	32	(六条学報)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	宗教の不用機關	文学博士 松本文三郎	33	(宗教界)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	所謂読書の弊	伯府 林廣	33	(道)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	徳子の道	大内青巖	34	(伝道)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	日本の子供は日本的に教育せよ	文学士 下田次郎	35	(明治の家庭)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	親愛聖人の自然主義	伊藤証信	35	(教生活)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	家庭と犯罪者	東京免囚保護所主管 廣尾昭	36	(明治の家庭)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	掃除の心理	前田不二三	37	(衛生新報)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	驚く可き直覺力	平井金三	38	(道)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	訪問の改良	裏田水舟	38	(雲米)
8	5	173	1910	5	1	歴抄	意志の修訂を以て飛行機に対抗せんとす	文学博士 村上專精	40	(人道講話)
8	5	173	1910	5	1	史論	和洋交通の論	井上喜雲	41	(サイエンティフィックアメリカン)

8	5	173	1910	5	1	講話	正信優大患講話(第一回)	文学士 北村敦敏	45		
8	5	173	1910	5	1	講話	あうき時の機折は無益	(関田耕筆)	48		
8	5	173	1910	5	1	家庭	余が家庭観	文学士 阿部秀助	49		(談話筆記文書記者)
8	5	173	1910	5	1	家庭	子女の観方	黒沢遼郎	51		
8	5	173	1910	5	1	雑録	欧州に於ける仏教の状況	遠辺海庵	55		
8	5	173	1910	5	1	雑録	鎌倉	近北雪水	57		
8	5	173	1910	5	1	雑録	倭妻銅鑼聲樂の進化(『説法師子紙』三)	黒瀬知内	60		
8	5	173	1910	5	1	雑録	第廿三回 玉耶会小集	傍聴子	63		
8	5	173	1910	5	1	雑録	病床漫録 二	筧田紫陵	64		
8	5	173	1910	5	1	詞藻	残灰	柳月睦花	67		
8	5	173	1910	5	1	漢詩	三月廿日、瀟詠詩社雅集分陸放翁小樓一夜聽雨句為韻、同諸賢贈、余偕聽子。他	耕雲 三谷仲	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	山居、集備去老賦中宇	黒木露道	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	菟石先生十三年忌辰恭賦此以奠	數寄 須永元	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	龍者將	竹溪 斎徳坦	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	龍木村子処先生墓、先聖官特贈正五位以表褒生功。句中故云。	竹山 川崎善	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	新邪馬漢 他	薫園 麦木僧暢	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	四月三日瀟詠詩社聯句 他	福井学園／村岡様斎／三谷耕雲／土屋静堂／岡崎春石／高橋鶴洲／秋月天放／平岡達庵／小林南峰／中里峻峰	71		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	漢詩	菟石先生十三回忌辰恭賦此以奠	字園 福井繁	72		福井学園選
8	5	173	1910	5	1	俳句	椿	夢明／笠青／辛九／虚受／雪月／水閑／山吹／錦桜／秋月／疎石	72		岡本松浜選
8	5	173	1910	5	1	俳句	春季雑詠	暮雨／喜舟／雪月／山吹／溪月／柳詩泉／辛九／虚受／紫公子／秋月／夢明／水閑／笠青／錦桜／疎石	73		岡本松浜選
8	5	173	1910	5	1	雑句	前号正題		73		
8	5	173	1910	5	1	雑句	俳句題題		73		
8	5	173	1910	5	1	和歌	狂乱	こころ	74		
8	5	173	1910	5	1	和歌	酔と醒と	睡の花守	74		
8	5	173	1910	5	1	和歌	闇の夜	風信子	74		
8	5	173	1910	5	1	報告	投稿歓迎締切十日		74		
8	5	173	1910	5	1	報道	東本願寺大門の上機式		75		
8	5	173	1910	5	1	報道	知蔵院大改修成式		75		
8	5	173	1910	5	1	報道	知蔵の寺務院		75		
8	5	173	1910	5	1	報道	李本氏の追善院		75		
8	5	173	1910	5	1	報道	韓政変動と基督教		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	神職聯合会大会		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	遠祖敬告の前章		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	東京市の各宗教現勢		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	エズペラント語と天主教		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	古仏書の整理		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	東照宮の台北別院成る		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	大抵の西比利亜開教		76		
8	5	173	1910	5	1	報道	四十万年前の鎌倉		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	総持寺再建の近況		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	成広道交の事例		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	天眼通の研究		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	神田少年会の新設		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	阿吽波羅婆娑具象宗に入る		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	懐念なる文伝道師		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	社説二首四十一石		77		
8	5	173	1910	5	1	報道	『法然上人全集』の寄贈		78		
8	5	173	1910	5	1	報道	福田会総会		78		
8	5	173	1910	5	1	報道	円融の女学生		78		
8	5	173	1910	5	1	報道	甘露寺恩院の補助		78		
8	5	173	1910	5	1	報道	盲人教育会の下附金		78		
8	5	173	1910	5	1	報道	活大師		78		
8	5	173	1910	5	1	報道	二丁ノイサ未亡人墓参		78		
8	5	173	1910	5	1	新刊紹介	般若の研究 羽達了隆著		79		
8	5	173	1910	5	1	新刊紹介	仏道教経講話 前田慧雲述		79		
8	5	173	1910	5	1	新刊紹介	仏教講演集 加藤唯堂著		79		
8	5	173	1910	5	1	新刊紹介	産業と仏教 富国の礎 上下二巻		79		
8	5	173	1910	5	1	新刊紹介	我生活 第一号		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	大谷派法主		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	山下管長		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	山下法主		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	大石孝徳氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	島地敬雪氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	仏光寺法主		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	姉崎正治氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	清生慧眼氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	寺本婉雅氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	黒木直良氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	伊藤長治郎氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	飯沼秀成氏		79		
8	5	173	1910	5	1	個人消息	折原孝雄氏		79		
8	5	173	1910	5	1	社告	書籍販売部	大樹圖書販売部	80		
8	5	173	1910	5	1	広告		前付一	ページ赤紙。前付一から前付四まで広告。		
8	5	173	1910	5	1	広告		裏表紙	裏表紙の裏と裏広告。		
8	6	174	1910	6	1	広告		表紙裏			
8	6	174	1910	6	1	広告		前付一	ページ赤紙。		
8	6	174	1910	6	1	目次		前付二	ページ赤紙。		
8	6	174	1910	6	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。		
8	6	174	1910	6	1	目次		前付四	ページ赤紙。		
8	6	174	1910	6	1	社説	同盟國の大義	記者	1		
8	6	174	1910	6	1	社説	青森市の災害	同	2		
8	6	174	1910	6	1	社説	西蔵と達賴喇嘛	同	2		
8	6	174	1910	6	1	修養	学生示訓	文学博士 前田慧雲	4		
8	6	174	1910	6	1	修養	智識と道徳	男爵 武沢栄一	7		(講演大要文書告水)
8	6	174	1910	6	1	修養	火事と二個の教訓	升橋水哉	9		
8	6	174	1910	6	1	修養	元政法師の覚書		12		
8	6	174	1910	6	1	実談	良風堂行の覚書	岡田静子	13		
8	6	174	1910	6	1	社会	経済事業と宗教家	日本禁酒同盟会長 安藤太郎	19		
8	6	174	1910	6	1	社会	経済事業と宗教家	二記者	21		
8	6	174	1910	6	1	博識	人間対生物論	文学博士 井上哲次郎	24		
8	6	174	1910	6	1	博識	調和されたる矛盾	梅原龍聞	28		
8	6	174	1910	6	1	博識	学問の仕方にて就て 下	平井金三	30		
8	6	174	1910	6	1	麻抄	活きたる慈善事業	法学博士 井上友一	33		(伝道)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	目標力	都清谷快夫	34		(修養)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	寂像なき数	電氣度量	35		(みのり)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	入定と養生	平井金三	35		(清)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	長寿者の特色	医学博士 遠山椿吉	37		(心の友)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	道徳的修養法と宗教的修養法	安部磯雄	38		(六合雜誌)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	聖諭の宗教	飯坂玉山	39		事
8	6	174	1910	6	1	麻抄	寺庭訓	宗教大学講師 中島親瑛	39		(宗教界)
8	6	174	1910	6	1	麻抄	富を維持する道	斎峰牛	40		(入道)
8	6	174	1910	6	1	講話	正信優大患講話(第二回)	文学士 北村敦敏	41		
8	6	174	1910	6	1	講話	曹洞院師の歩石訓	曹洞院後輩 敬書	45		
8	6	174	1910	6	1	史蹟	数寄坊仏の彫刻者	黒木直良	46		
8	6	174	1910	6	1	史蹟	数寄坊四郎終焉の地	黒瀬雅亮	48		
8	6	174	1910	6	1	史蹟	道元の詩	(道味一瞥)	50		
8	6	174	1910	6	1	家庭	家庭の円満は如何にして図るべきか	文学士 小林一郎	51		
8	6	174	1910	6	1	家庭	梅雨期に於ける衛生法	陸軍三等軍医正 斎健也	54		
8	6	174	1910	6	1	家庭	(世の中にさらめわかれのなくもがな…)	(業平)	57		
8	6	174	1910	6	1	家庭	神仏を敬ぶ家庭は平和なり	文学士 吉田静致	57		(二六新聞)
8	6	174	1910	6	1	雑録	千串眼の実験	文学博士 福来友吉	58		(文書告水)
8	6	174	1910	6	1	雑録	病床漫録 三	筧田紫陵	61		
8	6	174	1910	6	1	雑録	臥病の夜	人波丸	63		
8	6	174	1910	6	1	雑録	余が亡き母	牧野紇一	65		
8	6	174	1910	6	1	雑録	第廿四回 玉耶会小集	傍聴子	67		
8	6	174	1910	6	1	詞藻	春雨	池田南清	68		
8	6	174	1910	6	1	詞藻	(菫の前に松のたてりけるを見て…)	(西行)	70		
8	6	174	1910	6	1	漢詩	瀟詠詩社五月一日聯句 他	福井学園／三谷耕雲／高橋竹迷／上夢香／岡崎春石／秋月天放／村岡様斎／高橋鶴洲／福田夢洲／平野達庵	71		福井学園選
8	6	174	1910	6	1	漢詩	五月初三日芝浦海樓聯句	福井学園／小林南峰／丹生谷東岳／荒木樵村／富田古堂／開晴堂／山越碧山	71		福井学園選
8	6	174	1910	6	1	漢詩	憶妙菴山旧遊	竹山 川崎善	71		福井学園選
8	6	174	1910	6	1	漢詩	散策 他	小泉樵斎	71		福井学園選
8	6	174	1910	6	1	漢詩	春曉 他	香村 清井幹	72		福井学園選
8	6	174	1910	6	1	漢詩	次韻行 串佐久間龍長	字園 福井繁	72		福井学園選

8	6	174	1910	6	1	俳句	更衣	字九／至青／夢明／錦桜／秋月／吉更／三嘯子	72	岡本松浜選
8	6	174	1910	6	1	俳句	春季雑詠	暮雨／喜舟／豊月子／山吹／紫子／早九／涙月／秋月／淡石／盧受／鶴楼	73	岡本松浜選
8	6	174	1910	6	1	俳句	夏季雑詠	定雲／涙月／早九／吉更／錦桜／紫香／秋月／至青	73	岡本松浜選
8	6	174	1910	6	1	俳句	前号正誤		73	
8	6	174	1910	6	1	俳句	俳句課題		73	
8	6	174	1910	6	1	和歌	花藻	金語人	74	
8	6	174	1910	6	1	和歌	生の香	竹花生	74	
8	6	174	1910	6	1	和歌	夢の跡	群の花守	74	
8	6	174	1910	6	1	和歌	讀書	こをろ	74	
8	6	174	1910	6	1	和歌	車馬の響	風偏子	74	
8	6	174	1910	6	1	和歌	大東国皇帝崩御		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	西蔵の政教分離		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	青森市の大火救恤		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	記念説教所の新設		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	教団院教育会創立		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	英国先帝追悼会		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	倫敦に犯罪総像		75	
8	6	174	1910	6	1	報道	日仏寺保存補助		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	東京警視入仏式		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	一円円の御下賜		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	東京に於ける禪学会		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	大派法主の遠清		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	本派執行長の遠歌		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	奈良大仏の勧進		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	仏教同志会幹事会		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	親を貰ふ奇特な夫婦		76	
8	6	174	1910	6	1	報道	新人教育会慈善演劇会		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	連枝の病弱院期間		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	東谷金の降誕会		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	僧侶の叙勲		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	隠たる地方改良僧		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	上宮教会絵画展覧会		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	高知県の特殊部落改善		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	二十五年の経緯		77	
8	6	174	1910	6	1	報道	関谷部の慰安堂大会		78	
8	6	174	1910	6	1	報道	仏教団体の活動		78	
8	6	174	1910	6	1	報道	甘露寺居院十年会		78	
8	6	174	1910	6	1	報道	教義文庫の設立		78	
8	6	174	1910	6	1	報道	工女の団体参詣		78	
8	6	174	1910	6	1	報道	明治英学会の開院		78	
8	6	174	1910	6	1	新刊紹介	布教新経典 加藤咄堂外二氏共撰		79	
8	6	174	1910	6	1	新刊紹介	数算抄真経 大須賀秀道著		79	
8	6	174	1910	6	1	新刊紹介	パーカー一頁十金		79	
8	6	174	1910	6	1	新刊紹介	和訳 観音経 釈良海編		79	
8	6	174	1910	6	1	新刊紹介	仏陀の慈光 第一巻第二号		79	
8	6	174	1910	6	1	新刊紹介	日本仏教新聞 第四十二号		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	南条文雄氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	村上専精氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	大州順道氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	前田慧雲氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	大内清徳氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	大草重孝氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	加藤咄堂氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	松原深諦氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	本多澄雲氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	森川智徳氏		79	
8	6	174	1910	6	1	個人消息	弘中唯見氏		79	
8	6	174	1910	6	1	社告	大樹圖書館販売部		80	
8	6	174	1910	6	1	広告	新刊販売部	後付一	ページ赤紙。後付一から後付四まで広告。	
8	6	174	1910	6	1	広告	表紙	裏表紙の表と裏広告。		
8	6	174	1910	6	1	広告	表紙	裏表紙		
8	7	175	1910	7	1	広告	目次	前付一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付二十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付三十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付四十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付五十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付六十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付七十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十六	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十七	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十八	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付八十九	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九十	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九十一	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九十二	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九十三	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九十四	ページ赤紙。	
8	7	175	1910	7	1	目次	目次	前付九十五	ページ赤紙。	
8	7	175	1910							

8	7	175	1910	7	1	報道	聖書改訳の大成		76	
8	7	175	1910	7	1	報道	布味と女学校		76	
8	7	175	1910	7	1	報道	布教会館起工式		76	
8	7	175	1910	7	1	報道	濟世病院の拡張		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	印度王と當地本願寺		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	浄土宗共済会成立		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	居士の専門道場		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	妙雲老師の行状		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	沼井大尉と仏僧		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	軍隊教育と仏教		77	
8	7	175	1910	7	1	報道	鉄道婦人会		78	
8	7	175	1910	7	1	報道	煩悶救済所の新計画		78	
8	7	175	1910	7	1	報道	郵便伝道問題解決		78	
8	7	175	1910	7	1	報道	不思議の女		78	
8	7	175	1910	7	1	報道	彰化救済講習会		78	
8	7	175	1910	7	1	報道	財務顧問と常務委員		79	
8	7	175	1910	7	1	報道	東克養老院の光栄		79	
8	7	175	1910	7	1	報道	一枚四千円の打数		79	
8	7	175	1910	7	1	報道	本門寺の清正公銅像		79	
8	7	175	1910	7	1	報道	奥村女史の運動		79	
8	7	175	1910	7	1	報道	外国伝道献金平均額		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	大谷源法主		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	前田慧震氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	村上孝精氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	星山恵堂氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	足利義山氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	藤島了揚氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	山内普徳氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	鈴木大拙氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	青瀬芳彦氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	安藤鉄福氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	柴田一龍氏		79	
8	7	175	1910	7	1	個人消息	伊沢道雄氏		79	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	修養史譚 千河岸實一著		80	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	広長舌 高島米峰著		80	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	印度聖蹟誌 江部蔵門著		80	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	仏教と人生 横田一平著		80	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	仏教史談 西行法師 布教奨励学研究会編		80	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	真宗新報 第一号		80	
8	7	175	1910	7	1	新刊紹介	セレクト 第二巻第七号		80	
8	7	175	1910	7	1	広告			後付一	ページ青紙。
8	7	175	1910	7	1	社告	書籍販売部	大樹圖書販売部	後付二	ページ青紙。
8	7	175	1910	7	1	広告			裏表紙	裏表紙の裏と裏広告。
8	8	176	1910	8	1	広告			表紙裏	
8	8	176	1910	8	1	広告			前付一	ページ青紙。
8	8	176	1910	8	1	目次			前付二	ページ青紙。
8	8	176	1910	8	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ青紙。
8	8	176	1910	8	1	広告			前付四	ページ青紙。
8	8	176	1910	8	1	社説	国民の宗教心	記者	1	
8	8	176	1910	8	1	社説	南極探險と教訓	同	3	
8	8	176	1910	8	1	修養	宗教は人生の背景なり	文学博士 前田慧震	4	
8	8	176	1910	8	1	修養	宗教の入門には罪業説を要す	文学士 泉道雄	7	(銀行集会所講演大会文責告水)
8	8	176	1910	8	1	修養	夏期と修業	祐輔秋敏	11	
8	8	176	1910	8	1	家談	余が修禪の経路	河野広中	14	
8	8	176	1910	8	1	家談	採掘一片		15	(黙雷語話)
8	8	176	1910	8	1	社会	社会と信仰心 下	内務省地方局長 床次竹二郎	17	
8	8	176	1910	8	1	社会	自治事務の整理	一記者	20	
8	8	176	1910	8	1	社会	質屋を慈善的のものとすべし	法学博士 井上友一	23	
8	8	176	1910	8	1	雑談	日本の特長と仏教	文学博士 高橋順次郎	24	(講演大要文責告水)
8	8	176	1910	8	1	雑談	二十世紀の實世的教育とは何ぞや 上	慶応義塾大学教授 稲垣末松	28	
8	8	176	1910	8	1	雑談	釈教の指針に就て	文学士 堀謙徳	32	
8	8	176	1910	8	1	雑談	手島雄庵の唐人一枚記原文		34	
8	8	176	1910	8	1	摩抄	福家伴生と現在安住	近藤純悟	35	(雲光)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	人生の方程式	梨清香谷天	36	(中外日報)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	登岳観	中谷無涯	36	(宗教界)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	人物修養の標準	文学士 堀謙徳	37	(教育学術界)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	小事を忽にする勿れ	増田義一	37	(慰安の友)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	生業と幽霊	田村新吉	38	(道)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	動物の天賦道	理学博士 丘浅次郎	38	(理學界)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	心身の不思議な関係	津川家立	39	(明治の家庭)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	不良少年の撲滅	堀光海雄	39	(成人)
8	8	176	1910	8	1	摩抄	肺病やチブスの増加は文明国の恥辱	衛生局長 窪田静太郎	40	(愛国婦人)
8	8	176	1910	8	1	講話	正信偉大講話(第四回)	文学士 北村教敏	41	
8	8	176	1910	8	1	講話	夏の快	(道味一帯)	45	
8	8	176	1910	8	1	史譚	物外和尚	高島浩園	46	
8	8	176	1910	8	1	史譚	ヒスマルクの悪戯		51	
8	8	176	1910	8	1	家庭	僧人と家庭	文学士 三輪田元道	52	
8	8	176	1910	8	1	家庭	夏期の衛生	医学博士 弘田長	56	
8	8	176	1910	8	1	家庭	六十一の母とローマ字		57	(新公論)
8	8	176	1910	8	1	雑録	父子相違—(『説法師子吼』五)—	黒瀬知円	58	(『説法師子吼』の組織か。
8	8	176	1910	8	1	雑録	諸国保明記	池田邦北	63	
8	8	176	1910	8	1	雑録	屠台説法	龍人	64	
8	8	176	1910	8	1	雑録	蝶時雨	町の人	66	
8	8	176	1910	8	1	雑録	虫の話		69	(東京朝日新聞)
8	8	176	1910	8	1	詞藻	父	池田南清	70	
8	8	176	1910	8	1	詞藻	〔暮鐘録水寺…〕		73	(館蔵詩史)
8	8	176	1910	8	1	漢詩	七月三日涵詠社聯句 他	福井学園／三谷耕雲／平野達 龍／秋月天放／村岡棟斎／上 杉香	74	福井学園選
8	8	176	1910	8	1	漢詩	得心字	吉浦 西島真	74	福井学園選
8	8	176	1910	8	1	漢詩	同得進字	株倉 村岡良弼	74	福井学園選
8	8	176	1910	8	1	漢詩	得片字	紺雲 三谷仲	74	福井学園選
8	8	176	1910	8	1	漢詩	得山字	天放 秋月新	74	福井学園選
8	8	176	1910	8	1	漢詩	得生字	夢香 上真行	74	福井学園選
8	8	176	1910	8	1	和歌	ありのすさび	竹花	75	
8	8	176	1910	8	1	和歌	徒妹を葬るの歌	龍人	75	
8	8	176	1910	8	1	和歌	高麗盆	倉水	75	
8	8	176	1910	8	1	和歌	盆鉢	そら	75	
8	8	176	1910	8	1	和歌	こころ	風信子	76	
8	8	176	1910	8	1	俳句	炎天	字九／紫香／錦桜／符来姉	76	岡本松浜選
8	8	176	1910	8	1	俳句	夏季雑詠	暮雨／喜舟／漢月／秋汀／塩 村／里星／野葡萄／豊月子／ 吉更／一一／虚受／三啼子／ 字九／秋月／半葉／紫香／錦 桜／三紀／重笑子／放華／若 山／椿童／符来姉／狂生／落 水／不句樓	76	岡本松浜選
8	8	176	1910	8	1	俳句	前号正誤		77	
8	8	176	1910	8	1	俳句	俳句課題		77	
8	8	176	1910	8	1	報道	神社基本財産の制定		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	神社仏堂の合併		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	本派法主の帰山願		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	仏教同志会研究會		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	駒橋井清安と仏教宣揚會		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	鎌倉部内の宗教的新風潮		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	救護会の活動		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	工場布教開始計画		78	
8	8	176	1910	8	1	報道	浅草伝道會堂工事近況		79	
8	8	176	1910	8	1	報道	本派の韓国伝道隊		79	
8	8	176	1910	8	1	報道	動歸奉安式		79	
8	8	176	1910	8	1	報道	大徳の仏教講習會		79	
8	8	176	1910	8	1	報道	駒橋の仏教講習會		79	
8	8	176	1910	8	1	報道	駒すき墓前		79	
8	8	176	1910	8	1	報道	今生病院の礼拝堂		80	
8	8	176	1910	8	1	報道	同和学園の発展計画		80	
8	8	176	1910	8	1	報道	無邪気なる春附		80	
8	8	176	1910	8	1	報道	篤信の仏國人		80	
8	8	176	1910	8	1	報道	西園寺侯と仏書		80	
8	8	176	1910	8	1	報道	三部経訓読會		80	
8	8	176	1910	8	1	報道	駒橋の佛書		81	
8	8	176	1910	8	1	報道	宗教の底意		81	
8	8	176	1910	8	1	報道	教養なる福島風習		81	
8	8	176	1910	8	1	報道	松尾寺の放話		81	
8	8	176	1910	8	1	報道	木辺派安房		81	
8	8	176	1910	8	1	報道	破天荒の奇跡		81	
8	8	176	1910	8	1	報道	大派法主の奨勅書寄附		82	
8	8	176	1910	8	1		正誤		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	島地慈恵氏		82	

8	8	176	1910	8	1	個人消息	南条文雄氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	前田慧雲氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	斎藤唯信氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	酒生慧眼氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	泉澤谷松次氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	長瀬芳忠氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	泉澤雄氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	島地大等氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	牧野純一氏		82	
8	8	176	1910	8	1	個人消息	赤城智城氏		82	「松」か？
8	8	176	1910	8	1	個人消息	香川健爾氏		82	
8	8	176	1910	8	1	広告		大樹園書籍販売部	後付一	ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。
8	8	176	1910	8	1	広告	書籍販売部	後付四		
8	8	176	1910	8	1	広告		表紙裏	表紙裏	裏表紙の表と裏広告。
8	9	177	1910	9	1	広告		前付一	ページ赤紙。	
8	9	177	1910	9	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
8	9	177	1910	9	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。	
8	9	177	1910	9	1	広告		前付四	ページ赤紙。	
8	9	177	1910	9	1	対論	合邦と伝道	記者	1	
8	9	177	1910	9	1	対論	大震災の救恤に就て	同	2	
8	9	177	1910	9	1	雑書	宗教的素朴と精神的素朴	文学博士 前田慧雲	4	
8	9	177	1910	9	1	雑書	宗教に就て	宗教大学長 黒田真洞	7	
8	9	177	1910	9	1	雑書	今日の事は今日に為せ	奥山新治郎	10	
8	9	177	1910	9	1	実感	仏恩を感謝す	代議士 井上角五郎	12	
8	9	177	1910	9	1	実感	予が求道の履程 三種の傾向（続篇）	秋岡雪雲	14	
8	9	177	1910	9	1	実感	知好楽		18	（香樹院語録）
8	9	177	1910	9	1	社会	工場伝道の必要	法学博士 桑田龍蔵	19	
8	9	177	1910	9	1	社会	教化事業の作興	一記者	24	（近着欧字新聞）
8	9	177	1910	9	1	社会	宗教応答の作法		25	
8	9	177	1910	9	1	雑論	福音と星雲	梅原隆園	25	
8	9	177	1910	9	1	雑論	宗教文化の典型	佐々木宣正	28	
8	9	177	1910	9	1	博識	『論語』の流行	祐橋秋歌	32	末尾に「右は、先般上官教会に於て講演したる大要を綴りたるものなれども、語材は非常に省略したり。読書（ママ）之を諒せよ」とある。
8	9	177	1910	9	1	雑論	夢と教訓	井上暮雲	33	
8	9	177	1910	9	1	雑論	〔身安心楽在無求…〕	（絶海和尚）	35	
8	9	177	1910	9	1	摩抄	臨機応変の妙	日置黙仙	36	（禅）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	釈教の人格と静の味	文学士 小山東助	37	（六合雜誌）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	我儘の生活	近藤純悟	38	（雲光）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	仏教より得たる処世訓	森村 市佐衛門	38	（伝道）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	臨證双鑑	泉澤谷松次	40	（修養）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	宗教と道義	文学士 藤田精	40	（新仏教）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	才知の人と信望の人	高島三郎	41	（東洋哲学）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	深呼吸と肺結核	医学博士 北里紫三郎	42	（やまと新聞）
8	9	177	1910	9	1	摩抄	品行の矯正と催眠術	小野福平	42	（婦女界）
8	9	177	1910	9	1	講話	正信偈大衆讀義（第五回）	文学士 北村教蔵	43	
8	9	177	1910	9	1	史蹟	親鸞聖人と其時代	文学士 野村礼讓	47	
8	9	177	1910	9	1	史蹟	玄翁和尚	引田芳洲	50	
8	9	177	1910	9	1	史蹟	東洋の羅山大王	文学士 三宅雄太郎	51	（小治十種）
8	9	177	1910	9	1	史蹟	余が愛する小児教養法	文学士 藤田精	52	
8	9	177	1910	9	1	家庭	家庭を円満ならしめるの提議	黒沢逸郎	55	
8	9	177	1910	9	1	雑録	清国民と仏教	文学士 菅原大定	58	
8	9	177	1910	9	1	雑録	祇園雜倉 上 —（『説法獅子吼』六）—	黒瀬知円	61	『説法獅子吼』の組織か。
8	9	177	1910	9	1	雑録	洪水雑感	荒北	63	
8	9	177	1910	9	1	雑録	万衆の兄 上	筧田紫陵	64	
8	9	177	1910	9	1	雑録	養育院参観の記	清水	66	
8	9	177	1910	9	1	雑録	拾はれたる迷途との問答		67	（養育院月報）
8	9	177	1910	9	1	雑録	稲葉	大塚秋陽	68	
8	9	177	1910	9	1	世界珍聞	世に類なき狂獸毒蛇の市		71	
8	9	177	1910	9	1	世界珍聞	庭園を渡る鳥類		71	
8	9	177	1910	9	1	世界珍聞	蝶を食ふ人		71	
8	9	177	1910	9	1	漢詩	八月九日不知無書屋聯句 他	村岡様斎／上夢香	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	漢詩	訪妹寄翁 席上分均賦呈	松坡 田辺新	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	漢詩	一宮雜詩	耕雲 三谷仲	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	漢詩	晚歩	天放 秋月新	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	漢詩	文藝香墨	空圃 福井紫	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	漢詩	秋歌	天放 秋月新	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	漢詩	暑雨 他	同人	72	福井学園選
8	9	177	1910	9	1	俳句	露	早九／錦桜／水間／紫香／秋月	73	関本松浜選
8	9	177	1910	9	1	俳句	夏期雑詠	暴雨／喜舟／豊月／四絃郎／霞嵐／正念／水間／秋月／紫香／青雲／吉更	73	関本松浜選
8	9	177	1910	9	1	俳句	秋季雑詠	正念／水間／霞嵐／秋月／早九	73	関本松浜選
8	9	177	1910	9	1	俳句	前号正誤		74	
8	9	177	1910	9	1	俳句	俳句課題		74	
8	9	177	1910	9	1	和歌	さゝやき	竹花	74	
8	9	177	1910	9	1	和歌	歌の曲	こそろ	74	
8	9	177	1910	9	1	和歌	相生橋	風信子	74	
8	9	177	1910	9	1	報道	朝鮮の合邦成る		75	
8	9	177	1910	9	1	報道	宋曾君の大洪水		75	
8	9	177	1910	9	1	報道	仏教各派の政理		75	
8	9	177	1910	9	1	報道	基ふべき各宗派の活動		76	
8	9	177	1910	9	1	報道	西本願寺の朝鮮伝道		76	
8	9	177	1910	9	1	報道	韓国基督教の活動		76	
8	9	177	1910	9	1	報道	興正寺の活動		76	
8	9	177	1910	9	1	報道	大派の關東布教興隆策		76	
8	9	177	1910	9	1	報道	門司と西本願寺		77	
8	9	177	1910	9	1	報道	高野美術部誌誌		77	
8	9	177	1910	9	1	報道	公衆用手紙の取締		77	
8	9	177	1910	9	1	報道	金いし巻		77	
8	9	177	1910	9	1	報道	慈善養病院の開院		77	
8	9	177	1910	9	1	報道	精神病者救済団		77	
8	9	177	1910	9	1	報道	帝國興信所の仏教講話		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	ナイチンゲール女史の訃		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	信仰治療と外人		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	模範的僧侶		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	近江の協和講		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	宗教者談		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	来年の慶連り		78	
8	9	177	1910	9	1	報道	興派の学者像待		79	
8	9	177	1910	9	1	報道	皇輿の聖人様		79	
8	9	177	1910	9	1	報道	本派法主の増朝		79	
8	9	177	1910	9	1	報道	興派新門の禁違留学		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	日紫堂長		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	大派老法主		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	龍門南嶺氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	大派法主		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	大谷草由氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	大内青巖氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	高橋順次郎氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	近角常親氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	黒木直良氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	常盤大淳氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	泉澤雄氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	大草重孝氏		79	
8	9	177	1910	9	1	個人消息	島地大等氏		79	
8	9	177	1910	9	1	新刊紹介	親鸞伝巻書 佐々木月樞編		80	
8	9	177	1910	9	1	新刊紹介	新訳 沙石集物語 稲村露園訳		80	
8	9	177	1910	9	1	新刊紹介	標註 育英論文		80	
8	9	177	1910	9	1	新刊紹介	親鸞聖人の人格 近角常親述／人生の信仰 安藤州一著／偉大なる凡人 多田巖外二氏述		81	
8	9	177	1910	9	1	新刊紹介	報道 第一号		81	
8	9	177	1910	9	1	対告	〔過般当地洪水の節は、…〕	大樹園同人	後付一	ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。
8	9	177	1910	9	1	対告	書籍販売部	大樹園書籍販売部	後付四	ページ赤紙。
8	9	177	1910	9	1	対告		表紙裏	表紙裏	裏表紙の表と裏広告。
8	10	178	1910	10	1	対告		前付一	ページ赤紙。	
8	10	178	1910	10	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
8	10	178	1910	10	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。	
8	10	178	1910	10	1	対告		前付四	ページ赤紙。前付四から前付六まで広告。	
8	10	178	1910	10	1	対論	朝鮮と宗教	記者	1	
8	10	178	1910	10	1	対論	民間信仰の研究	同	3	
8	10	178	1910	10	1	雑書	内を充塞せよ	文学博士 前田慧雲	4	

8	10	178	1910	10	1	修養	理想的生活	新井石禅	7	
8	10	178	1910	10	1	修養	久遠の救済	青瀬芳英	10	
8	10	178	1910	10	1	家徳	余が病院設立の動機	西島寛了	13	
8	10	178	1910	10	1	社会	自治小書	自治協会幹事 長沢則彦	19	
8	10	178	1910	10	1	社会	「月三よひ…」	(常盤)	23	
8	10	178	1910	10	1	社会	動物貯蓄の動機 上	一記者	25	(万朝報)
8	10	178	1910	10	1	社会	ゴム時代		26	
8	10	178	1910	10	1	増補	二十世紀の實世的教育とは何ぞや 中	慶応義塾大学教授 稲垣末松	25	
8	10	178	1910	10	1	増補	密教学者の責任	島地大等	29	(豊山大学興教大師降誕会講演大要)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	与ふる所なくして受くる所極めて大也	多田鼎	35	(精神界)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	浄土教の倫理	桑原臨旭	36	(宗教界)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	故郷照律師の講話	十善堂	37	(十善堂報)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	聖人の資格	文学博士 井上哲次郎	37	(東洋の光)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	衆心の	金朝雄雄	39	(六合雜誌)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	快楽主義の不満足	金子筑水	39	(太陽)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	上手に暮らし立つる秘訣	女子商業学校長 嘉悦孝子	39	(明治の家庭)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	家庭の平和は各自其分を安するにあり	小貝貞子	40	(弘道)
8	10	178	1910	10	1	摩抄	成田山の折食行者	東京朝日	40	(東京朝日)
8	10	178	1910	10	1	講話	正信偈大衆講義(第六回)	文学士 北村教義	41	
8	10	178	1910	10	1	講話	「臈則家語」の一節		45	
8	10	178	1910	10	1	家庭	子供の疑方と母の心得	安井哲子	46	
8	10	178	1910	10	1	家庭	小児の迷信	文学士 倉橋惣三	49	
8	10	178	1910	10	1	家庭	おとぎばなし 苦勞のお金	縁の人	51	
8	10	178	1910	10	1	雑録	龍岡精舎 下 一(「説法獅子吼」六)一	黒瀬知門	53	
8	10	178	1910	10	1	雑録	矛盾した眼の奥から 一	融人	57	
8	10	178	1910	10	1	雑録	「夜色秋光共一團」…	(真山民)	58	
8	10	178	1910	10	1	雑録	万衆の兄 下	紫田紫陵	58	
8	10	178	1910	10	1	雑録	龍岡精舎記	池田景北	61	
8	10	178	1910	10	1	雑録	上流婦人の伝道難	藤井瑞枝	62	(談話文書水)
8	10	178	1910	10	1	雑録	「松茸」	(志賀)	65	
8	10	178	1910	10	1	短歌	飯柳対話 教いの便	龍花	66	
8	10	178	1910	10	1	漢詩	九月初四日詠詩社聯句 他	福井学園／村岡様斎／小林雨峰／三谷耕雲／平野遼庵／黒部祐華／中里峻峯	71	福井学園選
8	10	178	1910	10	1	漢詩	「華城光宗寺…」 他	前田含潤	71	福井学園選
8	10	178	1910	10	1	漢詩	羅詩韓国併合大詔	河東南南	71	福井学園選
8	10	178	1910	10	1	漢詩	祭天放翁見春、次原韻 他	字園 福井繁	71	福井学園選
8	10	178	1910	10	1	長詩	「お友一兄の子(美津子)の亡せけるに—」	吉沢香波	72	
8	10	178	1910	10	1	和歌	女の嘆	清一郎	72	
8	10	178	1910	10	1	和歌	青香	竹花生	73	
8	10	178	1910	10	1	和歌	よそほひ	こさろ	73	
8	10	178	1910	10	1	和歌	いたつき	素仏	73	
8	10	178	1910	10	1	和歌	秋思	風信子	73	
8	10	178	1910	10	1	和歌	芙蓉児祐倫	有馬祐政	74	
8	10	178	1910	10	1	俳句	芋	芋丸／水間／紫香／三囃子／錦桜／秋月	74	岡本松浜選
8	10	178	1910	10	1	俳句	秋季雑詠	稲角／豊月子／紫香／水間／四郎郎／霞嵐／三囃子／錦桜／鈴木婦／秋月／近岳	74	岡本松浜選
8	10	178	1910	10	1	俳句	俳句課題		74	
8	10	178	1910	10	1	報道	信教自由の言論		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	出版物の取締		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	貧民救済病院		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	第三回同化救済事業講習会		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	病院財産保護と当局		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	仏教徒の活動		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	宣教師大会		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	大連宗教家懇話会		75	
8	10	178	1910	10	1	報道	釈尊出家二千五百年祭		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	朝鮮開教の増補		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	前橋市共進会と各宗派		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	第二無料浴泊所設置		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	若士赤十字会保護組合		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	社会地所立本の概観		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	日本僧の禁錮		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	教会制度の実施		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	佐賀県修繕発布式		76	
8	10	178	1910	10	1	報道	伝道の効果		77	
8	10	178	1910	10	1	報道	成田山の募捐金		77	
8	10	178	1910	10	1	報道	仏教主義模範病院設置の計画		77	
8	10	178	1910	10	1	報道	念仏の教員		77	
8	10	178	1910	10	1	報道	戒心の増進		78	
8	10	178	1910	10	1	報道	進相客進の約録		78	
8	10	178	1910	10	1	報道	名家の仏堂建立		78	
8	10	178	1910	10	1	報道	一万体の太子像寄附		78	
8	10	178	1910	10	1	報道	親鸞聖人と義述家		78	
8	10	178	1910	10	1	報道	英訳「真宗と大谷派」		78	『真宗と大谷派』の誤植と思われる。
8	10	178	1910	10	1	報道	地獄から這つた人		79	
8	10	178	1910	10	1	報道	清生慧眼氏逝去		79	
8	10	178	1910	10	1	報道	文々千里現現		79	
8	10	178	1910	10	1	報道	東海津海成道学生		79	
8	10	178	1910	10	1	報道	梵文大書経」成立		79	
8	10	178	1910	10	1	新刊紹介	根本仏教 姉崎正治著		79	
8	10	178	1910	10	1	新刊紹介	參禅録 近重喜彦著		79	
8	10	178	1910	10	1	新刊紹介	死後の生活 平田元吉訳		79	
8	10	178	1910	10	1	新刊紹介	和漢名詩抄 釈清澤著		79	
8	10	178	1910	10	1	新刊紹介	新生命 第二号		79	
8	10	178	1910	10	1	新刊紹介	三論教報 第一号		79	
8	10	178	1910	10	1		〔大阪商業学校長清生慧眼君…〕	友人総代 宝閑善教／高楠順次郎／前田慧慈／佐竹観海／桜井義華	80	清生慧眼氏の訃報
8	10	178	1910	10	1	広告			後付一	ページ赤紙。後付一から後付二まで広告。
8	10	178	1910	10	1	広告			裏表紙	裏表紙の裏と裏広告。
8	11	179	1910	11	1	広告			表紙裏	京都大学所蔵の第八巻は製本上、目次を含めた全て赤紙のページと裏表紙が切り取り状態。
8	11	179	1910	11	1	社論	見神と見仏(耳の教と眼の教)		1	
8	11	179	1910	11	1	社論	学生の気風		3	
8	11	179	1910	11	1	修養	教思心と修養	文学博士 前田慧雲	4	
8	11	179	1910	11	1	修養	心の富	文学士 泉 道雄	4	
8	11	179	1910	11	1	修養	主観—曹そル氏に答へ	錦波貞吉	11	
8	11	179	1910	11	1	修養	主観—清生を懐く	文学士 寶閑善教	15	
8	11	179	1910	11	1	感想	清生先生臨末の記	中井玄道	19	
8	11	179	1910	11	1	感想	清生文学士の遺言をいたみて	佐竹智慶	22	
8	11	179	1910	11	1	感想	同	佐竹観海	22	
8	11	179	1910	11	1	感想	同	和久隆宏	22	
8	11	179	1910	11	1	感想	故清生慧眼氏と私立大阪商業学校	山口馨	22	
8	11	179	1910	11	1	社会	民族の発展と救済の毒害	医学博士 片山國高	23	
8	11	179	1910	11	1	社会	動物貯蓄の動機 下	一記者	25	
8	11	179	1910	11	1	社会	珍客の夜話		28	
8	11	179	1910	11	1	増補	宗教生活の概観なる片面	梅原龍圃	29	
8	11	179	1910	11	1	増補	二十世紀の實世的教育は何ぞや 下	慶応義塾大学教授 稲垣末松	32	
8	11	179	1910	11	1	増補	徳聖論		34	洪自誠
8	11	179	1910	11	1	増補	世界仏教徒の分布	文学士 堀謙徳	34	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	健全なる無我主義	文学士 羽溪了諦	37	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	農村と音楽	賀岡幸助	37	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	拜讀偶感		38	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	朝鮮人をも日本化すれば偉人を生ず	文学士 折角常親	38	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	朝鮮人の修養法とは何か	文学博士 萩野由之	39	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	宗教家の奮起を要す	龍大流行	39	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	子は親に似る	子爵 渡辺国武	39	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	良心譚和の修養法	松村介石	40	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	蚯蚓の土木工事	辻徳兵衛	40	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	道に成功を遂げよ	原才太郎	41	
8	11	179	1910	11	1	摩抄	家蜘蛛と主婦の心得	慶応義塾大学々々長 鎌田榮吉	42	
8	11	179	1910	11	1	講話	正信偈大衆講義(第七回)	村上武三郎	42	
8	11	179	1910	11	1	短歌	「秋」	文学士 北村教義	43	
8	11	179	1910	11	1	家庭	余が実行中の家庭教育	秋田重孝	45	
8	11	179	1910	11	1	家庭	獨逸に於ける家庭の習風	萩原太平治	52	
8	11	179	1910	11	1	家庭	おとぎばなし 栄譽の白菊	第一高等学校教授ドクトル 山川幸雄	55	
8	11	179	1910	11	1	雑録	考養父母 下—(「説法獅子吼」)—	高島浩園	58	
8	11	179	1910	11	1	雑録	宗教的権威の秘密	黒瀬知門	61	
8	11	179	1910	11	1	雑録	龍岡精舎の秘蔵	大山生	65	
8	11	179	1910	11	1	雑録	龍岡精舎記	池田景北	67	
8	11	179	1910	11	1	雑録	矛盾した眼の奥から 二	融人	69	
8	11	179	1910	11	1	雑録	盛岡だより	無聲齋同人	71	
8	11	179	1910	11	1	雑録	群迷の記	中井生	71	
8	11	179	1910	11	1	漢詩	十月初二日詠詩社聯句	根岸無等／秋月天放／福井学園／朝岡徳清／三谷耕雲	72	福井学園選

8	11	179	1910	11	1	漢詩	論詩示小田生	天放 秋月新	72	
8	11	179	1910	11	1	漢詩	庚戌夏過州派鍾希範郎事 他	雨田 島地敷雪	72	
8	11	179	1910	11	1	漢詩	恭贈奉恩 他	熊岳 藤島了縁	73	
8	11	179	1910	11	1	漢詩	拜日朝餅合詔勅有感	梅田千景	73	
8	11	179	1910	11	1	漢詩	拉雜唱餅合	蓮生菊翁	73	
8	11	179	1910	11	1	和歌	我が影	一孝	73	
8	11	179	1910	11	1	和歌	祐ちゃんの雲に巻る	竹花生	73	
8	11	179	1910	11	1	和歌	亡弟の恩に	魚水	74	
8	11	179	1910	11	1	和歌	星一つ	素仏	74	
8	11	179	1910	11	1	和歌	秋の夢	風信子	74	
8	11	179	1910	11	1	和歌	法悦	との子	74	
8	11	179	1910	11	1	俳句	栗山子	三嘯子／水間／孚九／青雲／夢明	74	岡本松浜選
8	11	179	1910	11	1	俳句	秋季雑詠	喜舟／暮雨／水間／正念／四絳郎／虚受／紫香／小兎／野武士／夢明／露嵐／青雲／三嘯子／孚九／西光生	74	岡本松浜選
8	11	179	1910	11	1	俳句	俳句課題			
8	11	179	1910	11	1	報告	投稿歓迎締切十日	大樹園編輯部	75	
8	11	179	1910	11	1	報道	朝鮮僧侶の奮起		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	神道各派の行状		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	本派の教団の組織		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	森都の仏教生活		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	朝鮮僧侶の真義地皇		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	ロイド博士の真実研究		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	銘道院と団体参詣		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	英國領事の仏教趣味		76	
8	11	179	1910	11	1	報道	村雲尼公の浄業		77	
8	11	179	1910	11	1	報道	墓地盲人教団会の新設備		77	
8	11	179	1910	11	1	報道	日蓮宗本山の朝鮮移転		77	
8	11	179	1910	11	1	報道	長良山の今山人		77	
8	11	179	1910	11	1	報道	無敵の老博士		77	
8	11	179	1910	11	1	報道	宗教と機軸村の基礎		77	
8	11	179	1910	11	1	報道	村役場に仏壇		78	
8	11	179	1910	11	1	報道	ニコライ主教五十年記念		78	
8	11	179	1910	11	1	報道	曹洞宗末寺の自治事業		78	
8	11	179	1910	11	1	報道	極端的場風運動		78	
8	11	179	1910	11	1	報道	太平寺の偉大		78	
8	11	179	1910	11	1	報道	佛教と慈善者		79	
8	11	179	1910	11	1	報道	故郷生氏追善会		79	
8	11	179	1910	11	1	報道	少年教団開堂式		79	
8	11	179	1910	11	1	報道	前橋の仏教修大会		79	
8	11	179	1910	11	1	報道	本派本願寺法嗣選定式		79	
8	11	179	1910	11	1	報道	法界法輪蔵		79	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	ジョーベン・ハウエル著書と理論としての世界 上 結崎正法郎		80	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	青年感懐録 江部藏圓香		80	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	森都前縁 教訓指導者 足立要園選		80	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	白蘭和尚言行録 服部俊蓮編		80	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	青年之友 第一巻第一号		80	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	学校と家庭 第一巻第一号		80	
8	11	179	1910	11	1	新刊紹介	少年教本 第七号		80	
8	12	180	1910	12	1	広告		表紙裏		
8	12	180	1910	12	1	広告		前付一	ページ赤紙。	
8	12	180	1910	12	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
8	12	180	1910	12	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。	
8	12	180	1910	12	1	広告		前付四	ページ赤紙。	
8	12	180	1910	12	1	社説	大蔵経の出版と仏教古書	記者	1	
8	12	180	1910	12	1	社説	新発見の西城伝	同	3	
8	12	180	1910	12	1	修養	正しく宗教を正しく信ぜよ	文学博士 前田慧雲	4	
8	12	180	1910	12	1	修養	〔無病最利…〕		6	(法句経)
8	12	180	1910	12	1	修養	宗祖の真意に燃れ	拓植秋敏	7	
8	12	180	1910	12	1	修養	憂鬱と読書	木山十影	9	
8	12	180	1910	12	1	感想	我が心(大蔵経)を信奉するに至りし来歴	文学生 浜地八郎	12	
8	12	180	1910	12	1	感想	我が心(大蔵経)を信奉するに至りし来歴	藤原明林	14	
8	12	180	1910	12	1	社会	巡視雑感	大内青樹	18	
8	12	180	1910	12	1	社会	三人三事		20	(實論録)
8	12	180	1910	12	1	社会	不良少年の感化と動物虐待の防止	内務省地方局長 床次竹二郎	20	(談話筆記)
8	12	180	1910	12	1	社会	基本財産の整理	一記者	22	
8	12	180	1910	12	1	社会	ロツクフェラーと金		24	(太平洋)
8	12	180	1910	12	1	博識	肉食者帯及び娯楽	文学博士 三宅雄二郎	25	(講演大要文書清水)
8	12	180	1910	12	1	博識	肉食者帯及び娯楽	文学生 吉田康次	25	(講演大要文書記者)
8	12	180	1910	12	1	博識	教育時	文士 柳井一郎	31	
8	12	180	1910	12	1	博識	消滅の實験の困難	伯爵 大隈重信	33	(実業の日本)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	事上磨練の修養	忽滑谷快天	34	(修養)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	胆大小心と他力信仰	鈴木慶蔵	34	(雲光)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	宗教と道徳	文学博士 松本文三郎	35	(六条字報)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	宗教化する人	飯坂玉山	36	(通俗仏教新聞)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	心靈の働きを疑くする物質的文明	平井金三	38	(新公論)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	心我の転回	田中竹園	37	(加得世界)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	現代の意識論	黒島平三郎	38	(丁度倫理演義)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	現代青年の四代弊習	法学博士 田島錦治	39	(弘道)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	煙草の害	安藤太三郎	40	(護教)
8	12	180	1910	12	1	麻抄	謡曲をやる学生に不良学生無し	黒田撫東	40	(能楽圖報)
8	12	180	1910	12	1	史蹟	了賢下	牧岡雲雲	41	
8	12	180	1910	12	1	家庭	婦人の虚言と胎教	東京高等師範学校教授 下田次郎	44	
8	12	180	1910	12	1	家庭	良好なる家庭教育法に就て	慶応義塾大学教授 稲垣末松	49	
8	12	180	1910	12	1	雑録	養父の母 (『投法獅子吼』七)	黒瀬知門	52	
8	12	180	1910	12	1	雑録	矛盾した眼の奥から(三)	龍人	55	
8	12	180	1910	12	1	雑録	おとむらひ	駒山人	56	
8	12	180	1910	12	1	雑録	懐ひ出の二三 (消生先生の事ども)	松原正文	57	
8	12	180	1910	12	1	雑録	鐘	秋陽	58	
8	12	180	1910	12	1	雑録	夜長物語	魚水	59	
8	12	180	1910	12	1	詞藻	夜想対話第二 辻占亭	駐花	61	
8	12	180	1910	12	1	詞藻	「お月様いくつ」の漢詩	大正教書	66	(風雅集)
8	12	180	1910	12	1	漢詩	十一月初六、漢詠社俳句 他	福井学園／岡崎春石／平野達馬／岡村桃彦／三谷耕雲	67	福井学園選。「岡村」は「村岡」の誤植か。
8	12	180	1910	12	1	漢詩	疎山田方谷先生遺蹟碑	鎌倉 村岡良樹	67	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	潮来	鎌倉 三谷仲	67	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	次韻	学園 福井繁	67	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	倡作 他	石門 平田栄克	67	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	石観音讃 他	宮澤 前田慧雲	67	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	立秋夜感	梅田千景	68	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	〔次学園詞…〕 他	菊隼 西川光	68	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	古寺晴	秋節 寺田菊	68	
8	12	180	1910	12	1	漢詩	次韻却寄	学園	68	
8	12	180	1910	12	1	和歌	もゆら	竹花	68	
8	12	180	1910	12	1	和歌	淋しみ	風信子	68	
8	12	180	1910	12	1	俳句	雪晴	三嘯子／孚九	69	岡本松浜選
8	12	180	1910	12	1	俳句	秋季雑吟	喜舟／豊月子／牛歩／紫香／狩来婦／月洲／小兎／鳴鳥／秋月／水間／三嘯子	69	岡本松浜選
8	12	180	1910	12	1	俳句	冬季雑吟	鳥／三嘯子／秋月	69	岡本松浜選
8	12	180	1910	12	1	俳句	俳句課題		70	
8	12	180	1910	12	1	社会	読者諸君の投稿を歓迎す		70	原稿締切は毎月十三日限り
8	12	180	1910	12	1	報道	感化院救済事業講習会		71	
8	12	180	1910	12	1	報道	内務当局と宗教法		71	
8	12	180	1910	12	1	報道	軍部御紋章の由来		71	
8	12	180	1910	12	1	報道	朝鮮の乗馬五六十万人		71	
8	12	180	1910	12	1	報道	婦人救済の施設		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	社説終に就く		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	西本願寺の大乗伝道		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	伝灯記念日		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	曹洞宗の朝鮮開教		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	仏教同志会会報		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	大日本仏教青年会大会		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	築徳教社の発展		72	
8	12	180	1910	12	1	報道	築地本願寺の官家施設開会		73	
8	12	180	1910	12	1	報道	聖本願寺工事現況		73	
8	12	180	1910	12	1	報道	浄土宗と朝鮮開教費		73	
8	12	180	1910	12	1	報道	本派派主の親教		73	
8	12	180	1910	12	1	報道	旧派返却美談		73	
8	12	180	1910	12	1	報道	村雲尼公の御社園		73	
8	12	180	1910	12	1	報道	富家の耶麻書選		74	
8	12	180	1910	12	1	報道	理教現業の研會台紙		74	
8	12	180	1910	12	1	報道	丸亀の千重子		74	
8	12	180	1910	12	1	報道	旅り切った墓標		74	

8	12	180	1910	12	1	報道	遠隔治療の奏功		74		
8	12	180	1910	12	1	報道	朝鮮に加盟建立		74		
8	12	180	1910	12	1	報道	模範病院設立準備		74		
8	12	180	1910	12	1	報道	大塚浩子新聞大蔵社の出版		75		
8	12	180	1910	12	1	報道	南樺探検隊の出身		75		
8	12	180	1910	12	1	報道	富士山の労働者保護協会		75		
8	12	180	1910	12	1	報道	京都の千里眼		75		
8	12	180	1910	12	1	報道	同和学園の「本典」講義		75		
8	12	180	1910	12	1	報道	明治少年大会		75		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	増訂 最近論理学要義 今福忍著		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	美術上の旅道 堀謙徳編		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	孔子伝 遠藤隆吉著		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	基督教聖典 赤司繁太郎著		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	孔子と聖訓 二条基弘 夏久世通譯共著		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	簡易聖書 レオ・トールストイ著 小田純道訳		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	アムールスキー詩集 中村星湖訳		76		
8	12	180	1910	12	1	新刊紹介	実用家計日記 佐治実栄著		76		
8	12	180	1910	12	1	広告		後付一	ページ赤紙。後付一から後付三まで広告。		
8	12	180	1910	12	1	広告	書籍販売部	大樹圖書販売部	後付四	ページ赤紙。	
9	1	181	1911	1	1	広告		表紙裏	裏表紙の表と裏広告。		
9	1	181	1911	1	1	口絵			絵画。マツコホテル画伯筆		
9	1	181	1911	1	1	広告		前付一	ページ赤紙。		
9	1	181	1911	1	1	目次		前付二			
9	1	181	1911	1	1	目次	本誌前号要目	前付三			
9	1	181	1911	1	1	目次		前付四			
9	1	181	1911	1	1	社論	今の産業と昔の元禄		1		
9	1	181	1911	1	1	社論	宗教家の反省すべき問題		3		
9	1	181	1911	1	1	修養	猪の如く精進なれ	文学博士 前田慧雲	4		
9	1	181	1911	1	1	修養	娼婦尽十方無碍光如来	文学士 羽溪了諦	6		
9	1	181	1911	1	1	修養	忠孝と人道	文学博士 元良勇次郎	10		
9	1	181	1911	1	1	実感	私は何故に観音を信仰するか	近藤病院長 近藤正道	13		
9	1	181	1911	1	1	実感	実感より得たる見神の三法 上	坂田崇徳	18		
9	1	181	1911	1	1	社会	自治の風習を調査せよ	衆議院議員東京市助役 田川大吉郎	19		
9	1	181	1911	1	1	社会	北海の理想郷	森恒太郎	21		
9	1	181	1911	1	1	諸論	現代の仏教を論ず 上	島地大等	26		
9	1	181	1911	1	1	諸論	教家の四法		31	(十住毘婆娑論)	
9	1	181	1911	1	1	諸論	未來教の真意義	梅原真隆	32		
9	1	181	1911	1	1	諸論	空虚なる修養論	田中重一	35		
9	1	181	1911	1	1	諸論	見光の前夜		37	(華嚴経)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	僧談論	文学士 常盤大定	38	(宗教界)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	権の信仰	中井玄道	39	(仏の教)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	徳義的生活	正教新報	40	(正教新報)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	得意時代の危機	法学博士 新渡戸稲造	40	(実業之日本)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	思想界の自覚	文学博士 福来友吉	40	(東京毎日新聞)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	憂ふべき国民の憂鬱	陸軍中將 東条英次	41	(新公論)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	婿子一本が米十八粒に当る	石川辰知事 李家隆介	41	(太平注)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	娘慕の文男の一面	新渡昌吉	42	(六合雜誌)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	時局本位と仕事本位	日本銀行副総裁 高橋是清	42	(実業之日本)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	心算の高野聖で	五十嵐光雄	43	(道)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	不約合なる玄關の廚房	鈴木大拙	43	(新仏教)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	子供の取扱と気配	安井哲子	44	(明治の家庭)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	鶴の新古鑑別法	医学士 香林生	44	(衛生新報)	
9	1	181	1911	1	1	摩抄	三人強盗		44		
9	1	181	1911	1	1	摩抄	畏敬すべき校役	文学士 泉道雄	45		
9	1	181	1911	1	1	摩抄	同家小伝 一	前島 朝郎宗城	48		
9	1	181	1911	1	1	家庭	欧州に於ける小児養育雜観	東京医科大学教授 唐橋光徳	48	(文責 告水)	
9	1	181	1911	1	1	家庭	婦人の内助	日本女子商業学校学監 嘉悦孝子	53		
9	1	181	1911	1	1	家庭	親子の五事		56	(六方孔経)	
9	1	181	1911	1	1	家庭	おとぎばなし 観音様と猪	高島浩園	57		
9	1	181	1911	1	1	雑感	謡曲と日本魂	井口丹二	59		
9	1	181	1911	1	1	雑感	三つの宝橋—(『説法獅子吼』八)—	黒瀬知門	62		
9	1	181	1911	1	1	雑感	歌留多の利用	森の人	65		
9	1	181	1911	1	1	雑感	野猿の話	加田景北	68		
9	1	181	1911	1	1	雑感	牛馬の牛		70	(阿育王譬喻経)	
9	1	181	1911	1	1	雑感	題目	蒼の人	71		
9	1	181	1911	1	1	漢詩	十二月初四日、漢詩社聯句 他	福井学園／三谷耕雲／上夢吾／秋月天放／松平破天荒／高橋竹迷／平野遼庵／篠斎／岸沢刀川／高橋鶴洲／無等	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	寒月照梅花	竹迷 高橋坦	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	(森城…)	栗木鷹園	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	空白に對座極南極 他	河東南海	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	泰陵朝鮮合邦大詔恭賦	桂堂 村岡良源	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	〔送東海木造中佐…〕	桂堂 三谷仲	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	秋雨感懷 他	石門 平田亮克	74	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	〔方谷先生…〕	菊味 西川豊	75	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	漢詩	〔臘月初八…〕	学園 福井繁	75	福井学園選	
9	1	181	1911	1	1	和歌	淋しき朝	なにか	75		
9	1	181	1911	1	1	和歌	一つ星	竹花	75		
9	1	181	1911	1	1	和歌	新	清水	75		
9	1	181	1911	1	1	和歌	冬枯	蘇花	75		
9	1	181	1911	1	1	和歌	うたゝね	風信子	75		
9	1	181	1911	1	1	俳句	門松	三囀子／水間／小鬼／孚九	76	関本松浜選	
9	1	181	1911	1	1	俳句	新年雑咏	紫香／水間／孚九／小鬼／鳴島	76	関本松浜選	
9	1	181	1911	1	1	俳句	冬季雑咏	雪月子／水間／三囀子／紫香／深月／露堂／鳴島／小鬼	76	関本松浜選	
9	1	181	1911	1	1	俳句	前号正詁		77		
9	1	181	1911	1	1	俳句	俳句題詠		77		
9	1	181	1911	1	1	社会	読者諸君の投稿を歓迎す		77	原稿締切は毎月十二日限り	
9	1	181	1911	1	1	報道	普通大願堂の「阿弥陀経」跋文		78		
9	1	181	1911	1	1	報道	古文書の発見		78		
9	1	181	1911	1	1	報道	大派法主の四人教誨		78		
9	1	181	1911	1	1	報道	村雲尼公の御近業		78		
9	1	181	1911	1	1	報道	四有山樺山師		78		
9	1	181	1911	1	1	報道	大和魂の研究		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	延徳寺遺の活動写真		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	朝鮮神社の祭神		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	朝鮮私学校の衰微		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	浦津の仏教金堂		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	大日本仏教青年会大会講演会及総会		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	六甲山の伝道学校		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	慈恵小学の新築		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	坂田尼公の遺化		79		
9	1	181	1911	1	1	報道	富士宗有友の社会事業		80		
9	1	181	1911	1	1	報道	克己斎附屬		80		
9	1	181	1911	1	1	報道	救世軍の慰問編		80		
9	1	181	1911	1	1	報道	浮浪収容所		80		
9	1	181	1911	1	1	報道	点字の「数算鈔」		80		
9	1	181	1911	1	1	報道	掛心と千里眼		81		
9	1	181	1911	1	1	報道	婦人会館設立		81		
9	1	181	1911	1	1	報道	宗教研究熱高まる		81		
9	1	181	1911	1	1	報道	知教院の展覧		81		
9	1	181	1911	1	1	報道	洞泉特別布教条例		81		
9	1	181	1911	1	1	報道	日蓮宗と朝鮮開教問題		81		
9	1	181	1911	1	1	報道	神職志望者勧誘		81		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	イエスキリスト 佐野天声著		82		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	原人論講義 加藤咄堂著		82		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	日蓮論 木下尚江著		82		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	観音の信仰 吉田修次著		82		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	儒教 松の斎筆と松の心		82		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	原原本本 四十一巻縁和訳 寺本誠雅訳		82		
9	1	181	1911	1	1	新刊紹介	無題教報 第一号		82	大谷所蔵本では以下巻末まで製本時に切り取り。	
9	2	182	1911	2	1	広告		表紙裏			
9	2	182	1911	2	1	広告		前付一	ページ赤紙。		
9	2	182	1911	2	1	目次		前付二	ページ赤紙。		
9	2	182	1911	2	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。		
9	2	182	1911	2	1	広告		前付四	ページ赤紙。		
9	2	182	1911	2	1	社論					

9	2	182	1911	2	1	家感	不思議の御法に運び奉りて	稲田まさ弘	13	
9	2	182	1911	2	1	家感	家感より得たる見神の三法 下	箕田紫陵	16	
9	2	182	1911	2	1	家感	この世の养成男子		18	(まこと)
9	2	182	1911	2	1	社会	感化事業と宗教教育	賀岡幸助	19	
9	2	182	1911	2	1	社会	感化事業が果たぬか	文学士 倉橋惣三	22	(刑事法詳林)
9	2	182	1911	2	1	社会	小児扶育としての社会的給与	竜崎院 小久保喜七	25	
9	2	182	1911	2	1	社会	時務をわね	島地大等	27	
9	2	182	1911	2	1	増補	現代の仏教を論ず 下	木山十影	31	
9	2	182	1911	2	1	増補	軍隊教育と宗教 上	文学士 大島正徳	34	(文盲存記者)
9	2	182	1911	2	1	増補	道徳的因果論	森山康	37	
9	2	182	1911	2	1	増補	今日主義	新井石禅	39	(道の技巧)
9	2	182	1911	2	1	増補	修養の基礎	雄奈久	39	(舞広灯)
9	2	182	1911	2	1	増補	自己の心に欺かるな	経世雜誌	40	(経世雜誌)
9	2	182	1911	2	1	増補	疾苦現世と仮き生活	太内青嶺	40	(雲北)
9	2	182	1911	2	1	増補	水中の魂	文学博士 三宅雄治郎	41	(実業の世界)、『三宅雄次郎』の語種か。
9	2	182	1911	2	1	増補	財産よりも人格	山田孝道	42	(和歌誌)
9	2	182	1911	2	1	増補	社会階級の今昔	望月信亨	43	(宗教界)
9	2	182	1911	2	1	増補	三昧状態に入る法	星野天知	44	(道)
9	2	182	1911	2	1	増補	個人と眼	弁護士 吉田珍雄	44	(宗教界)
9	2	182	1911	2	1	増補	幽霊の同宿		44	
9	2	182	1911	2	1	増補	温園私子の遺	山下秋水	45	
9	2	182	1911	2	1	増補	西行法師の理想と性行	東京高等女学校長 棚橋駒子	51	
9	2	182	1911	2	1	家庭	家庭円満の基礎	東京市ヶ谷小学校校長 永道	53	
9	2	182	1911	2	1	家庭	家庭への希望	藤一郎	56	
9	2	182	1911	2	1	家庭	通俗歯牙講話 一	後藤勇	58	(明治の家庭)
9	2	182	1911	2	1	家庭	よばし妻の話		59	
9	2	182	1911	2	1	雑録	『醒悟閑叢書』を読む	栗木直良	59	
9	2	182	1911	2	1	雑録	机の下に働く疲れたる人	秋岡雪雲	61	
9	2	182	1911	2	1	雑録	怒腹録	常水	65	
9	2	182	1911	2	1	雑録	最よいかに(生死と解脱)	知不象	66	
9	2	182	1911	2	1	雑録	成王の子福人		68	
9	2	182	1911	2	1	漢詩	聖弁歳旦	勺水 日下寛	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	寒月照梅花	石塚 永坂周	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	同題	竹山 川崎善	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	同題	詠齋 丸田尚	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	同題	風外 水野昌	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	同題	石門 平田宗克	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	同題	太放 秋月新	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	次子童兄説雅集詩讀 他	飯村 谷雄	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	麻衣夢遊詩讀 他	藤島昭彦	69	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	辛亥元旦	鈴木天游	70	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	漢詩	新年臥疾 他	学園 福井繁	70	福井学園演評
9	2	182	1911	2	1	和歌	新しき道	金桂	70	
9	2	182	1911	2	1	和歌	遠白き雲	雪花	70	
9	2	182	1911	2	1	和歌	都へ還る	風信子	71	
9	2	182	1911	2	1	俳句	新年雑詠	水間ノ半久ノ非新	71	岡本松浜選
9	2	182	1911	2	1	俳句	冬季雑詠	雪月子ノ水間ノ溪月ノ半久ノ非新ノ三嘯子ノ雪月子ノ半久ノ	71	岡本松浜選
9	2	182	1911	2	1	俳句	前号正誤	荻浦ノ狩来娯	72	
9	2	182	1911	2	1	俳句	俳句課題		72	
9	2	182	1911	2	1	社会	記念号予告	大樹園編輯部	72	
9	2	182	1911	2	1	報道	聖應凶徒に及ぶ		73	
9	2	182	1911	2	1	報道	本派義方の死去		73	
9	2	182	1911	2	1	報道	島地教頭部の重患		73	
9	2	182	1911	2	1	報道	警長の逆徒教誨		73	
9	2	182	1911	2	1	報道	石川舜台翁の大埋石奇術		73	
9	2	182	1911	2	1	報道	発掘物の出版		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	点字仏書的好況		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	消滅の仏教会堂		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	仏教主義師範学堂設立		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	『南田古稀壽喜慶』の発行		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	長生寺の地味法行		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	本派法主亨基隆別場設置		74	
9	2	182	1911	2	1	報道	浄土宗の大孝伝道規定		75	
9	2	182	1911	2	1	報道	四門の昼夜開放		75	
9	2	182	1911	2	1	報道	宗義に関する宗大生の嘆願		75	
9	2	182	1911	2	1	報道	基仏二教の接近		75	
9	2	182	1911	2	1	報道	『勸修伝』未訳成る		75	
9	2	182	1911	2	1	報道	『旨問の太極篇』		75	
9	2	182	1911	2	1	報道	眼の太極篇		76	
9	2	182	1911	2	1	報道	雪中舞臺楽		76	
9	2	182	1911	2	1	報道	生前死期を語る		76	
9	2	182	1911	2	1	報道	美しき信仰の花		76	
9	2	182	1911	2	1	報道	前代議士の門前伝道		76	
9	2	182	1911	2	1	報道	床かき少女の出家		76	
9	2	182	1911	2	1	報道	広済病院設立畫報		77	
9	2	182	1911	2	1	報道	日蓮宗と法林		77	
9	2	182	1911	2	1	報道	成すべき宗教家		77	
9	2	182	1911	2	1	報道	救世軍の貧民救済病院建設		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	大内青嶺氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	赤松連城氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	大草恵美氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	今村恵猛氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	泉道雄氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	日下大樹氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	島地大等氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	北条祐賢氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	安藤鉄雄氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	穂積秀範氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	紀開蔵氏		77	
9	2	182	1911	2	1	個人消息	吉藤寛重氏		77	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	オルデンベルグ 仏陀 三並良訳		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	華嚴字より見たる 釈迦文仏 竜谷聖壽著		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	釈尊物語 本田無外訳		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	青年之宗教 浜口恵雄著		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	倫理と宗教 樋川竜夫著		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	精神修養 天光録 温岳、温海、天声共著		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	人声 第一巻第一号		78	
9	2	182	1911	2	1	新刊紹介	淑女 第一巻第一号		78	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
9	3	183	1911	3	1	広告	表紙裏			表紙に「法然親鸞両聖人号」とある。
9	3	183	1911	3	1	広告	ページ赤紙。			
9	3	183	1911	3	1	目次	附付二			ページ赤紙。
9	3	183	1911	3	1	広告	附付四			ページ赤紙。
9	3	183	1911	3	1	口絵	(法然聖人御真影知恩院蔵)			モノクロ写真
9	3	183	1911	3	1	口絵	(親鸞聖人御真影)			モノクロ写真
9	3	183	1911	3	1	口絵	聖恩奉讃に対する警告	記者	1	
9	3	183	1911	3	1	雑記	元祖開山聖人御真三副	文学士 常盤大定	4	
9	3	183	1911	3	1	雑記	「かりそめ」の...	(法然聖人)	8	
9	3	183	1911	3	1	雑記	円光見真三大師の遠辰に運び奉りて	沢谷快天	8	
9	3	183	1911	3	1	雑記	完全円満な人格	釈宗清	10	
9	3	183	1911	3	1	雑記	豊楽羅風光禪の新人	釈摩淳	10	
9	3	183	1911	3	1	雑記	法然聖人と親鸞聖人	文学士 佐々木慶成	11	
9	3	183	1911	3	1	雑記	知諱二首		13	(『正像未和讃』)
9	3	183	1911	3	1	雑記	日本の発祖	来島謙道	14	
9	3	183	1911	3	1	雑記	面上人に対する感想	斎藤操	15	
9	3	183	1911	3	1	雑記	浄土教の二聖人	龍谷聖壽	15	
9	3	183	1911	3	1	雑記	四季讃歌	(法然聖人)	17	
9	3	183	1911	3	1	雑記	両聖人の御在世を偲ぶ	文学士 宝間善教	18	
9	3	183	1911	3	1	雑記	権化の聖者	長谷圭秀	19	
9	3	183	1911	3	1	雑記	久遠の師父	柳原重誓	20	
9	3	183	1911	3	1	感想	法然親鸞両上人の比較的感想	文学博士 村上專精	22	
9	3	183	1911	3	1	感想	法然親に両上人の遠辰に対する感想	真宗司教 鈴木法深	23	
9	3	183	1911	3	1	感想	身よりの詩	(親鸞聖人)	25	
9	3	183	1911	3	1	感想	予の感想	文学士 近角常規	26	
9	3	183	1911	3	1	感想	両聖に対する感想	浜口恵雄	26	
9	3	183	1911	3	1	感想	両大師に対する感想	真宗講師 吉谷寛寿	29	
9	3	183	1911	3	1	感想	両祖と其末流	文学士 大島泰信	29	
9	3	183	1911	3	1	感想	両上人の片影	高島米峰	30	
9	3	183	1911	3	1	感想	両聖人の神化譚	菅瀬芳英	30	
9	3	183	1911	3	1	感想	「超群の聖人より...」		33	(『帖外和讃』)
9	3	183	1911	3	1	感想	聖徳太子のみ	文学士 多田厚良	35	
9	3	183	1911	3	1	感想	在家同士の宗風	神谷童海	35	
9	3	183	1911	3	1	感想	親鸞聖人と釈尊	道元淨見	36	

9	3	183	1911	3	1	感想	感謝と希望	西島覺了	39	
9	3	183	1911	3	1	感想	「将迎宗祖大師六百五十回忌…」	前田止水	40	
9	3	183	1911	3	1	訓話	異き叫び	文学士 羽溪了溪	41	
9	3	183	1911	3	1	訓話	「弥陀の名号となへつ…」		42	『浄土和讃』
9	3	183	1911	3	1	訓話	彌陀と娑婆	中嶋親瑠	42	
9	3	183	1911	3	1	訓話	師弟の遺訓	文学士 泉道雄	44	
9	3	183	1911	3	1	訓話	法然親鸞両聖人に就て余の感奮したる聖跡	釈良海	46	
9	3	183	1911	3	1	訓話	両聖人の聖言について	栗本直良	48	
9	3	183	1911	3	1	訓話	「衆の戸にあげ暮れかゝる白雲を…」	(法然聖人)	50	
9	3	183	1911	3	1	訓話	親鸞聖人の智情意	文学士 水月哲英	51	
9	3	183	1911	3	1	訓話	一文不知の愚鈍の身	中谷無涯	52	
9	3	183	1911	3	1	訓話	両聖人の甚き教訓	文学士 大河内秀夫	53	
9	3	183	1911	3	1	訓話	法然聖人御消息		56	『和語灯録』
9	3	183	1911	3	1	説林	両聖人の社会的及び家庭的権化	文学博士 前田慧豪	57	
9	3	183	1911	3	1	説林	五祖弘教の二大知識	文学博士 高橋鑑次郎	59	
9	3	183	1911	3	1	説林	花柳に就いて	泰山大学長 梅田海寿	61	
9	3	183	1911	3	1	説林	浄土門の既往と将来	文学博士 谷本富	63	
9	3	183	1911	3	1	説林	二上人及び真宗に就て	佐治実然	64	
9	3	183	1911	3	1	説林	宗祖の精神に帰れ	東京高等商業学校長 沢柳政太郎	67	
9	3	183	1911	3	1	説林	両聖人に対する主観的直覚	松浦秋敏	67	
9	3	183	1911	3	1	説林	法然上人の人格	文学士 野々村直太郎	70	『浄世』の記念号に拙文寄稿を求めらる。乃ち不日公にせんとする『浄土教批判』の一節を抄録して真を填く。
9	3	183	1911	3	1	説林	回首茫々七百年	マスターオブ、アーツ 柴田一雄	72	
9	3	183	1911	3	1	説林	肉食妻帯に就きて	丹橋水哉	75	
9	3	183	1911	3	1	説林	余が浄土教義に対して厭き足らざる諸点	伊藤証信	76	『漢語灯録』
9	3	183	1911	3	1	説林	上下一心と同門主義	岡部宗城	78	
9	3	183	1911	3	1	説林	宗祖聖人の真精神を汲め	和不染	80	
9	3	183	1911	3	1	説林	法然聖人御法語(平重衡に対して)		84	『平家物語』
9	3	183	1911	3	1	説林	親鸞聖人御尿の由来		84	『通俗仏教新聞』
9	3	183	1911	3	1	講演	浄土教の信と行	中井玄道	85	
9	3	183	1911	3	1	講演	親鸞上人の三大特色	大内晋雄	91	
9	3	183	1911	3	1	講演	浄土宗御衣冠	文学士 北村教敏	94	
9	3	183	1911	3	1	講演	親鸞上人の化境	真宗司教 星山重堂	100	
9	3	183	1911	3	1	講演	親鸞聖人御消息		101	
9	3	183	1911	3	1	史書	我國浄土一宗の興起	斎藤唯信	102	
9	3	183	1911	3	1	史書	和讃史に於ける『三帖和讃』の位置	文学士 志田義秀	105	
9	3	183	1911	3	1	史書	「名号不思議の海水は…」		106	『高僧和讃』
9	3	183	1911	3	1	史書	法然親鸞両聖人の理想的人物	松々本月雄	107	
9	3	183	1911	3	1	史書	「拾遺古徳伝」に就いて	望月信孝	109	
9	3	183	1911	3	1	史書	遺言「拾遺古徳伝」に就いて	藤田暁敬	111	113頁から114頁まで欠損。
9	3	183	1911	3	1	史書	法然上人の真徳と白銀蔵	福田忠雄	116	
9	3	183	1911	3	1	史書	両聖人の時代を懐ふ	土屋詮教	117	
9	3	183	1911	3	1	史書	「悲しくば…」	(親鸞聖人)	118	
9	3	183	1911	3	1	史書	両聖人の性行	田中倉身	118	
9	3	183	1911	3	1	史書	史家の早計を誅む	文学士 野村菫月	124	
9	3	183	1911	3	1	雑録	二聖の側面観	橋原陽園	127	
9	3	183	1911	3	1	雑録	須弥の一端	福井智賢	131	
9	3	183	1911	3	1	雑録	如何に行けば聖人に会へるか	福原敬	132	
9	3	183	1911	3	1	雑録	心経に触れたる御問	坂手園	132	
9	3	183	1911	3	1	雑録	唯唯何の幸ぞや	蓬間雅亮	132	
9	3	183	1911	3	1	雑録	史上最大の事業	木下尚江	134	
9	3	183	1911	3	1	雑録	伏見人形お婆さん	高島浩園	134	
9	3	183	1911	3	1	雑録	幼時の回顧	池田邦北	135	
9	3	183	1911	3	1	雑録	御旧跡の感化	斎藤の子	137	
9	3	183	1911	3	1	雑録	忘れ難き記念	人見忠次郎	138	
9	3	183	1911	3	1	雑録	その敬慕せる人格	上村親光	140	
9	3	183	1911	3	1	雑録	円光大師の遺徳	藤村 育英文雄	140	
9	3	183	1911	3	1	雑録	明治辛亥年壬辰春値遇 円光大師七回忌展書感	栗本直良	140	
9	3	183	1911	3	1	雑録	法然上人	藤井理枝	140	
9	3	183	1911	3	1	謡謡	小曲 過無空過者	黒瀬厚波	141	
9	3	183	1911	3	1	謡謡	玉日姫	あきをか	145	
9	3	183	1911	3	1	謡謡	二つ之星	井上淡星	149	
9	3	183	1911	3	1	謡謡	聖親聖	守山敬華	150	
9	3	183	1911	3	1	謡謡	御廟	倉藤人	152	
9	3	183	1911	3	1	謡謡	法水流通	佐竹親海	152	
9	3	183	1911	3	1	漢詩	漢詩社新年聯句 一月念一日 他	福井学園／村岡後斎／松平敏太郎／上夢香／芹沢／三谷耕氣／中里峻峰／平野逐鹿／刀川	153	福井学園選。「被天荒」は「破天荒」の誤植と思われる。
9	3	183	1911	3	1	漢詩	二月十日、病中賦寄諸友、	学園 福井繁	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	「学園分新歲臥疾…」	九峰 高島張	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	「学園詠閑息似病中偶賦…」	耕雲 三谷光篤	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	暮歸離九峰詠謝 他	学園	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	「僕亦微塵、…」	天放 秋月新	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	寂照堂	天放	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	読人録 他	鈴木法環	153	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	寒月照梅花	香村 清井幹	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	寒月照梅花	周防 桂月香	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	小伝灯	河東南海	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	寒月照梅花	小泉椿斎	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	庚戌除夜	柳山真証	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	城次還臺後題壁	安摩	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	漢詩	鈴木鏡子後詩 鏡子以去年六月没	鈴木鏡子	154	福井学園選
9	3	183	1911	3	1	俳句	梅	至青／辛九／夢明／三嘯子／露堂／水閑／秋月	155	関村松浜選
9	3	183	1911	3	1	俳句	冬季雑詠	喜希／豊月子／紫香／溪月／水閑／露堂	155	関村松浜選
9	3	183	1911	3	1	俳句	春季雑詠	喜希／紫香／溪月／至青／三嘯子／露堂／紅雪／秋月／水閑／小兎／辛九／夢明	155	関村松浜選
9	3	183	1911	3	1	雑句	前島正紹		156	
9	3	183	1911	3	1	雑句	俳句雜題		156	
9	3	183	1911	3	1	雑句	故 離学院島地黙言上人の挽詩悼歌を募る		156	投稿メ切三月十二日
9	3	183	1911	3	1	和歌	重き思ひ	倉藤人	156	
9	3	183	1911	3	1	和歌	後の世	野村紫光	156	
9	3	183	1911	3	1	和歌	光顯院殿を懐みまつりて	梅田千景	156	
9	3	183	1911	3	1	和歌	春の夜	風信子	156	
9	3	183	1911	3	1	報道	天原無窮内宿金の御下賜		157	
9	3	183	1911	3	1	報道	大師号の追諡		157	
9	3	183	1911	3	1	報道	京都市と關連島		157	
9	3	183	1911	3	1	報道	大法要と眞徳復興の設備		157	
9	3	183	1911	3	1	報道	真徳復興大法話金を真徳に關く		157	
9	3	183	1911	3	1	報道	島地黙言師の示教と尊儀		157	
9	3	183	1911	3	1	報道	真言宗の隆盛		158	
9	3	183	1911	3	1	報道	曹洞宗教学會		158	
9	3	183	1911	3	1	報道	慈惠事業と仏基西教		158	
9	3	183	1911	3	1	報道	大法要と眞徳轉法		158	
9	3	183	1911	3	1	報道	大派法主の追教		158	
9	3	183	1911	3	1	報道	衆生息金の成算		158	
9	3	183	1911	3	1	報道	血生四息金の施産開始		159	
9	3	183	1911	3	1	報道	本願寺の遠見布教		159	
9	3	183	1911	3	1	報道	記念展一万本		159	
9	3	183	1911	3	1	報道	本願寺遠見設備成る		159	
9	3	183	1911	3	1	報道	三十万圓の記念品		159	
9	3	183	1911	3	1	報道	西六病院新設		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	知恩院の新聞発行		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	東本願寺門内の天人圖		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	知恩院の落成		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	知恩院の貴賓館		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	宗大分校記念事業		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	慈善市開催		160	
9	3	183	1911	3	1	報道	活ける僧侶の権化		161	
9	3	183	1911	3	1	報道	淺草寺救療所と高木氏		161	
9	3	183	1911	3	1	報道	真心に込める孝子		161	
9	3	183	1911	3	1	報道	眞心教の接近に就て		161	
9	3	183	1911	3	1	社説	發行所移転	眞世發行所大樹園	161	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	馬琴日記抄 幸田露伴等八代評 巖庭薫村編		162	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	法然上人 須藤光輝著		162	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	基督教殺論 幸徳秋水著		162	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	弥勒浄土論 松本文三郎著		162	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	法然と親鸞 木下尚江著		162	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	布教資料 因縁百話 芳村雄鳳著		162	

9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	先哲語録 梅原真隆編		163	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	通俗読書録 明薛文清公原著 下中芳岳和訳		163	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	信仰小話 高木禮堂編		163	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	病間ハヶ月 無瀬田貞編		163	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	妙智力 第二号		163	
9	3	183	1911	3	1	新刊紹介	福門新聞 第一号		163	
9	3	183	1911	3	1	社会	讞告	大樹園会計部	163	
9	3	183	1911	3	1	社会	書籍販売部	大樹園会計部	164	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
9	4	184	1911	4	1	広告		表紙裏		
9	4	184	1911	4	1	広告		前付一		ページ青紙。
9	4	184	1911	4	1	目次		前付二		ページ青紙。
9	4	184	1911	4	1	目次	法然親鸞聖人記念号要目	前付三		ページ青紙。
9	4	184	1911	4	1	広告		前付四		ページ青紙。
9	4	184	1911	4	1	社論	富家の奮起を促す	記者	1	
9	4	184	1911	4	1	社論	戒嚴言院然雷和上	同	3	
9	4	184	1911	4	1	修養	道德的因果律に就いて	文学博士 前田慧雲	4	
9	4	184	1911	4	1	修養	利井勤学 信仰清話 二	中井玄道	6	
9	4	184	1911	4	1	修養	永遠の第一義	追元淨見	11	
9	4	184	1911	4	1	修養	僧徒師法語		14	(先哲語録)
9	4	184	1911	4	1	実感	衆中信語	菅讃秋	15	
9	4	184	1911	4	1	実感	功存師法語		20	(先哲語録)
9	4	184	1911	4	1	追念	離言院然雷上人略伝		21	
9	4	184	1911	4	1	追念	島地上人逸事	池田景北	24	
9	4	184	1911	4	1	追念	牀上訓語	高島浩園	37	
9	4	184	1911	4	1	追念	松岡田上人	大内貞雄	40	
9	4	184	1911	4	1	追念	松島上人	鈴木法親	40	
9	4	184	1911	4	1	追念	早島地老師	梅田千景	40	
9	4	184	1911	4	1	追念	松島地老師	日野宗玄	40	
9	4	184	1911	4	1	追念	追申島地老師遺化	和正道	40	
9	4	184	1911	4	1	追念	前田上人後詩	福井学園	40	
9	4	184	1911	4	1	増補	軍隊教育と宗教 下	木山十影	41	
9	4	184	1911	4	1	増補	歌の理由及び理想 上	塚田紫陵	46	
9	4	184	1911	4	1	増補	(白かぬもにがねも…)	(信長)	49	
9	4	184	1911	4	1	講話	正信大徳講義(第八回)	文学士 北村教敏	53	
9	4	184	1911	4	1	講話	法曹師法語		54	(先哲語録)
9	4	184	1911	4	1	美譚	同室小伝 二	岡部宗城	55	
9	4	184	1911	4	1	美譚	素白	寿知末弟 円空 和南	59	
9	4	184	1911	4	1	家庭	人形の話	高島平三郎	60	
9	4	184	1911	4	1	家庭	家庭雑誌	伊藤指月	63	
9	4	184	1911	4	1	家庭	潮に入る注意	(緒方博士談)	64	
9	4	184	1911	4	1	雑録	道草のひらめき	夢生	65	
9	4	184	1911	4	1	雑録	養生道を説く	その子	67	
9	4	184	1911	4	1	雑録	自然の教訓	新田源村	68	
9	4	184	1911	4	1	雑録	雅号の数珠繋ぎ	故島地老僧	69	(『四明金録』廿二の一)
9	4	184	1911	4	1	漢詩	三月十一日漢詩社聯句 他	福井学園／高橋鶴洲／三谷耕 雲／平野彦彦	70	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	洞中梅花圖	刀川 芹沢閑	70	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	「家庭科習今茲歳後五十年、…」	友石 松井康	70	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	算字隨五疊軍寄学園同兄 他	石門 平田宗克	70	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	松井楓阿去妻姉妹五十年…)	斎藤 西川光	70	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	宛太師六五十年回蒙恩基賦	前山直統	71	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	奉悦光顔院性法尼	鈴木法親	71	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	顔利休翁閑 他	桂彦謙	71	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	漢詩	偶感似寄	学園 福井繁	71	福井学園選
9	4	184	1911	4	1	俳句	摘草	水間／早九／夢明／至青／三 贈子／紅雪	71	岡本松浜選
9	4	184	1911	4	1	俳句	春季雑詠	紅雪／三贈子／紫雪／喜舟／ 遊月子／漢月／水間／露堂／ 顔亀橋／早九／夢明／至青	71	岡本松浜選
9	4	184	1911	4	1	俳句	前号正誤		72	
9	4	184	1911	4	1	俳句	俳句課題		72	
9	4	184	1911	4	1	社会	大樹園移転広告		72	原稿締切毎月十二日
9	4	184	1911	4	1	和歌	人の心	野村紫光	73	
9	4	184	1911	4	1	和歌	御雲	雲花生	73	
9	4	184	1911	4	1	和歌	紅梅	風信子	73	
9	4	184	1911	4	1	社会	投稿歓迎		73	
9	4	184	1911	4	1	戦評	戦評連発教育建議		74	
9	4	184	1911	4	1	報道	国民衆教に関する質問		74	
9	4	184	1911	4	1	報道	記念品の御下賜		74	
9	4	184	1911	4	1	報道	管長の論告		74	
9	4	184	1911	4	1	報道	監獄と寺院の連絡		74	
9	4	184	1911	4	1	報道	無料宿泊所改善		74	
9	4	184	1911	4	1	報道	華頂女学院の創立		75	
9	4	184	1911	4	1	報道	大派露園の開教		75	
9	4	184	1911	4	1	報道	法蓮の教金堂		75	
9	4	184	1911	4	1	報道	龍園塔士		75	
9	4	184	1911	4	1	報道	洞宗地方布教増進		75	
9	4	184	1911	4	1	報道	仏教僧侶会興る		75	
9	4	184	1911	4	1	報道	聖徳太子像奉送		76	
9	4	184	1911	4	1	報道	伊井勤学逝去		76	
9	4	184	1911	4	1	報道	真經宗の遠俗管長		76	
9	4	184	1911	4	1	報道	盲人技術学校の発展		76	
9	4	184	1911	4	1	報道	戒り金の開帳		76	
9	4	184	1911	4	1	報道	臨時寄贈誌		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	知恩院の本月御忌		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	数字上の布教		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	焼敬式八万人		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	参詣者と出勤僧侶の数		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	須興金の繰廻と運動方法		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	大谷学士会の活動		77	
9	4	184	1911	4	1	報道	広派露園の近況		78	
9	4	184	1911	4	1	報道	戒すべき僧侶		78	
9	4	184	1911	4	1	報道	徳丁の商賈目		78	
9	4	184	1911	4	1	報道	世界無比の大名号		78	
9	4	184	1911	4	1	報道	法然上人生涯地の法要		78	
9	4	184	1911	4	1	報道	本派帝大学生会		78	
9	4	184	1911	4	1	報道	生善人の参詣		78	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	阿弥陀仏の研究 矢吹慶輝著		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	大乗起信論講義 北村教敏著		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	法然上人略伝 望月信吾編		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	御間山聖人 御伝記絵巻 佐竹智広編		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	普勧坐禅儀壇耳録 丘宗澤閑 岸沢惟安編		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	修養時刻 心の衛生 加藤玄智述		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	文学界 第一巻第二号		79	
9	4	184	1911	4	1	新刊紹介	小学生 第一巻第一号		79	
9	4	184	1911	4	1	社会	書籍販売部	大樹園書籍販売部	80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
9	5	185	1911	5	1	広告		表紙裏		
9	5	185	1911	5	1	広告		前付一		ページ青紙。
9	5	185	1911	5	1	目次		前付二		ページ青紙。
9	5	185	1911	5	1	目次	本誌前号要目	前付三		ページ青紙。
9	5	185	1911	5	1	広告		前付四		ページ青紙。
9	5	185	1911	5	1	社論	大蔵経会復興の議	記者	1	
9	5	185	1911	5	1	修養	宗教と倫理道德との関係	文学博士 前田慧雲	4	
9	5	185	1911	5	1	修養	利井勤学 信仰清話 三	中井玄道	6	
9	5	185	1911	5	1	修養	利井と修養	文学士 長井真琴	12	
9	5	185	1911	5	1	修養	御遠島参詣の感想	菅沼芳英	14	
9	5	185	1911	5	1	実感	絶対の恩寵	歌斎海	16	
9	5	185	1911	5	1	実感	(迷ひ行く…)	(行誼上人)	17	
9	5	185	1911	5	1	社会	日曜学校教室案の統一	文学博士 高橋順次郎	18	
9	5	185	1911	5	1	社会	家族制度と個人制度	茅原華山	22	
9	5	185	1911	5	1	社会	労働者の家園としての法蓮		25	(スクリーン)
9	5	185	1911	5	1	増補	教育者の修養に就て	文学博士 井上哲次郎	26	
9	5	185	1911	5	1	増補	運命觀と宗教	大内山十影	29	
9	5	185	1911	5	1	増補	(増えれば…)	(行誼上人)	32	
9	5	185	1911	5	1	増補	須く死を遂観す可し	森山蓮康	32	
9	5	185	1911	5	1	麻抄	近人の道	咲島敏	36	(精神界)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	青年と信念	地方局長 床次竹次郎	36	原文ママ。(伝達)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	非常の場合と平生の修養	陸軍中佐 山岡熊治	37	(成功)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	道徳の輸出超過	山崎延吉	38	(入道)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	多忙の愚昧	飯山平山	38	(通俗仏教)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	説くべき僧侶	文学士 深作安文	39	(蓮華の光)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	説くべき僧侶の救	熊谷灯	39	(無長灯)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	地水火風と衛生	医学博士 二本謙三	40	(衛生の日本)
9	5	185	1911	5	1	麻抄	本箱の無い家は滅亡する		40	(二六新報)
9	5	185	1911	5	1	講話	正信徳大意講義(第九回)	文学士 北村教敏	41	
9	5	185	1911	5	1	講話	法曹師法語		44	(先哲語録)

9	5	185	1911	5	1	美譚	前川太郎衛門翁	江西道人	45	
9	5	185	1911	5	1	美譚	落花繡鈴録	守山歌童	48	
9	5	185	1911	5	1	美譚	遊女婦木		50	(補門茶話)
9	5	185	1911	5	1	家庭	教育とお伽噺	巖谷小波	51	
9	5	185	1911	5	1	家庭	読書法		54	(教育時論)
9	5	185	1911	5	1	雑書	印度と日本	島地大等	55	
9	5	185	1911	5	1	雑書	蜂蝶の記	高橋薫村	60	
9	5	185	1911	5	1	雑書	鹿園雜食物語	野村紫光	61	
9	5	185	1911	5	1	雑書	花下小説	紫隆生	67	
9	5	185	1911	5	1	詞藻	運命	六瀬倉主	68	
9	5	185	1911	5	1	漢詩	四月初二酒咏社聯句	福井学園／高橋鶴洲／平野達 龍／芹沢刀川／黒部祐審／岡 崎春石／福田愛洲／寺田晩節 ／八木方山／平田石門／三谷 耕雲／本宮三番／永沢松涯／ 岡本富春	71	
9	5	185	1911	5	1	漢詩	境南詞宗祭賀聯寶	栗田 殷野琢	71	福井学園演
9	5	185	1911	5	1	漢詩	境内光大師	石澤 廣津寒全	71	福井学園演
9	5	185	1911	5	1	漢詩	春日書懷	含潤 前田慧雲	71	福井学園演
9	5	185	1911	5	1	漢詩	真宗祖師見真大師六百五十回忌宸臨歌	山外 佐藤敬	71	福井学園演
9	5	185	1911	5	1	漢詩	次下河辺星家給和歌	刀川 足沢郎	71	福井学園演
9	5	185	1911	5	1	漢詩	森平光親院歌二首 他	橋本 小泉春樹	72	福井学園演
9	5	185	1911	5	1		(明治文学我本山…)	河東南海	72	福井学園演
9	5	185	1911	5	1	和歌	花傳	こまろ	72	
9	5	185	1911	5	1	和歌	マンドリン	なかば	72	
9	5	185	1911	5	1	和歌	鱈	松峰生	73	
9	5	185	1911	5	1	和歌	サロメが夢	三石穂	73	
9	5	185	1911	5	1	和歌	ゆく春	野村紫光	73	
9	5	185	1911	5	1	俳句	霞	水間／茶門／星堂	73	岡本松浜選
9	5	185	1911	5	1	俳句	春季雑詠	水間／紫雪／三嘯子／喜舟／ 雙月子／紅雪／露堂／五双翁 ／年九／亀宇／星堂	73	岡本松浜選
9	5	185	1911	5	1	俳句	夏期雑詠	紫雪／紅雪	74	岡本松浜選
9	5	185	1911	5	1	俳句	俳句課題		74	
9	5	185	1911	5	1	報道	虎陵思想と政府の答弁		75	
9	5	185	1911	5	1	報道	大派前法へ主恩命		75	
9	5	185	1911	5	1	報道	清國布教一家せん		75	
9	5	185	1911	5	1	報道	岡本願寺内局の變動		75	
9	5	185	1911	5	1	報道	教宗任命の運動		75	
9	5	185	1911	5	1	報道	今後の猶興会		75	
9	5	185	1911	5	1	報道	本派革新信徒大会		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	倫敦の仏教研究		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	虎陵思想防止		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	三殿下の御下賜品		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	光顯院後安式		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	本派法要中の成績		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	紀念教王の成績		76	
9	5	185	1911	5	1	報道	法王親王と文と岩田氏		77	
9	5	185	1911	5	1	報道	濟世病院の栄誉		77	
9	5	185	1911	5	1	報道	朗誦者の慰安		77	
9	5	185	1911	5	1	報道	大谷派僧俗大会		77	
9	5	185	1911	5	1	報道	知恩院門末会議		77	
9	5	185	1911	5	1	報道	大仏殿の上様式		77	
9	5	185	1911	5	1	報道	二万円の機嫌		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	戒壇の考証		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	殊勝なる青年		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	殊勝なる遺書		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	今覺庵		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	大和聖人		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	妙蓮大和尚往生		78	
9	5	185	1911	5	1	報道	故山嚴宮御自作の尊像		79	
9	5	185	1911	5	1	報道	賢者の一が		79	
9	5	185	1911	5	1	報道	日本第一の大高張		79	
9	5	185	1911	5	1	報道	長子と養子の一念		79	
9	5	185	1911	5	1	報道	佐治氏の遺稿		79	
9	5	185	1911	5	1	報道	孝心深き行商人		79	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	増訂 釈迦牟尼伝 井上哲次郎著 堀謙徳補		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	心霊之謎 アツデイトン、ブルース著 忽澤谷、門脇共訳		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	通俗修養論 村上專精著		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	修身処世 自己測量 ウィリヤム、ハイド著 鈴木寿太郎訳		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	親賢聖人物話 良能義彦著		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	日曜学校のすゝめ 無道田謙恭著		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	仏教史学 第一号第一巻		80	
9	5	185	1911	5	1	新刊紹介	報載第一号		80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
9	6	186	1911	6	1	広告				表紙裏
9	6	186	1911	6	1	広告				前付一 ページ赤紙。
9	6	186	1911	6	1	目次				前付二 ページ赤紙。
9	6	186	1911	6	1	目次	本誌前号要目			前付三 ページ赤紙。
9	6	186	1911	6	1	広告				前付四 ページ赤紙。
9	6	186	1911	6	1	評論	過渡時代と宗教	記者	1	
9	6	186	1911	6	1	評論	通俗教育会	記者	3	
9	6	186	1911	6	1	雑書	余韻余味の修養	文学博士 前田慧雲	4	
9	6	186	1911	6	1	修養	(いふふか流れる水をせきとめて…)	一人	6	
9	6	186	1911	6	1	修養	利井勲学 信仰清話 四	中井玄道	6	
9	6	186	1911	6	1	修養	消極的問題と積極的問題	文学士 長井真琴	12	
9	6	186	1911	6	1	雑談	印度仏教と対外影響	早稲田大学講師 武田豊四郎	13	
9	6	186	1911	6	1	雑談	改革の新主張(上)	佐橋秋敏	15	
9	6	186	1911	6	1	雑談	涅槃論	文学博士 鎌田源吾	18	
9	6	186	1911	6	1	雑談	和合海渡—(『仏弟子小品』)—	黒瀬知内	21	説法獅子頌を改題したもの。
9	6	186	1911	6	1	雑談	(選ばれて…)	仏國師	25	
9	6	186	1911	6	1	雑談	宗教大衆仏教講話	丸山直良	26	
9	6	186	1911	6	1	講話	正信僧大衆講話(第十回)	文学士北村教蔵	29	
9	6	186	1911	6	1	史伝	朝鮮高僧伝(一)	古谷清	33	
9	6	186	1911	6	1	社会	同愛社実験談	高松彦雲君述	38	
9	6	186	1911	6	1	詞藻	看囚人記 上	松木秋幸	41	
9	6	186	1911	6	1	詞藻	新家庭	無何有郷人	45	
9	6	186	1911	6	1	詞藻	若葉	野村紫光	48	
9	6	186	1911	6	1	雑談	日本意識に對て	文学博士 遠藤隆吉	49	
9	6	186	1911	6	1	雑談	ベルケス大仏話録	文学士 石峯生	51	
9	6	186	1911	6	1	雑談	大衆宗教講話	丸山直良	54	
9	6	186	1911	6	1	雑談	信者と対人関係	井上智亮	56	
9	6	186	1911	6	1	雑談	名実揃ひの一族		58	(中学世界)
9	6	186	1911	6	1	質疑応答	質疑(一)	京都 桂月生	59	
9	6	186	1911	6	1	質疑応答	答弁(一)	柏樺道人	59	
9	6	186	1911	6	1	質疑応答	質疑(二)	讃岐 煩悶生	60	
9	6	186	1911	6	1	質疑応答	答弁(二)	柏樺道人	60	
9	6	186	1911	6	1	質疑応答	質問歡迎		61	
9	6	186	1911	6	1	和歌	旅情	龍信子	62	
9	6	186	1911	6	1	和歌	青葉の庵	野村紫光	62	
9	6	186	1911	6	1	和歌	若葉の色	雪花生	64	
9	6	186	1911	6	1	和歌	風のまゝ	星露生	64	
9	6	186	1911	6	1	和歌	〇	夢川生	64	〇というタイトル。
9	6	186	1911	6	1	俳句	短夜	茶門／月巢／紫雪／紅雪	64	岡本松浜選
9	6	186	1911	6	1	俳句	春季雑詠	雙月子／白水郎／三嘯子／紅 雪／月巢／星露生／受九	64	岡本松浜選
9	6	186	1911	6	1	俳句	春季雑詠	紫雪／喜舟／三嘯子／月巢／ 紅雪／雙月子／茶門／星露	65	岡本松浜選
9	6	186	1911	6	1	俳句	俳句課題		65	
9	6	186	1911	6	1	転居		岡本松浜	65	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	五月七日酒詠社聯句 他	福井学園／三谷耕雲／黒部祐 審／高橋鶴洲／根岸無等／丸 山雪川／芹沢刀川／中里峻峰	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	題詠	天放 秋月新	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	(江州途中 他	石高 前田慧雲	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	(遠方山帰園…) 他	石高 前田慧雲	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	寄懐友人某在仏国巴黎 他	河東南海	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	花下歩月	無題	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	春日登山寺	藤井俊学	66	
9	6	186	1911	6	1	漢詩	感傷	学園 福井繁	66	
9	6	186	1911	6	1	思潮	宗教と文明	文学博士 加藤玄智	67	(宗教界)
9	6	186	1911	6	1	思潮	阿房びになく(異世教済説)	高取謙次	68	(註世)
9	6	186	1911	6	1	思潮	仏蘭人の倫理観	天鼓記者	68	天鼓記者
9	6	186	1911	6	1	思潮	余が原師より受けた読書に就ての数則	文学博士 南条文雄	69	(成功)
9	6	186	1911	6	1	思潮	秘密研究者の注意すべき要点	長谷室泰	69	(六次新報)
9	6	186	1911	6	1	思潮	道徳と実行	文学博士 中島力造	70	(弘道)
9	6	186	1911	6	1	思潮	国民の訓練(伝道会の演説)	内務省参事官法学博士 井上 友一	73	(伝道)
9	6	186	1911	6	1	報道	皇后陛下の太廟御参拝		76	

9	6	186	1911	6	1	報道	真鶴中得と念仏		76	
9	6	186	1911	6	1	報道	文部省の二大事業		76	
9	6	186	1911	6	1	報道	文芸院の設立		76	
9	6	186	1911	6	1	報道	通俗教育調査会		76	
9	6	186	1911	6	1	報道	地方官と宗教家の接近		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	宗教知識と宗教家		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	本流学士会		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	故平子鍾情氏の遺稿出版		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	広済病院の設立		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	同和学園寄付金募集の好況		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	正法眼蔵会		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	大阪救の寺の蔵経開放		77	
9	6	186	1911	6	1	報道	戒誓師の十番会		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	長谷寺大講堂再建		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	大谷派安居開講式		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	総本山智積院化主の佐授		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	高野山八葉字会の珍籍刊行		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	猶興会新運動		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	大阪黒住教講演会		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	京都基督教の統計		78	
9	6	186	1911	6	1	報道	米國神学生の増加		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	本流後進学校		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	学生伝道会決算報告		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	■学生と日蓮研究		79	文字が潰れて一番最初の文字が読めない。内容から考えると、「大学生と日蓮研究」か。
9	6	186	1911	6	1	報道	全国神職会		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	京教仏教大学の現勢		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	法界法輪蔵の新運動		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	密教研究の新方面		79	
9	6	186	1911	6	1	報道	浄土宗の新内閣		80	
9	6	186	1911	6	1	報道	本門寺後進予選準備会		80	
9	6	186	1911	6	1	新刊紹介	釈迦傳力研究 津田俊武著		80	
9	6	186	1911	6	1	新刊紹介	真宗法義 同		80	
9	6	186	1911	6	1	新刊紹介	仏教文学 第一巻第二号		80	
9	6	186	1911	6	1	社会		栗木直良	80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り、
9	7	187	1911	7	1	広告			前付一	ページ赤紙。京都大学所蔵の第九巻は製本上、目次以外の赤紙のページと表紙と裏表紙が切り取り状態。
9	7	187	1911	7	1	目次			前付二	ページ赤紙。
9	7	187	1911	7	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ赤紙。
9	7	187	1911	7	1	広告			前付四	ページ赤紙。
9	7	187	1911	7	1	社論	軍卒の戴冠式	社論	1	
9	7	187	1911	7	1	社論	國民道徳と仏教	社論	1	
9	7	187	1911	7	1	社論	スマンガラ僧正と追峰	社論	3	スマンガラ僧正と追峰会
9	7	187	1911	7	1	修養	信仰は猶居士の泰山なり	文学博士 前田慧雲	4	
9	7	187	1911	7	1	修養	信仰清浄の力	文学博士 前田慧雲	6	
9	7	187	1911	7	1	修養	人達の人と仏教の人	高元洋見	12	
9	7	187	1911	7	1	修養	林子平の人道論		16	
9	7	187	1911	7	1	増補	真宗の繁昌し来る所以	文学博士 村上專精	17	
9	7	187	1911	7	1	増補	古代支那思想と現代思想	文学博士 服部宇之吉	22	
9	7	187	1911	7	1	増補	親無量壽經の教訓	足利宣正	26	
9	7	187	1911	7	1	譯論	仏弟子物語(其二)	黒瀬智圓	30	
9	7	187	1911	7	1	講話	正信傳力研究(第拾巻回)	文学士 北村教敏	35	正信傳講話
9	7	187	1911	7	1	講話	近代大乗仏教講話(承前)	栗木直良	39	近代大乗仏教講話
9	7	187	1911	7	1	編輯	不殺生戒と情實	文学士 長井直肇	42	
9	7	187	1911	7	1	編輯	同窓小伝	岡部宗城	46	
9	7	187	1911	7	1	編輯	我等の法悦(顕真実篇)	紫光 野村良生	49	
9	7	187	1911	7	1	漢詩	六月四日追詠詩社聯句 他	櫻岸無等	54	
9	7	187	1911	7	1	漢詩	五月七日追詠詩社集分得連字 他	紺雲 三谷仲	54	
9	7	187	1911	7	1	社会	現代青年思想界の夜帳	通俗教育会委員 坪谷水哉	55	
9	7	187	1911	7	1	社会	特殊前夜の心理と改善法	井上智亮	58	
9	7	187	1911	7	1	社会	特殊前夜の心理と改善法 一頁問応答 一郵送と時日		62	
9	7	187	1911	7	1	中世	朝鮮高僧伝(二)	古谷清	63	
9	7	187	1911	7	1	質疑応答	宗教は無用なりや	神戸大内生	67	
9	7	187	1911	7	1	質疑応答	答て曰く(三)	白水道人	67	
9	7	187	1911	7	1	質疑応答	罪業と信仰	京都鴨東愚僧生	68	
9	7	187	1911	7	1	質疑応答	答て曰く(四)	柏樺道人	68	
9	7	187	1911	7	1	質疑応答	質問歡迎		69	
9	7	187	1911	7	1	家庭	理想的家庭	丁酉倫理主幹 中島徳蔵	70	
9	7	187	1911	7	1	録載	四大勸訳家言行録	坂原剛教	72	
9	7	187	1911	7	1	漢詩	南山山人	刀川芹澤園	74	
9	7	187	1911	7	1	漢詩	惜花	刀川芹澤園	74	
9	7	187	1911	7	1	俳句	夏季雜咏	藤辺水巴選／南浪／喜舟／三 唯子／溪月／月果／柴香／夢 朋／猶存／澄星／六竹／一 虎威／風来／半九／茶の門 ／露堂／並月子／水聞／無造 ／堯江／契火／吐月峯／生魚 郎／晴仙／紅雪／秋月／唐麓 ／晨露／小坂	75	
9	7	187	1911	7	1	俳句	俳句課題		76	
9	7	187	1911	7	1	報道	故スマンガラ僧正の事		76	
9	7	187	1911	7	1	報道	布疋の仏教		76	
9	7	187	1911	7	1	報道	仏教主義模範病院		76	
9	7	187	1911	7	1	報道	藤原島原の孝女		77	
9	7	187	1911	7	1	報道	西本願寺の暮録		77	
9	7	187	1911	7	1	報道	法政寺勸学塾の現状		77	
9	7	187	1911	7	1	報道	衛生と宗教利用		77	
9	7	187	1911	7	1	報道	難有いと直感する教育法		77	
9	7	187	1911	7	1	報道	高橋博士の日蓮学校教案		77	
9	7	187	1911	7	1	報道	朝鮮の寺院僧侶と及び人口確定		78	
9	7	187	1911	7	1	報道	英國に於ける牧師の待遇		78	
9	7	187	1911	7	1	報道	法華の青年伝道界後成式		78	
9	7	187	1911	7	1	報道	富田教親氏の秘密結社		78	
9	7	187	1911	7	1	報道	高僧の利生親睦歓迎会		78	
9	7	187	1911	7	1	報道	新田博士の巡拝		78	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	新婦人 七月号		78	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	親鸞聖人御傳鈔講話 清々洞同人著		78	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	嘆異鈔講話 曉島敏著		79	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	神宗聖典 來馬琢道編		79	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	異國日記抄 村上宣次郎校註		79	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	王陽明 眞理堂三郎著		79	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	教育勸諭講話 神谷幼之助・野村傳四郎		79	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	宗教の研究 悠田長雄		79	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	眞宗聖典 清々洞編		80	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	親鸞傳記 佐々木月雄著		80	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	法然聖人の他力教 利井興隆著		80	
9	7	187	1911	7	1	新刊紹介	樂天囚人 堺利蒼著		80	
9	7	187	1911	7	1	社会	本年前半期分の誌代に付	大樹園會計	80	
9	7	187	1911	7	1	社会	目今編輯所を別立致し候に付	栗木直良	80	
9	8	188	1911	8	1	広告				裏表紙
9	8	188	1911	8	1	広告				表紙裏
9	8	188	1911	8	1	広告			前付一	ページ赤紙。京都大学所蔵の第九巻は製本上、目次以外の赤紙のページと表紙と裏表紙が切り取り状態。
9	8	188	1911	8	1	目次			前付二	ページ赤紙。
9	8	188	1911	8	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ赤紙。
9	8	188	1911	8	1	広告			前付四	ページ赤紙。
9	8	188	1911	8	1	社論	字者尊重論	社論	1	
9	8	188	1911	8	1	社論	義勇の表裏	社論	3	義勇行為の表裏
9	8	188	1911	8	1	修養	信敬五則	文学博士 前田慧雲	4	
9	8	188	1911	8	1	修養	倫理より見たる誠	文学士 藤井健治郎	7	
9	8	188	1911	8	1	修養	人生の接致は南無仏にあり	栗上極玄来	12	人生の接致は南無仏也
9	8	188	1911	8	1	増補	眞宗の繁昌する所以(承前)	文学博士 村上專精	19	
9	8	188	1911	8	1	増補	立憲思想的生活	東京市助役代議士 田川大吉郎	20	
9	8	188	1911	8	1	増補	宗教的信仰を学醒せしめよ	新田鉄郎	17	
9	8	188	1911	8	1	漢詩	老馬	天放 秋月新	22	
9	8	188	1911	8	1	漢詩	シキム旅行記	館木眞静	23	
9	8	188	1911	8	1	清談	利井勸学信仰清話(六)	中井玄道	28	利井勸学信仰清話
9	8	188	1911	8	1	清談	不問向と畏懼	東京下谷区 賀藤生	30	
9	8	188	1911	8	1	清談	答へて曰く(五)	柏樺道人	31	
9	8	188	1911	8	1	清談	信仰と日常	荒瀬 愚僧生	31	
9	8	188	1911	8	1	清談	答へて曰く(六)	柏樺道人	31	
9	8	188	1911	8	1	清談	科学的知識と信仰	広島 疑惑生	32	
9	8	188	1911	8	1	清談	答へて曰く(七)	柏樺道人	32	

9	8	188	1911	8	1	清談	注意		33	質問応答の続きはまだ下の質問欄に掲てある
9	8	188	1911	8	1	漢詩	題自画	坊華 黒部黙	33	
9	8	188	1911	8	1	社会	精神主義と現代青年	力行会会長 島貫兵太夫	34	
9	8	188	1911	8	1	社会	兄貴などの境遇と講話	井上智亮	35	
9	8	188	1911	8	1	漢詩	六月十三夕與某々觀電子菊江三首	椿齋 小泉春樹	38	
9	8	188	1911	8	1	史伝	朝鮮高僧伝(三)	古谷清	40	
9	8	188	1911	8	1	知識	カ利希	無何有郷人	44	
9	8	188	1911	8	1	社会	一投稿歓迎 一質問応答、一郵送と時日		49	
9	8	188	1911	8	1	摩海	仏弟子物語 其三	黒瀬知園	50	
9	8	188	1911	8	1	講話	通俗大乗仏教講話(承前)	栗木直良	55	
9	8	188	1911	8	1	談話	白河義翁公と仏教	飯沼谷伏夫	58	
9	8	188	1911	8	1	談話	水戸光圀公と宗教	浅野芳山	58	
9	8	188	1911	8	1	談話	救世軍の布教振り	とよきの聲	58	
9	8	188	1911	8	1	談話	神祇聖教は宗教なるか	海老名雅正	59	
9	8	188	1911	8	1	談話	弘法大師の空律範	高瀬智雄	60	
9	8	188	1911	8	1	談話	教化教育の方法	前田幸助	60	
9	8	188	1911	8	1	談話	日本国の四本柱	山路愛山	60	
9	8	188	1911	8	1	談話	朝鮮の謠		60	
9	8	188	1911	8	1	答問	死後及び救済(六)	龍崎 愚然生	61	
9	8	188	1911	8	1	答問	答て曰く	柏樺道人	61	
9	8	188	1911	8	1	答問	注意		62	前の清談欄に三問三答あり
9	8	188	1911	8	1	社会	質問歓迎		62	
9	8	188	1911	8	1	雑纂	四大翻訳家言行録	坂原蘭教	63	四大翻訳家言行録(真諦三蔵の事)
9	8	188	1911	8	1	雑纂	聖地獄と神話 荻田要四郎	早稲田大学講師 荻田要四郎	65	聖と其神話
9	8	188	1911	8	1	雑纂	スマンガラ大僧正嘆徳文	文学博士 高橋順次郎	68	スマンガラ僧正嘆徳文
9	8	188	1911	8	1	雑纂	スマンガラ大僧正逸徳	一記者	68	
9	8	188	1911	8	1	雑纂	三日間の記	すがはら人	70	
9	8	188	1911	8	1	雑纂	仁ひゆくものの記	池田邦北	73	
9	8	188	1911	8	1	新刊紹介	真宗教義と宗教の大系 西谷順賢著		74	
9	8	188	1911	8	1		寒暄教育勸諭真諦 蒙塵教竹次郎著			
9	8	188	1911	8	1		冠注曹洞教会修論義 峰玄光注			
9	8	188	1911	8	1		旅人 第一号			
9	8	188	1911	8	1	俳句	夏幸雄詠	渡辺水巴選/南浪/一龍/猶存/夢酔/龍華洞/孤舟/虎巖/月果/露堂/三嘯子/喜舟/晩甘/澄星/泉水/六竹/溪月/樂香/三千里/夢明/水間/唐龍/螢月子/其水/無逆/香山/茶の門/是露/芋丸	74	
9	8	188	1911	8	1	報道	ニコライ師宣教五十年記念		76	
9	8	188	1911	8	1	報道	ニコライ主教と法華経		76	
9	8	188	1911	8	1	報道	近畿特種布教開始		76	
9	8	188	1911	8	1	報道	清生師殯儀碑除幕		76	
9	8	188	1911	8	1	報道	本化大学夏期講習会		76	
9	8	188	1911	8	1	報道	群吏の神官僧侶活用		76	
9	8	188	1911	8	1	報道	在家知識の取締		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	龍王指定の仏像		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	龍池の朝鮮僧教		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	関西仏教講習会		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	求道会館新築		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	緑山報謝講設立		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	孝子表彰式		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	ユニテリアン教会牧師		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	三種教界と地方改良		77	
9	8	188	1911	8	1	報道	米國仏教派西島師の事業を助く		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	京都委員の當任		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	基督教の新布教		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	東部青年会の講習会		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	各府県の地方病		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	日蓮聖蹟保存会結成		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	浄土宗の報恩伝道隊		78	
9	8	188	1911	8	1	報道	地方改良講習会と宗教		79	
9	8	188	1911	8	1	報道	大津教區支庁便り		79	
9	8	188	1911	8	1	報道	大津教區の完成		79	
9	8	188	1911	8	1	報道	大津の結縁伝道		79	
9	8	188	1911	8	1	報道	九ヶ国の特種部落		79	
9	8	188	1911	8	1	報道	釈尊正風会堂建設の計画		79	
9	8	188	1911	8	1	報道	朝鮮神社		80	
9	8	188	1911	8	1	報道	孝子土方良雄の奮闘史		80	
9	8	188	1911	8	1	報道	二忠僕と一節婦		80	
9	8	188	1911	8	1	報道	軍司豊彦		80	
9	8	188	1911	8	1	報道	栗田春治		80	
9	9	189	1911	9	1	広告			前付一	ページ赤紙。京都大学所蔵の第九巻は製本上、目次以外の赤紙のページと表紙と裏表紙が切り取り状態。
9	9	189	1911	9	1	目次			前付二	ページ赤紙。
9	9	189	1911	9	1	目次	本誌前号要目		前付三	ページ赤紙。
9	9	189	1911	9	1	広告			前付四	ページ赤紙。
9	9	189	1911	9	1	社論	清国と仏教		1	
9	9	189	1911	9	1	修養	因果の理	文学博士 前田慧雲	4	
9	9	189	1911	9	1	修養	人生に於ける信頼	仏教大学講師文学士 羽溪了諦	8	人生に於ける信頼の力
9	9	189	1911	9	1	漢詩	獨坐以下才明主棄為韻第二	学園福井派	12	
9	9	189	1911	9	1	博識	水と自然美	理学士 石川成章	13	
9	9	189	1911	9	1	博識	修養と恩恵	「新人」主筆 海老名雅正	18	
9	9	189	1911	9	1	博識	朝鮮人の思想	前執監府書記官法学士 平渡信	21	
9	9	189	1911	9	1	博識	盲人の数と其職業		23	
9	9	189	1911	9	1	家庭	家庭に於て注意すべき心理	早稲田大学講師 哲学博士 中島泰蔵	24	家庭に於て注意すべき心理
9	9	189	1911	9	1	家庭	家庭論	桑土獨去来	27	
9	9	189	1911	9	1	清談	利井勘字 信仰清話	中井玄道	31	
9	9	189	1911	9	1	清談	矛楯の告白	是山得念	34	
9	9	189	1911	9	1	質疑応答	催眠術と信仰(九)	豊後 一品生	37	
9	9	189	1911	9	1	質疑応答	答へて曰く	柏樺道人	37	
9	9	189	1911	9	1	質疑応答	眞宗研學上の二疑問(十)	広島松浦 寅之助	38	
9	9	189	1911	9	1	質疑応答	答へて曰く	柏樺道人	39	
9	9	189	1911	9	1	注意	質問はまだ下の欄にある。		40	
9	9	189	1911	9	1	正誤	前号六十一頁上段見出しの下(六)は(八)の誤		40	
9	9	189	1911	9	1	史伝	信曉僧都伝	佐竹涼如	41	
9	9	189	1911	9	1	雑纂	仏教と青年	大内青巒	44	
9	9	189	1911	9	1	雑纂	四大翻訳家言行録(三 玄奘三蔵)	坂原蘭教	47	
9	9	189	1911	9	1	雑纂	清国の名流草太炎と語る	天南道士	50	
9	9	189	1911	9	1	雑纂	荒砥	韻秋	52	
9	9	189	1911	9	1	雑纂	近事の二大美事に就て	一記者	55	近事の二大美事
9	9	189	1911	9	1	研鑽	日本一貫の道	勝水涼行	56	
9	9	189	1911	9	1	講話	通俗大乗仏教講話	栗木直良	59	通俗大乗仏教講話
9	9	189	1911	9	1	法園	我身の法悦(仏智他力)	野村良生	62	我身の法悦
9	9	189	1911	9	1	短歌	紫陽花	風信子	64	
9	9	189	1911	9	1	短歌	朝の窓	福地紫水	64	

9	9	189	1911	9	1	俳句	夏季雑詠	十黄／南浪／龍華／夢酔／圭保／風明／翠郭／蛇湖／茶の門／虎殿／猶存／澄星／稻水／是露／海雲／無仏／恵子／巴雪／月泉／獨来／豊月子／秋水／六竹／孤舟／栗川／露堂／紫浪／五黄／緑波十黄／南浪／龍華／夢酔／圭保／風明／翠郭／蛇湖／茶の門／虎殿／猶存／澄星／稻水／是露／海雲／無仏／恵子／巴雪／月泉／獨来／豊月子／秋水／六竹／孤舟／栗川／露堂／紫浪／五黄	65		渡辺水巴選
9	9	189	1911	9	1	漢詩	海嘯行	学園福井縣	66		
9	9	189	1911	9	1	漢詩	大東岬邊吟 節二 他	蟹松 小野正弘	66		
9	9	189	1911	9	1	漢詩	詠香魚二首	薫園 妻木僧暢	66		
9	9	189	1911	9	1	漢詩	宗祖大師六百五十年聖忌恭賦	桐山真証	66		
9	9	189	1911	9	1	漢詩	賀藏弟金谷智海初幸男児 他	椿齋 小泉應芥	66		
9	9	189	1911	9	1	漢詩	勢海曉望 他	蓮井天範	67		
9	9	189	1911	9	1	新刊紹介	真宗の教義 北条達慧著		67		
9	9	189	1911	9	1	談柄	仏教渡来前の風俗	梧陰	68		
9	9	189	1911	9	1	談柄	妙好人今北氏性行	華嚴生	68		
9	9	189	1911	9	1	談柄	新宗教の教義	宮崎虎之助	69		
9	9	189	1911	9	1	談柄	反对者を教化して唯一の信者とせし実歴談	ニコライ大主教	69		
9	9	189	1911	9	1	談柄	米國著名神学者発心の道標	基督教世界記者	70		
9	9	189	1911	9	1	談柄	山脇房子女史と幼時	修養記者	70		
9	9	189	1911	9	1	談柄	人の間に答ふ	中井幻堂	70		
9	9	189	1911	9	1	談柄	千葉県の孝子節婦	千葉照月	71		
9	9	189	1911	9	1	答問	真宗の信仰と時代の要求(十一)	小倉市外地方 柏山生	72		
9	9	189	1911	9	1	答問	答て曰く	柏棲道人	72		
9	9	189	1911	9	1	答問	真宗信徒の心得にて(十四)	越後学仏生	73		
9	9	189	1911	9	1	答問	答て曰く	柏棲道人	74		
9	9	189	1911	9	1	報道	暖異鈔葉説企てらる		75		
9	9	189	1911	9	1	報道	沙溪研究と經典		75		
9	9	189	1911	9	1	報道	西域地方の探險隊		75		
9	9	189	1911	9	1	報道	日蓮宗の合本問題		75		
9	9	189	1911	9	1	報道	張ヶ窟家浄土開教の源泉		75		
9	9	189	1911	9	1	報道	地方徳化の思入		75		
9	9	189	1911	9	1	報道	靈雲寺の独立問題		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	日、米国民宗教心の比較新婦朝者(栗田初郎氏)		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	西派法主の巡教地		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	滋賀県下に於ける基督教の新活動		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	仏教教団の新組織		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	十八万圓の永代経		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	布教講習研究会と両局長		76		
9	9	189	1911	9	1	報道	仏大眞言講座新設		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	日蓮教仙師と日蓮寺		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	浄土宗大に社会事業を起さんとす		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	四国霊場の将来		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	国宝白蟻に食はる		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	三節経一千部を各寺院へ寄贈		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	朝鮮僧侶の復活を図る		77		
9	9	189	1911	9	1	報道	神僧の道路開闢		78		
9	9	189	1911	9	1	報道	求道会館の準備		78		
9	9	189	1911	9	1	報道	築地別院の改造		78		
9	9	189	1911	9	1	報道	新築計画の天理神殿		78		
9	9	189	1911	9	1	報道	此主人にして此下男あり		78		
9	9	189	1911	9	1	報道	勸学職の任命		78		
9	9	189	1911	9	1	報道	牛込の貞婦		79		
9	9	189	1911	9	1	報道	地方の教会合同		79		
9	9	189	1911	9	1	報道	東本願寺と布教財政		79		
9	9	189	1911	9	1	報道	恐怖と宗教		79		
9	9	189	1911	9	1	報道	西派布教研究		79		
9	9	189	1911	9	1	報道	仏教界の碩学逝く		79		
9	9	189	1911	9	1	報道	敬神思想の奨励		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	遊行上人の入寂		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	浅草本願寺の大遠忌		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	東京古藏眞言勧静		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	天台布教の前途		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	洞宗の認可借堂		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	朝鮮牧師団		80		
9	9	189	1911	9	1	報道	増上寺少年教会		80		
9	10	190	1911	10	1	広告		前付一		ページ赤紙。京都大学所蔵の第九巻は製本上、目次以外の赤紙のページと表紙と裏表紙が切り取り状態。	
9	10	190	1911	10	1	目次		前付二		ページ赤紙。	
9	10	190	1911	10	1	目次	本誌前号要目	前付三		ページ赤紙。	
9	10	190	1911	10	1	広告		前付四		ページ赤紙。	
9	10	190	1911	10	1	社説	開祖の人格に就て	記者	1		
9	10	190	1911	10	1	社説	日曜学校につきて	記者	3		
9	10	190	1911	10	1	社説	東京と眞宗	記者	3		
9	10	190	1911	10	1	修養	本源を遡へよ	文学博士 前田慧雲			
9	10	190	1911	10	1	修養	利井勸学 信仰講話	中井玄道			
9	10	190	1911	10	1	家庭	理想的家庭	中島徳蔵			
9	10	190	1911	10	1	家庭	家庭論	藥土獨去来	16		
9	10	190	1911	10	1	編輯余言			17		本月は意外に原稿が各方面から集まった。御蔭で以て編輯は甚だ太平である。しかし十八日以後に到着した水月文学士(筑紫高等女学校長)の「女性の研究と観徑」といへる長篇及び読者とともに続稿の出るを待つて居た根本經典の仏弟子の研究者である黒瀬氏の仏弟子物語(第四篇)を掲ぐることのできなかった。他
9	10	190	1911	10	1	実感	新往生人と新帰依法人	在朝鮮元山津 菊川慈祥	18		
9	10	190	1911	10	1	実感	三世同胞観	笈田紫陵	22		
9	10	190	1911	10	1	実感	一粒米の功德	室屋敷 岳海生	23		
9	10	190	1911	10	1	博議	品性の陶冶	スタンフォード大学総長博士 デ、エス、ジョルダン	24		
9	10	190	1911	10	1	博議	英国の社会民俗	東京市職業紹介所所長 田中太郎	27		
9	10	190	1911	10	1	欧山米水	欧州旅行日記 一	マスターオブ、アーツ 谷川義勇	30		
9	10	190	1911	10	1	短歌	行く水	野村紫光	33		
9	10	190	1911	10	1	雜纂	朝鮮人の思想(続)	前統監府書記官 法学士 平淑信	34		
9	10	190	1911	10	1	雜纂	四大翻訳家言行録(続)	板原蘭教	35		
9	10	190	1911	10	1	雜纂	夏の図書館	XY生	36		
9	10	190	1911	10	1	雜纂	近來の二次美事(続)	一記者	38		
9	10	190	1911	10	1	短歌	不安の日	風信子	40		
9	10	190	1911	10	1	史伝	信暁僧都伝(続稿)	佐竹源如	41		

9	10	190	1911	10	1	史伝	朝鮮高都伝(四)	古谷清	44	
9	10	190	1911	10	1	研鑽	釈尊の称号	文学士 長井眞琴	46	
9	10	190	1911	10	1	研鑽	雪山中の仏教園(キシム園)	鈴木眞静	49	
9	10	190	1911	10	1	清話	修養経緯	楠原龍聖	51	
9	10	190	1911	10	1	清話	宗教と模範村(廣村の觀察) 一	平原唯順	53	
9	10	190	1911	10	1	清話	えせ法門(一)	龍岡歌客	56	
9	10	190	1911	10	1	清話	清国の名流章太炎と語る(二)	天南道士	57	
9	10	190	1911	10	1	清話	机上百話	井上晝奥	59	
9	10	190	1911	10	1	社会	一投稿歓迎、一質問応答、一郵送と時日		61	
9	10	190	1911	10	1	答問	『兩生即忘』に就ての疑義	本郷 常光生	62	
9	10	190	1911	10	1	答問	答て曰く	柏棲道人	63	
9	10	190	1911	10	1	答問	祈禱と信仰	京都 愚達生	64	
9	10	190	1911	10	1	答問	答て曰く	柏棲道人	64	
9	10	190	1911	10	1	答問	妄念私欲と信仰	在米国 青柳生	64	
9	10	190	1911	10	1	答問	答て曰く	柏棲道人	64	
9	10	190	1911	10	1	答問	厭世教か楽天教か	大阪府船松小学校内 含翠	65	
9	10	190	1911	10	1	答問	答て曰く	柏棲道人	65	
9	10	190	1911	10	1	答問	信仰より処世に影響する疑義	小倉 枯山生	66	
9	10	190	1911	10	1	答問	答て曰く	柏棲道人	67	
9	10	190	1911	10	1	談柄	聖上御製	高峰正風男談	69	
9	10	190	1911	10	1	談柄	神は反抗也	内ヶ崎作三部	69	
9	10	190	1911	10	1	談柄	自惚れとへこ垂れと不點廢れと	文学博士 三宅雄次郎	69	
9	10	190	1911	10	1	談柄	東京より偉人の出ない一原因	忽滑谷快天	70	
9	10	190	1911	10	1	談柄	偉人英雄	男爵 阪谷芳郎	70	
9	10	190	1911	10	1	談柄	平和博士来る		71	
9	10	190	1911	10	1	談柄	参拝者の三要素		72	
9	10	190	1911	10	1	漢詩	山莊偶書 節二	勺水 日下寛	72	
9	10	190	1911	10	1	漢詩	示群人某 他	字隣 松田甲	72	
9	10	190	1911	10	1	漢詩	送野村王岬遊南清及緬甸安南等	字園福井縣	73	
9	10	190	1911	10	1	俳句	秋季雜咏	南浪／十黄／無仏／九紫火／ 羅華洞／夢酔／圭保／水閣／ 桂華／茶の門／風明／煮水／ 白水郎／五黄／蛇湖／墨霽／ 巴雪／緑波／翠郭／暮雨／蕙 子／数雪／水巴	73	森辺水巴選
9	10	190	1911	10	1	俳句	俳句課題		74	
9	10	190	1911	10	1	報道	盲学者の墓前祭		74	
9	10	190	1911	10	1	報道	鯨の毒の効		75	
9	10	190	1911	10	1	報道	兄弟の親孝行		75	
9	10	190	1911	10	1	報道	哲学の孝子及び節婦		75	
9	10	190	1911	10	1	報道	同村内の二孝女一節婦		75	
9	10	190	1911	10	1	報道	ブース大將の自衛軍合戦		75	
9	10	190	1911	10	1	報道	安藝大長村の美風		76	
9	10	190	1911	10	1	報道	回教徒の奇習		76	
9	10	190	1911	10	1	報道	樺太の近教況		76	
9	10	190	1911	10	1	報道	小川宗は仏壇を夜具入に他用しつつあり		76	
9	10	190	1911	10	1	報道	神社整理現状		76	
9	10	190	1911	10	1	報道	木辺高田二派併合されんか		77	
9	10	190	1911	10	1	報道	永光開山忌と先住本像		77	
9	10	190	1911	10	1	報道	西派婦人会の活動		77	
9	10	190	1911	10	1	報道	仏教徒の青年会館		77	
9	10	190	1911	10	1	報道	浅草本願寺大遠忌経費		77	
9	10	190	1911	10	1	報道	眞宗宗祖の遺跡		77	
9	10	190	1911	10	1	報道	僧学堂の落成		78	
9	10	190	1911	10	1	報道	軍隊布教順次基教徒に侵食さる		78	
9	10	190	1911	10	1	報道	桂公爵と十六羅漢寄附状		78	
9	10	190	1911	10	1	報道	大日本広済会財団設立されん		78	
9	10	190	1911	10	1	報道	高野山の梵鐘		79	
9	10	190	1911	10	1	報道	浅草観音の富		79	
9	10	190	1911	10	1	報道	高田派に御下賜		79	
9	10	190	1911	10	1	報道	延暦寺新道		79	
9	10	190	1911	10	1	報道	各府県の地方病		79	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	仏教主義 統一日曜学校教案 文学博士 高橋順次郎編		79	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	統一日曜学校用カード 高橋博士編 五扉画伯図案		79	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	現世荘子講話 忽滑谷快天著		80	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	般若心経秘鍵講義 小林正盛著		80	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	入信の徑路 鈴木龍司著		80	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	眞宗 第一号		80	
9	10	190	1911	10	1	新刊紹介	慈航 高島米峯著		80	
9	10	190	1911	10	1	社告	原稿及び寄贈交換の雜誌書籍等編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	雲木直良	80	
9	10	190	1911	10	1	社告	広告講読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80	
9	11	191	1911	11	1	広告			前付一	ページ赤紙。京都大学所蔵の第九巻は製本上、目次以外の赤紙のページと表紙と裏表紙が切り取り状態。
9	11	191	1911	11	1	目次			前付二	
9	11	191	1911	11	1	目次	本誌前号要目		前付三	
9	11	191	1911	11	1	広告			前付四	
9	11	191	1911	11	1	社説	中清動乱と仏教	記者	1	
9	11	191	1911	11	1	修養	巡廻所見	文学博士 前田慧雲	4	
9	11	191	1911	11	1	修養	利井勸学 信仰清話	中井玄道	6	
9	11	191	1911	11	1	修養	いかるが寺の三日		9	
9	11	191	1911	11	1	博識	至誠の模範	文学博士 村上專精	10	
9	11	191	1911	11	1	博識	人類進化の過程	医学博士 長井潜	12	
9	11	191	1911	11	1	博識	欧州の思潮	外務省参事官 奥田竹松	15	
9	11	191	1911	11	1	欧山米水	欧州旅行記 二	マスターオブ、アーツ 谷川義男	18	
9	11	191	1911	11	1	実感	赤尾道宗の故蹟を訪ふ	菅瀬芳英	22	
9	11	191	1911	11	1	実感	新往生人と新帰依法人	在朝鮮元山津 菊川慈祥	27	
9	11	191	1911	11	1	短歌	肅の遠音	深沼にて 金葩人	32	
9	11	191	1911	11	1	短歌	母	雪花生	32	
9	11	191	1911	11	1	短歌	十月の悲み	秀丸生	32	
9	11	191	1911	11	1	清談	女性の研究と観経	筑紫高等女学校長文学士 水月哲英	33	
9	11	191	1911	11	1	清談	人生と平生掌成		35	
9	11	191	1911	11	1	清談	宗教と模範村(二)	平原唯順	39	
9	11	191	1911	11	1	清談	感誦	雜賀貞淳	41	
9	11	191	1911	11	1	社会	細民の生活状況とその心理	法学士 鈴木文治	43	
9	11	191	1911	11	1	社会	京都の風俗	文学士 松田湛堂	47	
9	11	191	1911	11	1	史伝	朝鮮高僧伝	古谷清	48	
9	11	191	1911	11	1	譯海	仏弟子物語(其四)	黒瀬智園	51	
9	11	191	1911	11	1	譯海	親鸞聖人と眞宗(一)	紫光 野村良生	54	
9	11	191	1911	11	1	漢詩	夕上風月橋 他	春樹 小泉應芥	58	
9	11	191	1911	11	1	漢詩	秋暮	桐山 眞澄	58	
9	11	191	1911	11	1	漢詩	秋日山行	蓮井天艶	58	
9	11	191	1911	11	1	答問	靈魂と精	韻岐 愚熱生	59	

9	11	191	1911	11	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	59	
9	11	191	1911	11	1	答問	他力教と矛盾	同人	60	
9	11	191	1911	11	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	60	
9	11	191	1911	11	1	答問	死後の問題	京都 愚僧生	61	
9	11	191	1911	11	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	61	
9	11	191	1911	11	1	答問	儀式と和讃	小倉市 むら咲生	61	
9	11	191	1911	11	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	62	
9	11	191	1911	11	1	答問	人生観	在米国 A生	62	
9	11	191	1911	11	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	63	
9	11	191	1911	11	1	編輯余言			63	●本号もまた紙面の都合で小倉市柏山生の「宗教と倫理との同異」に対する問題を次号に廻すの止むを得ざる次第となりました平に寛恕を仰ぐ。他
9	11	191	1911	11	1	雜纂	雪山中の仏教国(キシム国)(承前)	鈴木貞幹	64	
9	11	191	1911	11	1	雜纂	机上百話	井上晝奥	69	
9	11	191	1911	11	1	雜纂	六阿弥陀語で	井上智亮	69	
9	11	191	1911	11	1	雜纂	少年日曜学校の一例	常光徳庵	71	
9	11	191	1911	11	1	雜纂	『真宗教義及び宗学の大系』を読む	妻木直良	73	
9	11	191	1911	11	1	俳句	秋季雜吟	南浪／十黄／自面賛／圭保／九紫火／無仏／虎殿／巴雪／八重子／三千里／紫雲様／蕤水／苔雨／猶存／風明／碧雲居／夢酔／仙山／恵子／雪月子／翠郭／つゆ女／茶の門／水巴	74	渡辺水巴選
9	11	191	1911	11	1	漢詩	十月初一日酒詠詩社聯句(録二)	寺田晩節／丸山龍川／郡岡樓齋／根岸無等／岡崎春石／黒部祐華	75	
9	11	191	1911	11	1	漢詩	偶感	雙松 小野正弘	75	
9	11	191	1911	11	1	漢詩	辛亥秋日有感 他	刀川芹澤閑	75	
9	11	191	1911	11	1	報道	宮中歌御会勸題		76	
9	11	191	1911	11	1	報道	清国第一流の仏教学者逝く		76	
9	11	191	1911	11	1	報道	築地寺院の講学会		76	
9	11	191	1911	11	1	報道	故平子鐸儀氏の供養塔落成		76	
9	11	191	1911	11	1	報道	清国植学草焔麟氏歓迎会		76	
9	11	191	1911	11	1	報道	故攝文会居士の追弔会		77	
9	11	191	1911	11	1	報道	東京市有力者の救世軍事業視察		77	
9	11	191	1911	11	1	報道	予備将校の慈善的活動		77	
9	11	191	1911	11	1	報道	忠僕を受賞		77	
9	11	191	1911	11	1	報道	米国著名の牧師来る		78	
9	11	191	1911	11	1	報道	故離地院言島黙雷師の碑		78	
9	11	191	1911	11	1	報道	大谷婦人会会館		78	
9	11	191	1911	11	1	報道	『達摩』の新研究		78	
9	11	191	1911	11	1	報道	貧民部落と禪寺		78	
9	11	191	1911	11	1	報道	聖書改訳事業		78	
9	11	191	1911	11	1	報道	日本仏書刊行会		79	
9	11	191	1911	11	1	報道	興正派源老の逝去		79	
9	11	191	1911	11	1	報道	永平寺の廬林		79	
9	11	191	1911	11	1	報道	号令念仏		79	
9	11	191	1911	11	1	報道	基督教と鮮人伝道		79	
9	11	191	1911	11	1	報道	基督教の大辞典編纂		79	
9	11	191	1911	11	1	報道	高松の釈尊銅像		79	
9	11	191	1911	11	1	新刊紹介	釈迦牟尼小伝 井上哲二郎・姫謙徳合著		80	
9	11	191	1911	11	1	新刊紹介	釈尊の生涯及其教理 赤沼智善訳		80	
9	11	191	1911	11	1	新刊紹介	日本仏教小史 境野黄洋著		80	
9	11	191	1911	11	1	新刊紹介	同一念仏録 東忍教・無漏田秀高共著		80	
9	11	191	1911	11	1	新刊紹介	入密略要文 富田敦純著		80	
9	11	191	1911	11	1	新刊紹介	仏教の革命 故大道長安・吉田修夫請術		80	
9	11	191	1911	11	1	社告	原稿及び寄贈交換の雑誌書籍等編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	妻木直良	80	
9	11	191	1911	11	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80	
9	12	192	1911	12	1	広告		前付一		ページ赤紙。京都大学所蔵の第九巻は製本上、目次以外の赤紙のページと表紙と裏表紙が切り取り状態。
9	12	192	1911	12	1	目次		前付二	ページ赤紙。	
9	12	192	1911	12	1	目次	本誌前号要目	前付三	ページ赤紙。	
9	12	192	1911	12	1	広告		前付四	ページ赤紙。	
9	12	192	1911	12	1	社説	早稲田病院の開院	記者	1	
9	12	192	1911	12	1	社説	支那念仏教の聖地	記者	3	
9	12	192	1911	12	1	修養	巡迴土産	文学博士 前田慧雲	4	
9	12	192	1911	12	1	修養	利井勲学 信仰清話十	中井玄道	7	
9	12	192	1911	12	1	修養	医者と病者との親睦は仏と衆生の如し	医学博士 片山国嘉	10	
9	12	192	1911	12	1	博議	清国革命の前途	文学博士 市村瓊次郎	11	
9	12	192	1911	12	1	博議	至誠の模範 続	村上專精	12	
9	12	192	1911	12	1	博議	欧州の思潮に就て(続)	外務省参事官 奥田竹松	16	
9	12	192	1911	12	1	博議	死刑前のソクラテス	安藤州一訳	18	
9	12	192	1911	12	1	欧山米水	欧州旅行記	マスターオブ、アーツ 谷川義勇	19	
9	12	192	1911	12	1	教團	統一日曜学校の作り方と教え方	文学博士 高橋順次郎	24	
9	12	192	1911	12	1	編輯余言			30	●鳥鬼匆匆として四十四年程に去らんとす。來たるべき来子の歳は方にいかなる方面に向て全力を注ぐべきか、編輯樓上の策戦また多忙を極む。他
9	12	192	1911	12	1	実感	新往生人と新帰依法人	在朝鮮元山津 菊川慈祥	31	
9	12	192	1911	12	1	実感	親鸞聖人 聖蹟巡礼(下総地方)一	流泉生	37	
9	12	192	1911	12	1	実感	身延山廟病院院長綱脇師の苦心		39	
9	12	192	1911	12	1	史伝	朝鮮高僧伝	古谷清	40	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	今茲辛亥、將赴任東京、前一夕。默然賦此。	古江宣教	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	題菊祝青年会発会式	春樹 小泉慶芥	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	楓林煙酒	桐山真澄	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	秋夜宿山寺	伊勢 蓮井天龍	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	十二月五日酒詠詩社聯句	黒部社蔵／芥澤刀川／三谷耕聖／郡岡樓斎	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	刀禰舟中聯句次韻	樓齋 郡岡良弼	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	早発向石徹村	麥洲 福田源	44	
9	12	192	1911	12	1	漢詩	自草梁經金山鎮汽車中口占	松雲 戸田親長	44	
9	12	192	1911	12	1	清談	女性の研究と親経	筑紫高等女学校長文学士 水月哲英	45	
9	12	192	1911	12	1	清談	修養捷徑(接前)	橘原龍雲	46	
9	12	192	1911	12	1	清談	宗教と模範村(三)	平原唯順	49	
9	12	192	1911	12	1	清談	聞名講＝自治の背景＝		50	
9	12	192	1911	12	1	清談	漫感漫語	桑上獨去來	52	
9	12	192	1911	12	1	清談	英國に於ける宗教反抗	谷川松鈞	54	
9	12	192	1911	12	1	譯海	親鸞聖人と眞宗(二)	紫光 野村良生	55	
9	12	192	1911	12	1	譯海	開法者への注意	井上晝奥	58	
9	12	192	1911	12	1	譯海	お伽噺し果物の回盟	『実業』の少年』主筆	60	
9	12	192	1911	12	1	答問	不殺生戒と養蚕事業	広島 蕉僧生	63	
9	12	192	1911	12	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	63	
9	12	192	1911	12	1	答問	靈魂と軍力	龍城 愚熱生	64	
9	12	192	1911	12	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	64	
9	12	192	1911	12	1	答問	再び信仰と処世問題	柏山生	65	
9	12	192	1911	12	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	65	

9	12	192	1911	12	1	編輯余言			66	▲編輯の都合により十五日以後到着の分及び長文なる●信念を告白す●称名往生は不正なりや右の二問題は次号に於いて解答いたします。他
9	12	192	1911	12	1	雑纂	仁山楊居士を追慕す	文学博士 南条文雄	67	
9	12	192	1911	12	1	雑纂	えせ法門(二)	庵園歌客	70	
9	12	192	1911	12	1	雑纂	雪山中の仏教園(キシム園)(承前)	鈴木真静	71	
9	12	192	1911	12	1	雑纂	餅	雪花生	73	
9	12	192	1911	12	1	俳句	秋冬雑吟	十黄／南浪／無仏／虎藏／圭保／雪月子／風明／苔雨／硝石／是露／霽水／五黄／九紫火／猶存／白雨／其水／莞江／澄星／孤舟／花酔／八重子／緑波／三千里／水巴	74	渡辺水巴選
9	12	192	1911	12	1	俳句	前号正誤、俳句課題		74	
9	12	192	1911	12	1	報道	清国南京楊居士追悼会		75	
9	12	192	1911	12	1	報道	痼病者の為に一身を捧たる青年僧		75	
9	12	192	1911	12	1	報道	西島氏の早稲田病院開院式		76	
9	12	192	1911	12	1	報道	早稲田病院開院式		76	
9	12	192	1911	12	1	報道	谷川義勇氏の歓迎会		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	南都仏教会		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	宗吾畫堂再建計画		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	移転せる熊本山の遷仏式		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	柳山師の本葬		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	ゴルトン婦人景教碑を建つ		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	西派新々門主		77	
9	12	192	1911	12	1	報道	地方自治と仏教者		78	
9	12	192	1911	12	1	報道	大洲師の徳風		78	
9	12	192	1911	12	1	報道	基督夏季学校常設地		78	
9	12	192	1911	12	1	報道	児童が信仰の因		78	
9	12	192	1911	12	1	報道	新式の慈善と模範的良母		78	
9	12	192	1911	12	1	報道	故ロイド博士の平生		79	
9	12	192	1911	12	1	報道	小川宗の聖教		79	
9	12	192	1911	12	1	報道	郷社に参詣せざる基督教の姉妹		79	
9	12	192	1911	12	1	報道	日本仏家人名辞書の再版		79	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	達磨 松本文三郎著		79	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	日本の僧侶 伊藤義賢著		79	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	標註自教處と難波江		80	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	救済		80	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	維摩經講話 上巻 加藤咄堂著		80	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	聖位の絶対と日本民族 天草竜谷聖 馨著		80	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	真言宗要義 蓮生親善著		80	
9	12	192	1911	12	1	新刊紹介	華と舌 加藤咄堂著		80	
9	12	192	1911	12	1	社告	原稿及び寄贈交換の雑誌書籍等編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	要木直良	80	
9	12	192	1911	12	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80	
10	1	193	1912	1	1	広告				表紙裏
10	1	193	1912	1	1	広告				前付一 ページ赤紙。
10	1	193	1912	1	1	目次				前付二 ページ赤紙。
10	1	193	1912	1	1	目次	本誌前号要目			前付三 ページ赤紙。
10	1	193	1912	1	1	広告				前付四 ページ赤紙。
10	1	193	1912	1	1	社論	仏教界の現状		1	
10	1	193	1912	1	1	修養	一月三舟の話	文学博士 前田慧雲	4	(島地家報恩講々話)
10	1	193	1912	1	1	修養	利井勘字 信仰講話 十一	中井玄道	7	
10	1	193	1912	1	1	博識	薬師瑠璃光如來	島地大等	10	
10	1	193	1912	1	1	博識	人生観と生活雜	加藤咄堂	14	
10	1	193	1912	1	1	博識	倫理と経済に於ける基督教観(上)	文学士 岩橋達成	17	
10	1	193	1912	1	1	清談	新年と往生の教	杉紫朗	20	
10	1	193	1912	1	1	清談	法の春	浜口恵雄	22	
10	1	193	1912	1	1	清談	心眼に映じたる親鸞聖人	桑土夢御	23	
10	1	193	1912	1	1	清談	佛依三宝	さて	27	
10	1	193	1912	1	1	短歌	法の御園	野村紫光	30	
10	1	193	1912	1	1	短歌	新しき家	菱川生	30	
10	1	193	1912	1	1	家庭	家庭叢談	文学博士 遠藤隆吉	31	(文責記者)
10	1	193	1912	1	1	家庭	迎れる道の道徳	女子学院長 矢島桐子	34	
10	1	193	1912	1	1	家庭	遊ぶ時には能く遊べ	東北大学教授 渡辺又次郎	36	
10	1	193	1912	1	1	文苑	貰ひ乳	無何有郷人	39	
10	1	193	1912	1	1	譯海	仏弟子物語	風瀬知内	43	
10	1	193	1912	1	1	譯海	親鸞聖人と真宗(三)	紫光 野村良生	47	
10	1	193	1912	1	1	漢詩	松上鶴	天遊 鈴木法琛	51	
10	1	193	1912	1	1	漢詩	還暦自寿	同人	51	
10	1	193	1912	1	1	社会	思想の発展と文明	代議士 根本正	52	
10	1	193	1912	1	1	社会	詠れる社会政策	慶応義塾長 鎌田栄吉	54	
10	1	193	1912	1	1	文苑	貰ひ乳	無何有郷人	55	42頁より続。
10	1	193	1912	1	1	講話	永明延寿禪師の『雪世』講話	要木直良	56	
10	1	193	1912	1	1	談柄	神道と剣道	山田孝道	67	(修養)
10	1	193	1912	1	1	談柄	敬虔は齊家の第一条件なり	東京女子師範学校教授 後関菊野	67	(弘道)
10	1	193	1912	1	1	談柄	神は愛なり	山室軍平	68	(新人)
10	1	193	1912	1	1	談柄	偉人の面影	牛門隠士	68	(道)
10	1	193	1912	1	1	談柄	西有老禅師の面目	丸山存応	69	(禅)
10	1	193	1912	1	1	お伽噺	おとぎばなし 鼠の極楽	浩園	70	
10	1	193	1912	1	1	雑纂	新春の法悦	清原博言	72	
10	1	193	1912	1	1	雑纂	親者の叫び(新年所感)	京城 藤洞	73	
10	1	193	1912	1	1	雑纂	五日旅行(序論)	神徳梅堂	75	
10	1	193	1912	1	1	雑纂	死生苦楽観	井村凹凸坊	77	
10	1	193	1912	1	1	漢詩	恭賦 松上鶴	半藤 山下成雄	79	
10	1	193	1912	1	1	漢詩	観楓于寒翠園 他	望隠 植木竹次郎	79	
10	1	193	1912	1	1	漢詩	冬暁 他	含淵 前田慧雲	79	
10	1	193	1912	1	1	漢詩	初冬閑居 他	通井天徳	79	
10	1	193	1912	1	1	俳句	新年雑詠	古江宣教	79	
10	1	193	1912	1	1	俳句	冬雑詠	雪月子／南浪／苔雨／蛇湖／霽水／美酔／青輪／水巴	80	渡辺水巴選
10	1	193	1912	1	1	俳句	冬雑詠	十黄／碧當居／圭保／孤舟／雪子／土桜／猶存／泉水／澄星／六竹／牧々／霽水／登駕久／美酔／独楽／其水／莞江／三貴／雪月子／比企／巴雪／硝石／無仏／九紫火／苔雨／青輪／晩甘／南浪／水巴	80	渡辺水巴選
10	1	193	1912	1	1	俳句	前号正誤		81	
10	1	193	1912	1	1	俳句課題			81	
10	1	193	1912	1	1	報道	乃木大将廣兵衛を訪ふ		81	
10	1	193	1912	1	1	報道	同志社大学		81	
10	1	193	1912	1	1	報道	長春議員の宗派別		81	
10	1	193	1912	1	1	報道	真宗本派顯西別院の起工式		81	
10	1	193	1912	1	1	報道	帝大と神道研究会		82	
10	1	193	1912	1	1	報道	清国碩学維振王氏来朝		82	

10	1	193	1912	1	1	報道	慈恵医専と仏教		82	
10	1	193	1912	1	1	報道	律宗戒学図書館の計画		82	
10	1	193	1912	1	1	報道	仏教々団の発表		82	
10	1	193	1912	1	1	報道	弘法大師開宗一千百年記念		82	
10	1	193	1912	1	1	報道	里見了念氏談話		82	
10	1	193	1912	1	1	報道	離言院黙書上人一蘭忌		83	
10	1	193	1912	1	1	報道	曹洞宗大学の紛擾		83	
10	1	193	1912	1	1	報道	鎮西の大徳寺仏の家庭		83	
10	1	193	1912	1	1	報道	小川丈平翁の消息		83	
10	1	193	1912	1	1	報道	伝法院流伝授近況		83	
10	1	193	1912	1	1	報道	大谷派東京末寺会決議		83	
10	1	193	1912	1	1	報道	日蓮師謁見		84	
10	1	193	1912	1	1	報道	仏教大学の仏教講義録		84	
10	1	193	1912	1	1	新刊紹介	夜舟閑話評釈 虚白道人訳		84	
10	1	193	1912	1	1	編輯余言		84		
10	1	193	1912	1	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	妻木直良	84	東京小石川区原町十番地
10	1	193	1912	1	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	84	東京小石川区大塚窪町二十四 大樹園。以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
10	2	194	1912	2	1	広告			表紙裏	
10	2	194	1912	2	1	広告			前付一	ページ青紙。
10	2	194	1912	2	1	目次			前付二	ページ青紙。
10	2	194	1912	2	1	目次			前付三	ページ青紙。
10	2	194	1912	2	1	広告			前付四	ページ青紙。前付四から前付六まで広告。
10	2	194	1912	2	1	社論	内務省と宗教政策	記者	1	
10	2	194	1912	2	1	修養	句風と無心	文学博士 前田慧雲	4	
10	2	194	1912	2	1	修養	利井勸学 信仰清話 十二	中井玄道	7	
10	2	194	1912	2	1	修養	仏教政治の記念たる正倉院	文学博士 黒板勝美	10	
10	2	194	1912	2	1	博議	倫理と経済とに於ける基督教観(下)	文学士 岩橋達成	11	
10	2	194	1912	2	1	博議	他力教の過去及び将来	足利宣正	13	
10	2	194	1912	2	1	博議	支那基各派の伝達方針	在上海 水野梅曉	18	
10	2	194	1912	2	1	博議	広村に於ける青年会	平原唯順	20	
10	2	194	1912	2	1	短歌	繁綺	野村紫光	21	
10	2	194	1912	2	1	清談	大悲の御姿	小野いつくしみ	22	
10	2	194	1912	2	1	清談	慕はしき一蓮上人(上)	桑土虎角	24	
10	2	194	1912	2	1	清談	親鸞聖人 聖蹟巡礼(承前々号)	流泉生	27	
10	2	194	1912	2	1	清談	カーネギー翁の職工使用法	森村市左衛門	30	(実業之世界)
10	2	194	1912	2	1	漢詩	新年	打睡庵 淺野斧山	30	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	退斎述懐	同人	30	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	夜坐有感 (在景勝院)	同人	30	
10	2	194	1912	2	1	短歌	忘れられぬ朝	風信子	30	
10	2	194	1912	2	1	清談	謎語片々	笈田紫陵	31	
10	2	194	1912	2	1	お伽噺	立派なお嫁	井上派量	32	
10	2	194	1912	2	1	お伽噺	少女の発句	《妙好人百話》	35	
10	2	194	1912	2	1	欧山来水	欧米旅行記 四	マスターオブ、アーン 谷川義男	36	
10	2	194	1912	2	1	社告	お伽噺と対話(投稿歓迎)		40	
10	2	194	1912	2	1	答門	折禱排斥と未来成仏	陸中 竹雨生	41	
10	2	194	1912	2	1	答門	答へて曰く	柏樺道人	41	
10	2	194	1912	2	1	答門	兼力と靈魂	韻岐 愚熱生	44	
10	2	194	1912	2	1	答門	答へて曰く	柏樺道人	44	
10	2	194	1912	2	1	答門	称名往生に就て	大阪泉北 含翠生	45	
10	2	194	1912	2	1	編輯余言			46	
10	2	194	1912	2	1	史伝	朝鮮高僧伝	古谷清	47	
10	2	194	1912	2	1	史伝	東京市内の孝子孝女		52	
10	2	194	1912	2	1	雑録	雲山中の仏教国(シキム王国)(承前々号)		53	
10	2	194	1912	2	1	雑録	奇談珍話	紫光生	56	
10	2	194	1912	2	1	雑録	悲哀と歡喜二種の生活	豊田大誓	57	
10	2	194	1912	2	1	雑録	常陸御旧跡巡拝記	三人同行	60	
10	2	194	1912	2	1	談柄	祖先崇拜の根本義	井上哲二郎	64	原文ママ、「井上哲次郎」の誤植か。(弘道)
10	2	194	1912	2	1	談柄	宗旨の発展は僧侶の発展に在り	仁和寺管主 土宣法庵	64	(六大新報)
10	2	194	1912	2	1	談柄	神屋宗湛と博多文琳	菅谷秋水	65	(禅)
10	2	194	1912	2	1	講話	大乗五經論講話(承第九卷第九号)	妻木直良	66	
10	2	194	1912	2	1	講話	親鸞聖人と真宗(四)	紫光 野村良生	69	
10	2	194	1912	2	1	講話	常陸聖蹟巡礼記		71	(六三頁より続く)(以上慶比丘尼)
10	2	194	1912	2	1	詞藻	新扉	無何有郷人	72	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	元日即事 他	前田含酒	75	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	除夜有感 他	古江宣教	75	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	松上鶴	春樹 小泉慶芥	75	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	同	雲南 高橋處児	75	
10	2	194	1912	2	1	漢詩	雪中尋梅 他	蓮井天艶	75	
10	2	194	1912	2	1	俳句	冬雑咏	南浪／圭保／牧々／恵子／美酔／青輪／十黄／苔雨／登覧久／猶存／碧雲居／土桜／澄星／葦水／六竹／晩甘／虎巖／孤舟／泉水／白雨／九紫火／楚露／更添花／独楽／無仏／水巴	76	渡辺水巴選
10	2	194	1912	2	1	俳句	新年雑咏	猶存／雲路郎／虎巖／六竹／其水／莞江／無仏／牧々	77	渡辺水巴選
10	2	194	1912	2	1	俳句	俳句課題		77	
10	2	194	1912	2	1	報道	内務省と各宗管長招集		77	
10	2	194	1912	2	1	報道	清世院中の墓志		77	
10	2	194	1912	2	1	報道	禁酒の動機は妻の英断に在り		77	
10	2	194	1912	2	1	報道	大倉喜八郎氏と仏像		78	
10	2	194	1912	2	1	報道	仏教図書館設立		78	
10	2	194	1912	2	1	報道	露都と仏教寺院		78	
10	2	194	1912	2	1	報道	新井白石翁の墓		78	
10	2	194	1912	2	1	報道	龍門師範内の廃命		78	
10	2	194	1912	2	1	報道	大学殖民事業		78	
10	2	194	1912	2	1	報道	子供に対する三つの掟		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	西派役員更迭		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	大成教管長の逝去		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	政島地熱湯上人一通忌		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	井上円了居士の帰郷		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	仏法学会祭演成式		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	明法会館の落成		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	神社合併の成績		79	
10	2	194	1912	2	1	報道	占部勸学の建碑除幕式		80	
10	2	194	1912	2	1	報道	西派今年の三大事業		80	
10	2	194	1912	2	1	新刊紹介	人性乃妙味 久津見殿村著		80	
10	2	194	1912	2	1	新刊紹介	吾等の信仰 宗教界編輯局編		80	
10	2	194	1912	2	1	新刊紹介	無尽灯 第十七巻第一号		80	
10	2	194	1912	2	1	新刊紹介	友人の 伊勢園 真宗勸学院		80	
10	2	194	1912	2	1	新刊紹介	宗元 第一号		80	
10	2	194	1912	2	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	妻木直良	80	
10	2	194	1912	2	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし		80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
10	3	195	1912	3	1	広告			表紙裏	
10	3	195	1912	3	1	広告			前付一	ページ赤紙。
10	3	195	1912	3	1	目次			前付二	ページ赤紙。
10	3	195	1912	3	1	目次			前付三	ページ赤紙。
10	3	195	1912	3	1	目次			前付四	ページ赤紙。
10	3	195	1912	3	1	社論	宗教の権威を論ず	記者	1	
10	3	195	1912	3	1	修養	空觀と不安觀	文学博士 前田慧雲	4	
10	3	195	1912	3	1	修養	利井勸学 信仰清話 十三	中井玄道	6	
10	3	195	1912	3	1	修養	マーデン氏の修養法	歌澤谷快天	11	(修養)

10	3	195	1912	3	1	増補	親鸞上人と西郷南洲翁	文学博士 村上重精	12		
10	3	195	1912	3	1	増補	史実抹殺の偉人に及ぼす影響	故井上智彦	14		
10	3	195	1912	3	1	増補	古代印の僧侶と祈祷	早稲田大学講師 武田豊四郎	17		
10	3	195	1912	3	1	増補	上原	野村良生	19		
10	3	195	1912	3	1		欧州旅日記 五	マスターオブ、アーツ 谷川義男	20		
10	3	195	1912	3	1	清談	古聖人と新妙好人	菅瀬芳英	25		
10	3	195	1912	3	1	清談	鼻はしき一連上人(下)	桑土虎角	29		
10	3	195	1912	3	1	清談	親鸞聖人 聖蹟巡礼(承前号)	山名流泉	32		
10	3	195	1912	3	1	清談	親鸞聖人の人格を懐ふ(上)	和不染	34		
10	3	195	1912	3	1	短歌	夕窓	巖倉撫子	36		
10	3	195	1912	3	1	謡謡	小唄 幻	伊藤康安	37		
10	3	195	1912	3	1	謡謡	讀仏唱歌	井上澄星	38		
10	3	195	1912	3	1	謡謡	(一)松の緑り	成角生	39		
10	3	195	1912	3	1	謡謡	(二)稚子成	桂宗謙	39		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	〔昨年四月より…〕	友人の一人妻木直良記す	40		以下54頁まで井上智彦追悼文集
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	覺聖井上智彦君伝	友人 島地大等稿	40		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	井上兄を想ふ	神保梅堂	41		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	君の初対面	高島浩園	42		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	井上智彦君を弔す	口入田尊了	43		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	故井上尊義君	杉山露英	45		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	吾人	成角生	45		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	故井上君	藤川鹿彦	46		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	強者としての井上君	島中生	47		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	追悼金の懐ひ出	深山樵二	48		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	井上智彦君を懐ふ	目黒隆見	49		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	嗚呼井上智彦君	伊藤康安	51		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	異ひ出	池田和希	53		
10	3	195	1912	3	1	聖源碑	「何でもありません」の元氣	妻木直良	54		
10	3	195	1912	3	1	史蹟	成角小伝	トクトル 富士川游	55		
10	3	195	1912	3	1	史蹟	経世集(其一)	道元聖彦	56		
10	3	195	1912	3	1	史蹟	少欲	新井石榎	59		
10	3	195	1912	3	1	羅漢	予の教育觀と福沢先生	楠木武俊君談	60		
10	3	195	1912	3	1	羅漢	個人の尊厳と閉結の勢力	祐輔秋歌	62		
10	3	195	1912	3	1	羅漢	利那無常	加藤咄堂	65		(禅)
10	3	195	1912	3	1	講話	大乗五續論講話(承前号)	妻木直良	66		
10	3	195	1912	3	1	お伽噺	三人泥棒	井上澄星	89		
10	3	195	1912	3	1	編輯余言			71		
10	3	195	1912	3	1	短歌	聖原(一)	野村紫光	71		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	病中口占 他	含酒 前田慧雲	72		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	近事雜感節二	耕堂 三谷仲	72		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	次桐山漁隱七十七寿詩題 他	小泉藤介	72		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	早覺	蓮井天龍	72		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	淡川瀬兄還郷 他	古江宣教	72		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	辛亥除夜	桐山真証	72		
10	3	195	1912	3	1	漢詩	松上鶴 他	桂宗謙	72		
10	3	195	1912	3	1	俳句	冬雜咏	南洲／無仏／雪月子／吾舟／風明／十黄／虎巖／碧雲居／惠子／圭保／三浦充／錦桜／畦堂／秋々／晩甘／其水	73		渡辺水巴選
10	3	195	1912	3	1	俳句	春雜咏	美酔／猶存／苔雨／秋々／晩甘／泉水／孤舟／青輪／叢水／六竹／虎巖／無逸／澄星／其水／惠子／是露／圭保／雪月子	73		渡辺水巴選
10	3	195	1912	3	1	俳句	前号正誤		74		
10	3	195	1912	3	1	俳句	俳句選題		74		
10	3	195	1912	3	1	報道	三教会同と内務省の案内		74		
10	3	195	1912	3	1	報道	三教会同と内相		74		
10	3	195	1912	3	1	報道	仏教主義記者会の活動		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	宗教利用に関する質問		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	教育家の態度		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	三教会同の期日と人員		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	宗教記者俱樂部成立		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	三教会同と英蘭		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	仏内通訳館協議会		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	全宗問題と宗教		75		
10	3	195	1912	3	1	報道	仏大の学制変更		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	同志社大学認可		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	大谷学生会の宗乗研究		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	三大学生の信仰問題		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	日清僧侶の談話会		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	梁元洪の感謝		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	高橋は火災の外遊		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	阪本良寺襲撃		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	八高と仏陀会		76		
10	3	195	1912	3	1	報道	帝大の講演会		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	井上円了博士歡迎会		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	中京仏教主義病院新設計画		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	蘭母陛下と福田会		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	無我堂第三回読者会		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	一休律師遺稿保存発行		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	宗教商賈と社会		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	驚くべき菩提金儲		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	仏式還暦賀宴		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	島地勲字の建碑		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	大草恵素師逝く		77		
10	3	195	1912	3	1	報道	大草師追悼講話		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	コライ大主教逝く		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	活字宗教者の慈善演芸		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	島地勲字と一連		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	村雲尼公と赤上本門寺		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	承陽大師降誕会		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	日蓮上人の降誕会		78		
10	3	195	1912	3	1	報道	高田流における少年教会		79		
10	3	195	1912	3	1	報道	伝道に感して自賛		79		
10	3	195	1912	3	1	報道	精神講話の効果		79		
10	3	195	1912	3	1	報道	朝鮮基督教教育青年会会長遠補		79		
10	3	195	1912	3	1	報道	東洋大学の学科改正		79		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	和訳維摩経評註 明揚起元評註 日本加藤咄堂和訳		79		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	宗教界		79		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	仏教史学 第一編第十号		79		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	仏の子 高田派少年教会発行		79		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	活元 第二号		80		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	信仰感話 菅瀬芳英著		80		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	寂註教義妙 菅瀬芳英編纂		80		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	救世大論		80		
10	3	195	1912	3	1	新刊紹介	仏教講話録		80		
10	3	195	1912	3	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	妻木直良	80		
10	3	195	1912	3	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80		
10	3	195	1912	3	1	社告	お伽噺と対話 (投稿歓迎)		80		以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
10	4	196	1912	4	1	広告		表紙裏			
10	4	196	1912	4	1	広告		郵付一			ページ赤紙。
10	4	196	1912	4	1	広告		郵付二			ページ赤紙。
10	4	196	1912	4	1	広告	本誌前号要目	郵付三			ページ赤紙。
10	4	196	1912	4	1	広告		郵付四			ページ赤紙。
10	4	196	1912	4	1	社論	釈尊の精神		1		
10	4	196	1912	4	1	修養	成功病の清流剂	文学博士 前田慧雲	4		
10	4	196	1912	4	1	修養	経世集(其二)	道元聖彦	7		
10	4	196	1912	4	1	修養	一休弘法大師二師問答		10		(一日英語)
10	4	196	1912	4	1	修養	聖徳広大 (観所御處止)		11		
10	4	196	1912	4	1	編輯余言		(續索)			
10	4	196	1912	4	1	増補	幸福とは何ぞや(杏林會講演筆記)	妻木直良	12		
10	4	196	1912	4	1	増補	蘭恩を思ふ(上)	文学士 八木光貴	21		
10	4	196	1912	4	1	増補	六号文字		24		
10	4	196	1912	4	1		欧州旅行記(完)	マスターオブ、アーツ 谷川義男	25		
10	4	196	1912	4	1	漢詩	早春雜詠四首／蜀江治春	大阪 岐山人	29		
10	4	196	1912	4	1	短歌	燈	野村紫光	29		
10	4	196	1912	4	1	短歌	彼の淋しみ	風儒子	29		
10	4	196	1912	4	1	清談	自己觀察の二面	桑土虎角	30		(小田原の客舎にて)

10	4	196	1912	4	1	清談	悲劇より得たる教訓 船までの歌	豊田大策	33	
10	4	196	1912	4	1	清談	親鸞聖人の人格を懐ふ(下)	和不染	36	
10	4	196	1912	4	1	清談	親鸞聖人 聖蹟巡礼(完結)	山名浩泉	38	
10	4	196	1912	4	1	清談	峨眉山紀行	小車経雄	41	
10	4	196	1912	4	1	清談	「清美と芸ふ事は…」	カスカー、ワイルド	42	
10	4	196	1912	4	1	史蹟	僧徒小伝(承前)	カスカー、富士川游	43	
10	4	196	1912	4	1	史蹟	朝鮮高僧伝(完結)	古谷清	44	
10	4	196	1912	4	1	対話	誕生会	京城 山内藤洞	50	
10	4	196	1912	4	1	翻譯	小説 暗闇	二尺草	54	
10	4	196	1912	4	1	翻譯	小説 小犬	絳里	56	
10	4	196	1912	4	1	談柄	夫人と園芸	横井時敬	57	(毫国婦人)
10	4	196	1912	4	1	談柄	真勇を褒ふの四要素	高島平三郎	57	(法の寶)
10	4	196	1912	4	1	談柄	余が参禅の経路	河野広中	58	(機軸)
10	4	196	1912	4	1	談柄	たよるる家庭	丸鬼男爵	59	(六次新報)
10	4	196	1912	4	1	談柄	子女の教育	岡田博士	59	(日本婦女新聞)
10	4	196	1912	4	1	談柄	胡蝶録	武本生	60	(基督教世界)
10	4	196	1912	4	1	談柄	布教使の官更化を誓む	松清	60	
10	4	196	1912	4	1	譯海	僧様尊者晩年行状	眞展教導	61	
10	4	196	1912	4	1	譯海	北海孤僧宗洞師を懐ふ	土谷剣雄	63	
10	4	196	1912	4	1	仏教唱歌	春の日曜教会	ひろあき	65	
10	4	196	1912	4	1	仏教唱歌	四季の歌		65	
10	4	196	1912	4	1	仏教唱歌	たよるよけに		65	
10	4	196	1912	4	1	仏教唱歌	空閑譚		66	
10	4	196	1912	4	1	翻譯	夢	絳里	66	
10	4	196	1912	4	1	雜業	公使問題と宗教	天津慈峯	67	
10	4	196	1912	4	1	雜業	故井上智赤君を追悼す	西島亨了	69	
10	4	196	1912	4	1	雜業	随感録	長念寺秀南	69	
10	4	196	1912	4	1	お伽噺	蛇のお葬	刀生	71	
10	4	196	1912	4	1	漢詩	城曹蒲翁	天放 秋月新	73	
10	4	196	1912	4	1	漢詩	壬子月詠詠社集次字園主人韻	絳里 村岡良弼	73	
10	4	196	1912	4	1	漢詩	初春雪賦 他	絳里 小泉重介	73	
10	4	196	1912	4	1	漢詩	春日偶成 他	梅園 古江吉教	73	
10	4	196	1912	4	1	漢詩	堤上春遊 他	蓮井天龍	73	
10	4	196	1912	4	1	漢詩	寒夜偶成	相山真証	73	
10	4	196	1912	4	1	俳句	冬雑咏	南浪／虎巖／蜚覇郎／枚々／ 喜舟／苔雨／無仏／猶存／六 竹／美鈴／泉水／其水／雪月 子／霽水／三良／蕙子／佳保 ／瑠石／白雨／錦桜／碧嶺 ／風明／自園鼓／草堂／是露 ／狩来婦／澄星／水巴	74	湊辺水巴選
10	4	196	1912	4	1	俳句	前号正誤		75	
10	4	196	1912	4	1	俳句	俳句腰題		75	
10	4	196	1912	4	1	報道	日本文壇 教授		75	
10	4	196	1912	4	1	報道	いちしろき仏教信者		75	
10	4	196	1912	4	1	報道	南極探險隊の帰朝期		76	
10	4	196	1912	4	1	報道	開院後の早稲田病院		76	
10	4	196	1912	4	1	報道	賢寺子弟教養所		76	
10	4	196	1912	4	1	報道	皇后御寄進の門		76	
10	4	196	1912	4	1	報道	女中の為に講話会		77	
10	4	196	1912	4	1	報道	兼老法堂の内容		77	
10	4	196	1912	4	1	報道	逝ける諸谷川彦氏		77	
10	4	196	1912	4	1	報道	致我の上り下り		77	
10	4	196	1912	4	1	報道	山脇女史の奇特		77	
10	4	196	1912	4	1	報道	三教会同は一回展		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	中華仏教会設立		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	真宗勸学院の活躍		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	仏教尚書会		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	仏教大学問題論議者		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	大谷玄妙開眼後著		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	『大日本仏教全書刊行』		78	
10	4	196	1912	4	1	報道	京都仏教記者講話会		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	西派の産業奨励布教		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	九段倶楽部と東派		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	蒙古活仏の氣勢		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	宗教教育家大懇親会		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	会同後の救世軍		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	海東本願寺近況		79	
10	4	196	1912	4	1	報道	誕生会		79	
10	4	196	1912	4	1	新刊紹介	新氣運 伊藤証儀著		80	
10	4	196	1912	4	1	新刊紹介	南半球五万里 井上円了述		80	
10	4	196	1912	4	1	新刊紹介	國民道徳の模範 文学博士高橋順治郎著		80	「高橋順次郎」の誤植か。
10	4	196	1912	4	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左 記宛に送られたし	美木直良	80	
10	4	196	1912	4	1	社告	広告講読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送 られたし	大樹園	80	
10	4	196	1912	4	1	社告	お伽噺と対話 (投稿歓迎)		80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
10	5	197	1912	5	1	広告		巻終裏		
10	5	197	1912	5	1	広告		前付一		
10	5	197	1912	5	1	目次		前付二		
10	5	197	1912	5	1	目次	本誌前号要目	前付三		
10	5	197	1912	5	1	広告		前付四		
10	5	197	1912	5	1	社論	精神界の恩人	記者	1	
10	5	197	1912	5	1	社論	宗教図書館の必要	記者	3	
10	5	197	1912	5	1	社論	宗教に関する風説		3	
10	5	197	1912	5	1	雑業	宗教道徳と宗教	文学博士 前田慧雲	3	
10	5	197	1912	5	1	雑業	経世集(其五)	流石源漢	7	
10	5	197	1912	5	1	博識	平安朝仏教と鎌倉仏教	文学博士 村上真緒	11	
10	5	197	1912	5	1	博識	主義の親鸞聖人	文学博士 高橋順次郎	14	
10	5	197	1912	5	1	博識	閑暇を思ふ	文学士 八木光貴	19	
10	5	197	1912	5	1	社告	お伽噺と対話 (投稿歓迎)		21	
10	5	197	1912	5	1	清談	無碍の一道の念仏者	和不染	22	
10	5	197	1912	5	1	清談	礼讃の本源は知恩報徳にあり	井上尽奥	29	
10	5	197	1912	5	1	翻譯	野狐	小野慈人	34	
10	5	197	1912	5	1	唱歌	歌謡会	ひろあき	37	
10	5	197	1912	5	1	唱歌	光華無量	ひろあき	37	
10	5	197	1912	5	1	唱歌	春の歌	小野慈	38	
10	5	197	1912	5	1	短歌	春のころ	麝香撫子	38	
10	5	197	1912	5	1	短歌	わが胸	鳥信子	39	
10	5	197	1912	5	1	短歌	薈	若光山人	39	
10	5	197	1912	5	1	譯海	米蘭に於ける仏教状聞	佐藤巖英	40	
10	5	197	1912	5	1	譯海	専法の觀念	農商務省参事官 法学士 松 本宗治	45	原文ママ。
10	5	197	1912	5	1	譯海	憧憬と寒夜	神の生活主義 宮崎虎之助	47	
10	5	197	1912	5	1	史蹟	釈尊の感徳と説法	風潮知門	49	
10	5	197	1912	5	1	史蹟	親鸞聖人と真宗(五)	若光 野村良生	55	
10	5	197	1912	5	1	編輯余言			58	
10	5	197	1912	5	1	答問	疑問四条	平門 泉田生	59	
10	5	197	1912	5	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	59	
10	5	197	1912	5	1	答問	大庭の書讀	北澤道 高橋倉五郎	61	
10	5	197	1912	5	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	61	
10	5	197	1912	5	1	答問	活動主義と信願主義	南港 水門生	61	
10	5	197	1912	5	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	61	
10	5	197	1912	5	1	雜業	常陸巡拝の印象	荒北	62	
10	5	197	1912	5	1	雜業	市間記(上)	白豪軒主投	63	
10	5	197	1912	5	1	雜業	偶感数則	さて生	65	
10	5	197	1912	5	1	雜業	法号集の序	紫寂生	66	
10	5	197	1912	5	1	雜業	法号集(一)	藏谷紫江	67	
10	5	197	1912	5	1	雜業	自筆の歌	坂田孝徳	68	
10	5	197	1912	5	1	雜誌	大衆五續論雜誌(承前々号)	美木直良	69	
10	5	197	1912	5	1	漢詩	四月七日詠詩社聯句 他	福井学園／黒部祐華／芹沢刀 川／平野透庵／三谷耕雲／秋 月天放／丸山竜川／高橋竹達	72	
10	5	197	1912	5	1	漢詩	藤江君令堂八十壽言次中洲先生韻 他	怡齋 大島正人	72	
10	5	197	1912	5	1	漢詩	東華看花二首 他	島淵 前田慧雲	72	
10	5	197	1912	5	1	漢詩	秋風 他	三谷伸	72	
10	5	197	1912	5	1	漢詩	菊花值雨 他	天龍 蓮井哲也	72	
10	5	197	1912	5	1	漢詩	春雨 他	春樹 小泉慶芥	72	

10	5	197	1912	5	1	俳句	春雑詠	南浪／雨村／六竹／蜜韻郎／てふ女／虎巖／孤舟／牛歩／碧雲居／恵子／枚々／風明／暮舟／小嶺／美鈴／青輪子／圭保／煮水／是露／錦枝／煮泉／浦家／俱子／眉仙／／草／天風／旭亭／桃村／梨堂／時庵子／落天子／苔雨／云人／無仏／十黄／其水／猶存	73	渡辺水巴選
10	5	197	1912	5	1	俳句	前号正誤		74	
10	5	197	1912	5	1	俳句	俳句課題		74	
10	5	197	1912	5	1	報道	鮮人仏教高等学院		74	
10	5	197	1912	5	1	報道	オツト博士の仏教視察		74	
10	5	197	1912	5	1	報道	広済会施設近況		75	
10	5	197	1912	5	1	報道	総持寺大募財		75	
10	5	197	1912	5	1	報道	日本の古塔		75	
10	5	197	1912	5	1	報道	新田家の大学敷地確定		75	
10	5	197	1912	5	1	報道	淨興寺独立運動		75	
10	5	197	1912	5	1	報道	仙台別院建設計画		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	家康公三百年祭		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	高派末寺僧侶大会		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	那蘇教徒の活動		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	救世軍の白米献書状		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	湖州持道家の帰郷		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	三代田高女学寮式		76	
10	5	197	1912	5	1	報道	米田仏教歌謡		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	三丈六尺の大仏		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	築地本願寺の法要		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	平子鉄嶺氏追悼会		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	浅草寺本願寺別院法要		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	般若隆延会の賑ひ		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	青年会の将棋会		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	同和学園の来賓講入		77	
10	5	197	1912	5	1	報道	石見重信師の訃		78	
10	5	197	1912	5	1	報道	統一閣の開堂式		78	
10	5	197	1912	5	1	報道	増上寺の開忌		78	
10	5	197	1912	5	1	報道	白隠禪師の末裔		78	
10	5	197	1912	5	1	報道	開帳の総収入二十五万円		78	
10	5	197	1912	5	1	報道	募財百五十万俵		78	
10	5	197	1912	5	1	談柄	駒場の療養を疾する最良方法	横田十次郎	78	(素案之日本)
10	5	197	1912	5	1	談柄	稲荷の記述	記者	79	(紙の世界)
10	5	197	1912	5	1	談柄	全道論と共に親道論が必要	文学博士 新渡戸稲造	79	(素案之日本)
10	5	197	1912	5	1	談柄	一万二万の財産では電車にも乗らぬ独逸人	中島徳蔵	79	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	如庵雜話 近重喜彦著		79	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	信仰清話		79	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	七里和上言行録 浜口惠理編		79	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	三教合同と将来の宗教 佐藤範雄述		80	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	果報と分限 河崎麗了著		80	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	聖人の一生 伊勢勤学院伝道部編		80	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	カトモの友 築地本願寺少年会発行		80	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	仏の 香田派少年会発行		80	
10	5	197	1912	5	1	新刊紹介	教団時報 第二号 大阪市同社発行		80	
10	5	197	1912	5	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	栗木直良	80	
10	5	197	1912	5	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80	
10	5	197	1912	5	1	編輯余言			80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
10	6	198	1912	6	1	広告				素紙裏
10	6	198	1912	6	1	広告				附付一
10	6	198	1912	6	1	目次				附付二
10	6	198	1912	6	1	目次				附付三
10	6	198	1912	6	1	広告				附付四
10	6	198	1912	6	1	社論	支那に於ける仏教改新運動	記者	1	
10	6	198	1912	6	1	修養	光輝ある生活	文学博士 前田慧雲	4	
10	6	198	1912	6	1	修養	詩世集(其四)	蓮元翠溪	8	
10	6	198	1912	6	1	修養	宗教の三大要素	文学博士 谷本富	11	(太陽)
10	6	198	1912	6	1	博識	表現の法理	法学博士 兎克彦	12	是一篇は去五月十九日、東京仏教青年会が帝國教育会に於て春季講演を開きたる時、法学の大家にして且つ仏教研究を以て有名な兎博士演説の主要なり。立脚地を異にしたる見地より仏教々理を活用せらるゝ博士の識見は仏教徒の熟読すべき点なりと信ず文責元より記者に在り……一記者
10	6	198	1912	6	1	博識	人格と道徳(上)	文学士 藤井健治郎	15	是一篇は法科大学教室に於ける哲学会春季大会の講演を筆記したるものにして、文責本より記者に在り……一記者
10	6	198	1912	6	1	博識	他力教の信仰と道徳とは衝突せず	杉紫朗	20	
10	6	198	1912	6	1	談柄	精神と肉体	伯根 大隈重信	23	(真人)
10	6	198	1912	6	1	談柄	大事と小事	文学士 下田次郎	23	(弘道)
10	6	198	1912	6	1	談柄	印度仏教の福徳會	文学士 大谷勝真	24	(教済)
10	6	198	1912	6	1	談柄	支那の國民性	文学士 宇野哲人	24	(支那学会講演)
10	6	198	1912	6	1	お伽噺	餅の罰	在京城 節洞	25	
10	6	198	1912	6	1	清談	我等の宗教	和不知	28	
10	6	198	1912	6	1	清談	心は蛇蝎の如くなり	井上尽忠	30	
10	6	198	1912	6	1	清談	聖賢の人生	豊田大誓	33	
10	6	198	1912	6	1	修養	成道當時の眼裏(上)	文学士 長井真琴	35	
10	6	198	1912	6	1	修養	龍聖人と真宗(六)	能水 野村良生	38	
10	6	198	1912	6	1	修養	精神治療秘訣十五則	筑田紫陵	42	
10	6	198	1912	6	1	支那仏教	中華仏教協會の嚮文		43	
10	6	198	1912	6	1	支那仏教	共和国の仏教	水野六休	45	
10	6	198	1912	6	1	少年訓話	少年時代(一)	坂田国典	49	
10	6	198	1912	6	1	編輯余言	〔長井文学士は高橋博士の下で…〕		51	
10	6	198	1912	6	1	史蹟	僧侶小伝(承前々号)	トクトル 富士川游	52	
10	6	198	1912	6	1	修養	長寿寺の遺蹟	長尾教通	53	
10	6	198	1912	6	1	答問	龍虎心について	小倉市 柏山生	55	
10	6	198	1912	6	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	55	
10	6	198	1912	6	1	答問	おツギ婆の信仰につきて	在米 A生	57	
10	6	198	1912	6	1	答問	答へて曰く	柏棲道人	57	
10	6	198	1912	6	1	談柄	無信仰の悲慘	島田三郎	59	(道)
10	6	198	1912	6	1	談柄	金方村五左衛門の話	大内青嶺	59	(伝道)
10	6	198	1912	6	1	談柄	文明と精神病	小林一郎	60	
10	6	198	1912	6	1	談柄	山上百景	文学博士 三宅鑑一	60	(人道)
10	6	198	1912	6	1	雜覽	峨眉山日記(中)〔承前々号〕	井上尽忠	61	
10	6	198	1912	6	1	雜覽	奇聞録(下)	小車線雄	63	
10	6	198	1912	6	1	雜覽	附記	白雲軒主	65	
10	6	198	1912	6	1	雜覽	法号集(二)		67	(宗教界)
10	6	198	1912	6	1	緊急社告	〔本年も最早前半期の決算期と相成り候間…〕	鎌谷紫江	67	
10	6	198	1912	6	1	雜覽	経緯居士追悼の陳列会	警世発行所 大樹園	69	誌代納付の勧告
10	6	198	1912	6	1	社告	〔本誌は少年教養、日曜学校の教材に資せんがため、…〕	六号生	70	
10	6	198	1912	6	1	談話	大乗五論論議談(承前号)		70	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	五月五日燕詩社寄句 他	栗木直良	71	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	龍龍島島舟中作 他	福井寺園／黒部社華／香橋鶴洲／根岸無等／三谷耕雲／平野逐鹿／指刀	74	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	龍龍島島舟中作 他	倉澤 前田慧雲	74	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	夢境観残花 他	菫川 丸山餅	74	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	惜花	耕雲 三谷仲	74	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	春日寄某上人 他	南園 古江宣教	74	
10	6	198	1912	6	1	漢詩	送春 他	文鏡 蓮井哲也	74	
10	6	198	1912	6	1	俳句	夏雑詠	南嶺／衣桁／甲二／蜜韻郎／小嶺／煮水／稻水／圭保／苔雨／畦堂／錦枝／是露／蛇蝎／硝石	75	渡辺水巴選
10	6	198	1912	6	1	俳句	俳句課題		75	
10	6	198	1912	6	1	報道	日本のモルモン宗		75	
10	6	198	1912	6	1	報道	回回教徒の相互救済		75	
10	6	198	1912	6	1	報道	朝鮮円宗近況		76	
10	6	198	1912	6	1	報道	中学校長会議と宗教質問		76	

10	6	198	1912	6	1	報道	同志社大学開校式		76	
10	6	198	1912	6	1	報道	西本願寺降誕会		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	田中善立氏当選		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	玉輪塔と石槨		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	東京聯合会葬会		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	三田神学全経路		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	日本に於けるマホメット教		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	日蓮禪師歿迎会		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	伝教大師全集の予約出版		77	
10	6	198	1912	6	1	報道	弘法大師降誕会祝賀会		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	都会病の一例		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	仏教大学攻読院		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	虚性海雲の葬告		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	同和学園の発刊		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	生駒大の創立十周年祭典		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	真宗勧学院漢言語伝の文法理		78	
10	6	198	1912	6	1	報道	梅子女史の禪寺観		79	
10	6	198	1912	6	1	報道	新工事の奈良大仏殿		79	
10	6	198	1912	6	1	報道	蘭田宗恵師		79	
10	6	198	1912	6	1	報道	泰山大学の留学生		79	
10	6	198	1912	6	1	報道	関西仏教の法議		79	
10	6	198	1912	6	1	報道	戒壇寺の新住僧		79	
10	6	198	1912	6	1	報道	田中哲学仏学要義運動		79	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	大乗起信論講話 加藤咄堂著		80	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	真人偽人 久津見蔵村		80	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	赤文集 堤利彦著		80	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	明教雜誌 第一号		80	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	般若の教済 吉田修夫著		80	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	臨濟学概 朝龍高等学院		80	
10	6	198	1912	6	1	新刊紹介	大乗教 第一号		80	
10	6	198	1912	6	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	栗木直良	80	
10	6	198	1912	6	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80	
10	6	198	1912	6	1	社告	第六十九頁に緊急の社告あり一読を乞ふ。		80	誌代納付の勧告について。以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。
10	7	199	1912	7	1	広告				素紙裏
10	7	199	1912	7	1	広告				附付二
10	7	199	1912	7	1	目次				附付二
10	7	199	1912	7	1	目次	本誌前号要目			附付三
10	7	199	1912	7	1	目次				附付四
10	7	199	1912	7	1	仏教	宗教の前途に対する世論	記者		
10	7	199	1912	7	1	社説	支那に於ける第二革命	記者		
10	7	199	1912	7	1	社説	物質の進歩と精神の退歩	文学博士 前田慈葉	4	
10	7	199	1912	7	1	社説	近世集 其五	道元聖漢	6	
10	7	199	1912	7	1	編輯余言			10	
10	7	199	1912	7	1	神議	教育上の一弊害	文学博士 井上円了	11	記者曰くこの一篇は去月八日東洋大学の同窓会に於ける講演の大意にて文責本より記者に在り
10	7	199	1912	7	1	神議	現代人の宗教要求と教家の態度	西谷順賢	14	
10	7	199	1912	7	1	神議	人格と道徳(下)	文学士 藤井健治郎	17	この篇は頁の都合で功利説を駁した一頁丈次号へ廻します
10	7	199	1912	7	1	翻譯	山奥より	無何有郷人	21	
10	7	199	1912	7	1	翻譯	同行三人(住蓮安家と鈴虫松虫)	馬場春吉	24	
10	7	199	1912	7	1	翻譯	神智洞達	重原雅亮記	28	
10	7	199	1912	7	1	翻譯	東の真蹟	和不受	31	
10	7	199	1912	7	1	翻譯	龍眼の人生	豊田大葉	35	
10	7	199	1912	7	1	翻譯	聖の少年教金	ひろあき	38	
10	7	199	1912	7	1	談柄	白粉を塗けぬ村(伊予國の模範村)		39	(伊予日々新聞)
10	7	199	1912	7	1	談柄	業駒は身体の良心	文学士 下田次郎	39	(婦人圖報春季特別号)
10	7	199	1912	7	1	談柄	同情と感化	加藤咄堂	39	(修養)
10	7	199	1912	7	1	談柄	製菓器として見た人間の価値	計川巳之助	40	(斯民家庭)
10	7	199	1912	7	1	談柄	昇法の精神と提綱	鎌田栄吉	40	(道)
10	7	199	1912	7	1	談柄	白蘭門下のおさつ女	南天梅郎洲	40	(梅嶺)
10	7	199	1912	7	1	譯海	現代思潮概	境野黄洋	41	この一篇は去月八日上宮教会に於て講演せられたる大意にて文責記者に在り
10	7	199	1912	7	1	翻譯	成道當時の釈尊	文学士 長井真琴	43	
10	7	199	1912	7	1	翻譯	(自護正教最勝等…)		45	(出曜録)
10	7	199	1912	7	1	翻譯	親鸞聖人と真宗(七)	荻光 野村良生	46	
10	7	199	1912	7	1	少年園	少年時代(二)	坂田国英	51	
10	7	199	1912	7	1	少年園	守袋	石狩 打木善星	53	
10	7	199	1912	7	1	少年園	遺物の榎木鉢	清原恭寿	55	(以下は六十八頁下段へつゞく)
10	7	199	1912	7	1	答問	動機の原因	丹波 章間生	60	
10	7	199	1912	7	1	答問	答へて曰く	柏鎌道人	60	
10	7	199	1912	7	1	答問	如來の光焔について	小倉市 柏山生	61	
10	7	199	1912	7	1	答問	答へて曰く	柏鎌道人	62	
10	7	199	1912	7	1	支那	偉大の伝(承前号)	トクトル 富士川游	64	
10	7	199	1912	7	1	支那	支那の教育	水野梅嶺	66	
10	7	199	1912	7	1	支那	芥子心	ひろあき	67	
10	7	199	1912	7	1	少年園	(少年園)……五十九頁続き	清原恭寿	68	
10	7	199	1912	7	1	支那	逝ける二人	栗木生	69	藤等忍と遠野斧山の追悼文。
10	7	199	1912	7	1	支那	予が如世の方針	館本芥葉	70	(神)
10	7	199	1912	7	1	支那	大衛スピノザの一生	細川梧蔭	70	(仏教新聞)
10	7	199	1912	7	1	短歌	(この春は、…)	近江紅洋	71	
10	7	199	1912	7	1	短歌	はふりの別	ひろあき	71	二『わが墓』より—
10	7	199	1912	7	1	短歌	春	鹿嶋子	71	
10	7	199	1912	7	1	漢詩	六月二日演詠詩社聯句 他	福井学園／岡崎春石／村岡種斎／平野遼鹿／寺田晩節／高橋鶴洲	72	
10	7	199	1912	7	1	漢詩	惜花	天放 秋月新	72	
10	7	199	1912	7	1	漢詩	閑蟬	鎌倉 三谷仲	72	
10	7	199	1912	7	1	漢詩	次女新野大井移居詠贈	高崎 西川北	72	
10	7	199	1912	7	1	漢詩	(壬子夏五) 他	細田 古江盲教	72	
10	7	199	1912	7	1	漢詩	初夏田園雜興 他	蓮井天龍	72	
10	7	199	1912	7	1	俳句	夏雜詠	三千里／無仏／花酔／牧々／兼水／圭保／苔雨／叢泉／雨村／巴路／衣桁／十黄／蜷蕨郎／独樂／畦堂／眉仙／閑堂／篠光／天風／梨花／不倒翁／瀟湘／桃村／落天／呉子／旭幸／笠城／輪葉／蝶女／甲二／是露／錦桜	73	渡辺水巴選
10	7	199	1912	7	1	俳句	俳句課題		74	
10	7	199	1912	7	1	報道	樺公誹謗問題		74	
10	7	199	1912	7	1	報道	森新湯泉知事と樺公罵倒事件		74	
10	7	199	1912	7	1	報道	増上寺と浮道人研究会		74	
10	7	199	1912	7	1	報道	天誼会研究誌		74	
10	7	199	1912	7	1	報道	天誼教の大本伝道		75	
10	7	199	1912	7	1	報道	天誼仏教研究会		75	
10	7	199	1912	7	1	報道	貞妻の感化(放蓮の夫愼愼す)		75	
10	7	199	1912	7	1	報道	同情と寄寓の志		75	
10	7	199	1912	7	1	報道	怒濤を冒して人命を救ふ		75	
10	7	199	1912	7	1	報道	江木氏の素業十戒		75	
10	7	199	1912	7	1	報道	古社寺保存整理		76	
10	7	199	1912	7	1	報道	細民一万五百人		76	
10	7	199	1912	7	1	報道	赤松慈縁会		76	
10	7	199	1912	7	1	報道	朝鮮と宗教		76	
10	7	199	1912	7	1	報道	朝鮮移住民と宗教		76	
10	7	199	1912	7	1	報道	朝鮮に於ける伝道対照		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	慈善の定義		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	日蓮正宗の認可		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	東大卒業生の論文		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	香澤本願寺		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	宗教研究機関誌		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	宗教研究会日誌		77	
10	7	199	1912	7	1	報道	東武西武表参道の計画		78	
10	7	199	1912	7	1	報道	桃瑞超師の講演		78	
10	7	199	1912	7	1	報道	高田派宗学研究会		78	
10	7	199	1912	7	1	報道	慈覚大師遺品		78	
10	7	199	1912	7	1	報道	涅槃少年の救済策		78	
10	7	199	1912	7	1	報道	早稲田病院臨牀近況		78	
10	7	199	1912	7	1	報道	神仏と神官僧侶		79	

10	7	199	1912	7	1	報道	日蓮大学長新任		79	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	内外教訓物語(地之巻) 馬場冷佑編		79	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	明治説教 因縁大案 新井源光撰		79	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	喜劇 出来ない相談 太郎冠者作		79	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	流れ義 藤井瑞枝著		79	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	仏教読本 文学士 小笠原秀寒著		80	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	日曜日 第一巻第一号		80	
10	7	199	1912	7	1	新刊紹介	中央商業学校創立五十週年 記念号 中央商業校友会		80	
10	7	199	1912	7	1	社告	原稿及び寄贈高官の雑誌書籍等・編輯に関する件はすべて左記宛に送られたし	妻木直良	80	
10	7	199	1912	7	1	社告	広告購読及び会計に関する件はすべて従前の通り左記宛に送られたし	大樹園	80	
10	7	199	1912	7	1	緊急社告	〔前号の社告の如く本月は前半期の決算期と相成り…〕	警世発行所 大樹園	80	以下大谷所蔵本では巻末まで製本時に切り取り。